

2021 年 研究業績

〔Researches and Social Works in 2021〕

研究業績

■ 河田 恵 昭

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|------------|------------|--------------------------|---|
| (著書) 絆 | 共著 | 2021年3月11日 | ウェイツ | まえがき、3-1 津波防災の3要素～自助・共助・公助～, pp.1-2, 124-134 |
| マンガでわかる 災害の日本史 | 防災監修 | 2021年2月12日 | 池田書店 | pp.255 |
| (学術論文) | | | | |
| 変貌する災害列島と縮災 ,No.57, 新型コロナウイルス感染症拡大の縮災対策 | 単著 | 2021年1月1日 | ウォーターアンドライフ社 | Water&Life, No.657, pp.26 |
| 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19), 拡大も抑える災害文化 | 単著 | 2021年1月10日 | 全日本自治団体労働組合 | 自治労通信, No.801, pp.12-13 |
| 自治体防災の先端的実践論, 第10回, 災害を語り継ぐための初夢「防災絵本100年計画」実現へ | 単著 | 2021年1月18日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.404, pp.40-41 |
| 書評 『阪神・淡路大震災における学校避難所の研究～「記憶」と「記録」を継承するために～』 第一版 | 単著 | 2021年1月31日 | 神戸学院大学 人文学会 | 人間文化 H & S, No.48, pp111-114 |
| 変貌する災害列島と縮災 ,No.58, 巨大外力の「想定外」から未曾有被害の「相転移」へのパラダイムシフト | 単著 | 2021年2月1日 | ウォーターアンドライフ社 | Water&Life, No.658, pp.22 |
| 自治体防災の先端的実践論, 第11回, 迷惑施設の建設に欠かせない住民の信頼感 | 単著 | 2021年2月15日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.406, pp.42-43 |
| 変貌する災害列島と縮災 ,No.59, 新常态時代に大量の災害情報をどう処理するか | 単著 | 2021年3月1日 | ウォーターアンドライフ社 | Water&Life, No.659, pp.22 |
| 減災のまちづくりは進んだか | 単著 | 2021年3月1日 | ぎょうせい | ガバナンス, No.239, pp20-22 |
| 自治体防災の先端的実践論, 第12回, 災害検証は災害復興事業に活かせるか | 単著 | 2021年3月15日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.408, pp.38-39 |
| 東日本大震災の総括の試みと縮災 | 単著 | 2021年3月25日 | 公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構 | 21世紀ひょうご, Vol.30, pp.3-17 |
| 災害前から復興まちづくりの計画策定を住宅事業者中心に取り組みが必要 | 単著 | 2021年3月26日 | 創樹社 | ハウジング・トリビュン, Vol.616, pp.22-23 |
| 新型コロナウイルス感染症拡大は災害である | 単著 | 2021年3月29日 | 政策研究センター | 日本の公共事業 (2020年度版), pp.12-21 |
| 相転移する社会災害への対処 — COVID-19と豪雨災害の場合 — | 単著 | 2021年3月30日 | 関西大学社会安全学部 | 社会安全学研究, Vol.11, pp.37-56 |
| 濱口梧陵は日本が生んだ国際的偉人だ! | 単著 | 2021年3月31日 | 稲むらの火の館 | ～濱口梧陵生誕200年記念～「濱口梧陵学のすすめ」, pp.14-16 |
| 巻頭言 | 単著 | 2021年3月31日 | 関西大学社会安全学部社会安全研究科・社会安全学部 | 社会安全学研究, Vol.11, pp. i - iv |
| 変貌する災害列島と縮災 ,No.60, 検証事業に必要な「属人的要因」の検討 | 単著 | 2021年4月1日 | ウォーターアンドライフ社 | Water&Life, No.660, pp.22 |
| コロナ感染症と共存する社会の防災対策 | 単著 | 2021年4月1日 | 中央文化社 | 地方議会人, 第51巻, 第11号, pp.12-17 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第1回, 国土強靱化基本法で豊かな国になれるのか | 単著 | 2021年4月19日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.410, pp.42-43 |
| 巻頭随想 社会現象の「相転移」発生を防ぐのが防災対策の鍵 | 単著 | 2021年4月30日 | 一般社団法人 消防防災科学センター | 消防防災の科学, No.144, pp.4-7 |
| 変貌する災害列島と縮災 ,No.61, 雪崩が起きると, 土石流と同じくどんどん加速する | 単著 | 2021年5月1日 | ウォーターアンドライフ社 | Water&Life, No.661, pp.22 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第2回, SDGsは「開発目標」であり文化を含めた「発展目標」ではない | 単著 | 2021年5月17日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.412, pp.42-43 |
| 東日本大震災から10年を迎えて | 単著 | 2021年5月31日 | 日本自然災害学会 | 自然災害科学, Vol.40, No.1, pp.1-4 |
| 変貌する災害列島と縮災 ,No.62, 新型コロナウイルス感染症を収束させるために | 単著 | 2021年6月1日 | ウォーターアンドライフ社 | Water&Life, No.662, pp.22 |

| | | | | |
|--|--------|-------------|-------------|------------------------------|
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第3回, 事前対策を無視した災害対策基本法の“基本的欠陥” | 単著 | 2021年6月21日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.414, pp.42-43 |
| 変貌する災害列島と縮災, No.63, 防災研究に必要な鋭い五感を維持する努力 | 単著 | 2021年7月1日 | ウォータアンドライフ社 | Water&Life, No.663, pp.22 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第4回, 「国際防災の10年」の誤算 事業は国連防災戦略が引き継ぐ | 単著 | 2021年7月17日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.416, pp.42-43 |
| 変貌する災害列島と縮災, No.64, 格差社会を是正できるのか | 単著 | 2021年8月1日 | ウォータアンドライフ社 | Water&Life, No.664, pp.22 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第5回, 地球温暖化により拡大する被害「常襲地帯」は死語, 至る所に危険性 | 単著 | 2021年8月18日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.418, pp.46-47 |
| 変貌する災害列島と縮災, No.65, 情報社会は情報が多ければ正しいという錯覚 | 単著 | 2021年9月1日 | ウォータアンドライフ社 | Water&Life, No.665, pp.22 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第6回, 熊本地震が示す災害救助法の限界と南海地震の予知不可能 | 単著 | 2021年9月20日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.420, pp.46-47 |
| 変貌する災害列島と縮災, No.66, 急激な地球温暖化が“動的平衡”を破綻させ, 新たな自然災害が発生する | 単著 | 2021年10月1日 | ウォータアンドライフ社 | Water&Life, No.666, pp.21-22 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第7回, 首都直下地震の脅威を前に「帝都復興計画」を見直す | 単著 | 2021年10月18日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.422, pp.48-49 |
| 変貌する災害列島と縮災, No.67, 9.11同時多発テロ後に創立されたミュージアムの役割 | 単著 | 2021年11月1日 | ウォータアンドライフ社 | Water&Life, No.667, pp.22 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第8回, 新型コロナウイルスの分岐点 拡大阻止への覚悟を示せなかった政府 | 単著 | 2021年11月15日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.424, pp.42-43 |
| 変貌する災害列島と縮災, No.68, 巨大災害となる社会現象の『相転移』の存在 | 単著 | 2021年12月1日 | ウォータアンドライフ社 | Water&Life, No.668, pp.22 |
| 過去の災害に学ぶ, 国土強靱化の分岐点, 第9回, 「相転移」と「想定外」による国難災害対策を急ごう | 単著 | 2021年12月20日 | 日本経済新聞社 | 日経グローバル, No.426, pp.38-39 |
| (その他, 論考・研究資料等) (新聞等) | 新聞社 | 掲載日 | ウェブ掲載 URL | |
| 官民一体の防災モデル発信 | 産経新聞 | 2021年1月17日 | | |
| 県民会議が「安全の日宣言」 | 神戸新聞 | 2021年1月17日 | | |
| 産業春秋 | 日刊工業新聞 | 2021年1月17日 | | |
| 防災ラジオステーション宣言! | 産経新聞 | 2021年1月23日 | | |
| 国難の今こそ本当の意味での危機管理を | 日本物流新聞 | 2021年1月25日 | | |
| ほうさい甲子園 | 毎日新聞 | 2021年1月29日 | | |
| 感染症と災害 どう対応 | 朝日新聞 | 2021年2月11日 | | |
| 東日本大震災10年 「今は災害前」意識しよう | 読売新聞 | 2021年3月10日 | | |
| 防災その先へ 常二備へヨ 南海トラフ地震 どう備える | 産経新聞 | 2021年4月19日 | | |
| 複合災害 富岳で予測 | 読売新聞 | 2021年7月29日 | | |
| コロナ拡大 空虚な言葉に | 産経新聞 | 2021年9月11日 | | |
| 「防災省」論戦は低調 | 神戸新聞 | 2021年10月27日 | | |
| 「心静かに, 幸せになって」県内ゆかりの地 | 神戸新聞 | 2021年10月27日 | | |
| 人と防災未来センター 入場者900万人突破 | 神戸新聞 | 2021年11月27日 | | |
| 震災教訓施設に900万人 | 読売新聞 | 2021年11月27日 | | |
| ほうさい甲子園 受賞校・団体決まる | 毎日新聞 | 2021年12月10日 | | |

研 究 業 績

| (テレビ・ラジオ出演) 番組タイトル | | 放送日 | 放送局 | 番組名 |
|--|----------|------------------------------------|-------------------------|---|
| 私たちは東日本大震災から何を学んだのか 「減災」の地域づくり・まちづくりは進んだか スーパー台風 和歌山県北部で震度5弱 | | 2021年3月4日 | NHK総合テレビ | 文研フォーラム2021 |
| | | 2021年3月6日 | NHK総合テレビ, Eテレ | 視点論点 |
| | | 2021年7月7日 | NHKBSプレミアム | 英雄たちの選択 |
| | | 2021年12月3日 | 関西テレビ | 報道RUNNER |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) 日本政府は「国際津波の日」を先導する Japanese government wants to establish the significance of World Tsunami Awareness Day | 単独 | 2021年7月1日 | 国際測地学・地球物理学連合 | 第30回国際津波シンポジウム2021 (宮城県仙台市東北大学災害科学国際研究所) |
| (招待講演) 震災時における地域の役割 ～阪神・淡路大震災から学んだこと～ 危機対応組織論～COVID-19～ | 単独 単独 | 2021年1月1日 ～3月31日公開 2021年1月8日 | 岡山ふれあいセンター 和泉市 | 岡山ふれあいセンター (大阪府高槻市関西大学高槻ミュージックキャンパス収録) 防災講演会(職員研修)(大阪府和泉市コミュニティセンター3F多目的ホール) |
| 「自主防災活動と地区防災計画」「企業・団体の事業継続」 | 単独 | 2021年1月16日 | 防災士研修センター | 泉佐野市防災士養成講座 (大阪府泉佐野市エブノ泉の森ホール) |
| 複合災害へのレジリエンス～コロナ・パンデミックと都市災害～ Building Resilience to Compound Disasters Including COVID-19 and Natural Hazards | 単独 | 2021年1月22日 | UNDDR (国連防災機関) | IRP フォーラム (兵庫県神戸市ポートピアホテル) |
| 「自主防災活動と地区防災計画」「企業・団体の事業継続」 | 単独 | 2021年1月23日 | 防災士研修センター | 防災士研修大阪1月コースB (大阪府大阪市シキボウホール) |
| 中小企業のBCP (事業継続計画) | 単独 | 2021年2月17日 | NTTドコモ | NTTドコモBCPセミナー (奈良県奈良市奈良センタービル) |
| 多発する災害の教訓～7月豪雨と熊本地震, 佐賀豪雨, 台風, コロナパンデミック～ | 単独 | 2021年2月19日 | 佐賀新聞社 | 唐津政経懇話会2月例会 (佐賀県唐津市唐津シーサイドホテル) |
| 災害多発・激化時代における持続可能な減災社会とは | 単独 | 2021年3月1日 | 地球環境技術推進懇談会 | 地球環境技術推進懇談会2020年度総会 (大阪府大阪市大阪科学技術センター) |
| 「地震と津波による災害」「土砂災害」 | 単独 | 2021年3月4日 | NTT-LS | 東京第8回防災士育成研修 (東京都港区 Learning Square 新橋) |
| 「災害文化」を創る動力源になる災害語り継ぎ | 単独 | 2021年3月14日 | 2020世界災害語り継ぎフォーラム 実行委員会 | 災害語り継ぎに関する研究成果出版物完成記念フォーラム (兵庫県神戸市人と防災未来センター) |
| 中小企業のBCP (事業継続計画) | 単独 | 2021年3月15日 | NTTドコモ | NTTドコモBCPセミナー (大阪府大阪市NTT西日本研修センター) |
| 近年の豪雨災害からCOVID-19における「相転移」の発生 | 単独 | 2021年3月16日 | JAPIC | JAPIC防災委員会 (東京都中央区鉄鋼会館) |
| 防災省(庁)の創設への提案 | 単独 | 2021年3月17日 | 震災対策技術展事務局 | 第25回震災対策技術展横浜 (神奈川県横浜市パシフィコ横浜) |
| 「地震と津波による災害」「土砂災害」 | 単独 | 2021年3月19日 | NTT-LS | 東京第7回防災士育成研修 (東京都港区 Learning Square 新橋) |
| 熊本の地震, 洪水, コロナ禍の教訓を活かす | 単独 | 2021年3月27日 | 熊本日日新聞 | 熊本地震復興シンポジウム (熊本県熊本市ホテル熊本テルサ) |
| 阪神淡路大震災後の災害と人道支援の歩みと到達点 | 単独 | 2021年3月27日 | 日本社会医学会 | 第61回日本社会医学会総会 (大阪府高槻市関西大学高槻ミュージックキャンパス収録) |
| 危機管理II 災害危機管理 | 単独 | 2021年4月20日 | 消防庁消防大学校 | 危機管理・防災教育科危機管理・国民保護コース(第11回) (東京都調布市消防大学) |
| 地震多発県・茨城の備え | 単独 | 2021年5月12日 | 茨城新聞社 | 茨城新聞政経懇話会5月例会 (茨城県水戸市ホテルテラス・ザ・ガーデン水戸) |

| | | | | |
|---|----------|-------------------------|-----------------------|---|
| 切迫する大規模自然災害に対する防災担当者の心がまえ | 単独 | 2021年5月25日 | 国土技術政策総合研究所 | 令和3年度防災・危機管理（災害対応及び港湾 TEC-FORCE）コース（Web 講話：大阪府高槻市関西大学高槻ミューズキャンパス） |
| 危機管理総論 | 単独 | 2021年6月・10月 | 日本危機管理士機構 | 危機管理士2級オンライン講座（東京都千代田区、明治大学駿河台キャンパス収録） |
| 南海地震という国難災害から日本を守る！子どもを守る～災害への事前の備え～ | 単独 単独 | 2021年6月2日 2021年6月11日 | 開明高等学校 京都府総合教育センター | 特別講演（大阪府大阪市開明高等学校） 令和3年度校長講座（京都府京都市京都府総合教育センター） |
| 中小企業のBCP（事業継続計画） | 単独 | 2021年6月29日 | NTTドコモ | NTTドコモBCPセミナー（大阪府大阪市NTT西日本研修センター本館） |
| 都市巨大災害論 | 単独 | 2021年6月30日 | 人と防災未来センター | 令和3年度春期エキスパートB研修（兵庫県神戸市人と防災未来センター） |
| 危機対応組織論 | 単独 | 2021年7月7日 | 人と防災未来センター | 令和3年度春期災害対応専門研修アドバンスコース（兵庫県神戸市人と防災未来センター） |
| 大阪府の災害を考える～医療機関はどう備えるべきか | 単独 | 2021年7月11日 | 大阪府保険医協会 | 第8回日常診療経験交流会記念講演（大阪府大阪市ドーンセンター） |
| わが国を災害に強くする～2011年東日本大震災から2021年熱海・土砂災害を経験して～ | 単独 | 2021年7月15日 | 麗澤中学校 | 特別講演（千葉県柏市麗澤中学校） |
| 国難災害の事前被害軽減策～相転移を見つける～ | 単独 | 2021年8月19日 | 震災対策技術展事務局 | 第8回震災対策技術展大阪（大阪府大阪市グランフロント大阪） |
| 努力すれば実現できる、より豊かな社会 | 単独 | 2021年8月20日 | LSO | 第8回震災対策技術展大阪（大阪府大阪市グランフロント大阪） |
| 洪水、高潮、津波避難問題と災害文化・幸福感 | 単独 | 2021年8月20日 | 震災対策技術展事務局 | 第8回震災対策技術展大阪（大阪府大阪市グランフロント大阪） |
| 新型コロナ・パンデミックの経験を活かした国難対策 | 単独 | 2021年8月26日 | 防犯防災総合展事務局 | 防犯防災総合展2021（大阪府大阪市インテックス大阪） |
| 防災省を創ると国難災害とならないのか？ | 単独 | 2021年8月26日 | 関西広域連合 | 防犯防災総合展2021（大阪府大阪市インテックス大阪） |
| 新発見！災害時の被害の「相転移」の発生を阻止する縮災対策 | 単独 | 2021年9月6～17日（オンライン開催） | 株式会社防災ログ | 防災・減災セミナー2021（大阪府高槻市高槻ミューズキャンパス収録） |
| 「行政の災害救助・応急対策」「自主防災活動と地区防災計画」 | 単独 | 2021年9月10日 | NTTラーニングシステムズ | 大阪第1回防災士育成研修（大阪府大阪市TKPゲートタワービル） |
| 最近の豪雨災害と新型コロナウイルス感染症対策 | 単独 | 2021年9月14日 | 内外情勢調査会 | 内外情勢調査会広島支部講演会（広島県広島市リーガロイヤルホテル広島） |
| 地球温暖化などを見すえた熊本県の防災・減災・縮災 | 単独 | 2021年9月22日 | 熊日サービス開発、熊本日日新聞社 | 熊日情報文化懇話会9月例会（熊本県熊本市ホテル日航熊本） |
| 国家防災政策論（1） | 単独 | 2021年9月25日 | 国際都市研究学院 | 国際都市研究学院講義（東京都港区政策研究大学院大学） |
| 国難災害に備える～新たな研究成果を適用する～ | 単独 | 2021年9月27日 | JAPIC | JAPIC防災委員会（東京都中央区鉄鋼会館） |
| 巨大地震や集中豪雨等に伴う企業防災、減災 | 単独 | 2021年9月29日 | 東洋紡 | 東洋紡防災セミナー（大阪府大阪市東洋紡本社） |
| 災害多発時代の都市・建築 | 単独 | 2021年10月1日 | 株式会社昭和設計 | 社内勉強会（大阪府大阪市（株）昭和設計） |
| 防災総論Ⅰ・Ⅱ | 単独 | 2021年10月3日 | 福岡市 | 博多あん・あん塾（福岡県福岡市消防局本部） |
| 間尺に合わない災害対策基本法～抜本的改正の必要性～ | 単独 | 2021年10月9日 | 兵庫県広域防災センター | 令和2年度ひょうご防災リーダー講座（兵庫県三木市兵庫県広域防災センター） |
| 多発・激化する豪雨災害と新型コロナウイルス感染症拡大の抑止策の提案 | 単独 | 2021年10月14日 | 埼玉県市議会 | 埼玉県市議会第一議長会セミナー（埼玉県蕨市役所） |
| 国家防災政策論（2） | 単独 | 2021年10月16日 | 国際都市研究学院 | 国際都市研究学院講義（東京都港区政策研究大学院大学） |
| 都市巨大災害論 | 単独 | 2021年10月21日 | 人と防災未来センター | 令和3年度秋期エキスパートB研修（兵庫県神戸市人と防災未来センター） |

研究業績

| | | | | |
|--|----|-------------|-------------------------------|---|
| 被災地からの挑戦～新型コロナウイルス対応：「国難克服」設立に向けて～ | 単独 | 2021年10月23日 | 健康まちづくり推進協会 | 防災市民サミット2021（兵庫県神戸市神戸県民会館） |
| 国家防災政策論（2） | 単独 | 2021年10月27日 | 国際都市研究学院 | 国際都市研究学院講義（東京都港区政策研究大学院大学） |
| 地震・洪水・土砂災害の縮災①事前対策～地震・津波による災害～ | 単独 | 2021年10月30日 | 奈良県 | 奈良県自主防災・減災リーダー研修（奈良県橿原市奈良県社会福祉総合センター） |
| 地震・洪水・土砂災害の縮災②事後対策～地震・津波による災害～ | 単独 | 2021年10月30日 | 奈良県 | 奈良県自主防災・減災リーダー研修（奈良県橿原市奈良県社会福祉総合センター） |
| 「地震、津波による災害」「自主防災活動と地区防災計画」 | 単独 | 2021年11月2日 | NTTラーニングシステムズ | 防災士育成研修（愛知県名古屋市アーバンネット名古屋ビル） |
| 濱口梧陵を世界の英雄にする！ | 単独 | 2021年11月5日 | 和歌山県 | 濱口梧陵偉業顕彰シンポジウム（和歌山県和歌山市和歌山県民文化会館） |
| 社会現象としての相転移の発見と国難災害対策 | 単独 | 2021年11月6日 | 一般社団法人日本機械学会 | 動力エネルギーシステム部門30周年記念講演会（オンライン配信：高槻ミュージアムキャンパス） |
| 災害としてのコロナパンデミックの危機管理 | 単独 | 2021年11月11日 | 春日井市 | 春日井安全アカデミー（愛知県春日井市役所） |
| 中小企業のBCP（事業継続計画） | 単独 | 2021年11月12日 | NTTドコモ | NTTドコモBCPセミナー（大阪府大阪市NTT西日本研修センター本館） |
| 来たる国難災害に備える | 単独 | 2021年11月13日 | 高槻ライズクラブ | CN60周年記念事業講演会（大阪府高槻市高槻芸術劇場） |
| 防災体制について学ぶ | 単独 | 2021年11月20日 | 四日市市 | 四日市市防災大学・ステップアップ、防災減災女性セミナー（三重県四日市市総合会館） |
| 災厄激化・多発時代のホテルの安定経営（BCPの活用）に関する提言 | 単独 | 2021年11月24日 | 日本ホテル協会 | 第38回トップセミナー（東京都港区芝パークホテル） |
| Building Resilience to Compound Disasters Including COVID-19 and Natural Disasters | 単独 | 2021年11月25日 | ポーランド文化国家遺産省・クラクフ美術技術博物館マンガ他 | ポーランド国際会議（ハイブリッド開催、録画映像上映、Facebook・YouTube同時中継） |
| 自然災害から命を守る | 単独 | 2021年12月3日 | 三重県紀北地域活性化局 | 令和3年度東紀州防災講演会（オンライン配信） |
| 「行政の災害対策と危機管理」「自主防災活動と地区防災計画」 | 単独 | 2021年12月8日 | NTTラーニングシステムズ | NTTドコモ関西グループ防災士育成研修（大阪府北区梅田DTタワー） |
| 最近の豪雨災害と新型コロナウイルス感染症対策 | 単独 | 2021年12月12日 | 福井市くらしの会 | 福井市消費者センター支部講演会（福井県福井市地域交流プラザ） |
| 地球温暖化による災害の激甚化 | 単独 | 2021年12月14日 | JAPIC | JAPIC防災委員会（東京都中央区鉄鋼会館） |
| 危機管理総論 | 単独 | 2021年12月15日 | 日本危機管理士機構 | 危機管理士2級講義（東京都千代田区、明治大学駿河台キャンパス収録） |
| 「地震、津波による災害」「自主防災活動と地区防災計画」 | 単独 | 2021年12月16日 | NTTラーニングシステムズ | ドコモ中国支社防災士育成研修（広島県広島市JAビル） |
| 氾濫の変化とタイムライン | 単独 | 2021年12月17日 | 水防災タイムカンファレンス全国大会 in 多治見実行委員会 | 水防災タイムカンファレンス全国大会 in 多治見（ウェブ会議、録画上映） |
| (河田防災塾) | | | | |
| 「都市防災論」 | 単独 | 2021年1月14日 | 関西大学 | 河田防災塾2020アドバンス編、大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス |
| 「国家災害論」 | 単独 | 2021年3月11日 | 関西大学 | 河田防災塾2020アドバンス編、大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス |
| 「新型コロナ感染症拡大の特性と抑止策」 | 単独 | 2021年10月28日 | 関西大学 | 河田防災塾2021、大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス |
| 「地球温暖化による災害の激甚化」 | 単独 | 2021年11月25日 | 関西大学 | 河田防災塾2021、大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス |
| 「災害対策基本法の抜本的改正」 | 単独 | 2021年12月8日 | 関西大学 | 河田防災塾2021、大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス |

| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
|---|---------------|-----------|--------------------------------|---|
| (競争的資金) 防災科学技術研究所・首都圏を中心とした レジリエンス総合力向上プロジェクト | 分担 | 2017～2021 | 5,046 (25,000) | 首都圏を中心としたレジリエンス総合力 向上に資するデータ利活用に向けた連携 体制の構築 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 日本災害情報学会(元会長), 名誉会員 | | | | |
| 日本自然災害学会(元会長) 理事, 評議員 | | | | |
| 土木学会名誉会員・フェロー | | | | |
| 日本地震工学会 | | | | |
| 日本自治体危機管理学会 | | | | |
| 日本災害復興学会 | | | | |
| 地域安全学会 | | | | |
| (社会貢献活動) | | | | |
| 日本自然災害学会, 評議員 | | | | |
| 内閣府, 中央防災会議「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策検討ワーキンググループ」座長 | | | | |
| 大阪府, 大阪府防災会議委員 | | | | |
| 大阪市, 大阪港地震・津波対策連絡会議, オブザーバー | | | | |
| 堺市, 堺市防災会議委員 | | | | |
| 兵庫県, ひょうご安全の日推進県民会議, 企画委員長 | | | | |
| 兵庫県, 兵庫県防災会議委員 | | | | |
| 三重県, 防災会議専門部会「防災・減災対策検討会議」委員 | | | | |
| 三重県, 政策アドバイザー | | | | |
| 奈良県, 地域防災計画検討委員会 委員長 | | | | |
| 岡山県, 平成30年7月豪雨災害検証委員会 委員長 | | | | |
| 岡山県, 防災アドバイザー | | | | |
| 高知県, 石油基地等地震・津波対策検討委員会 委員長 | | | | |
| 高知県, 南海トラフ地震対策推進本部アドバイザー | | | | |
| 関西広域連合, 関西広域防災計画策定委員会 委員長 | | | | |
| 関西広域連合, 広域計画等推進委員会 委員 | | | | |
| 関西広域連合, 我が国の防災・減災体制のあり方に関する懇話会 座長 | | | | |
| 鳥取県, 鳥取県政アドバイザースタッフ | | | | |
| 守口市, 総合基本計画審議会 委員長 | | | | |
| 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 経営諮問会議 委員長 | | | | |
| 東北大学, 災害科学国際研究所共同利用・共同研究運営委員会 委員 | | | | |
| 全国知事会地方自治先進政策センター, 頭脳センター専門委員 | | | | |
| (財) 防災研究協会, 業務運営委員 | | | | |
| (社) 日本プロジェクト産業協議会, 日本創成委員会/防災委員会委員長 | | | | |
| (公益) ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長 | | | | |
| 復興庁委託事業「東日本大震災復興の事例収集・調査分析事業」に係る有識者会議委員 | | | | |
| (公益) 関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団選考委員 | | | | |
| (公財) 兵庫県住宅再建共済基金運営協議会委員 | | | | |
| 濱口梧陵国際賞(国土交通大臣賞) 選考委員会委員長 | | | | |
| 世界発信コンペティションサービス部門審査会委員 | | | | |
| (公財) 計算科学振興財団評議員 | | | | |
| (株) 新興出版社啓林館 小学校教科書監修, 執筆 | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) | | | | |
| 兵庫県立大学特任教授 (2017年～現在) | | | | |
| 人と防災未来センター センター長 (2002年～現在) | | | | |
| 特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 理事長 | | | | |

研 究 業 績

特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構 理事長

特定非営利活動法人 人・家・街 安全支援機構 理事長

■ 安部 誠治

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|----------------|-----------------|------------------|---|
| (論文) | | | | |
| バス事業における重大事故と安全マネジメント | 共著 | 2021年3月 | 関西大学社会安全研究センター | 『社会安全学研究』Vol.11, 査読有, 須和憲和・安部誠治, 15-35頁. |
| 地震発生時に望ましい情報提供のあり方に関する一考察 | 共著 | 2021年3月 | 日本交通学会 | 『交通学研究』第64号1, 査読有, 吉田裕・安部誠治, 15-35頁. |
| バス事業における分社化の意義と限界 —安全管理の柵面を中心に— | 共著 | 2021年3月 | 公益事業学会 | 『公益事業研究』第199号, 須和憲和・吉田裕・中井宏・安部誠治, 9-21頁. |
| 事故調査の意義と課題 | 単著 | 2021年4月 | 日本機械学会 | 『日本機械学会誌』第1229号, 30-35頁. |
| (その他, 論考・研究資料等) | | | | |
| 日本の内航海運 | 共著 | 2021年3月 | 関西大学社会安全研究センター | 『社会安全学研究』Vol.11, 竹本七海・安部誠治, 163-180頁. |
| 組織事故としての福知山線事故 | 単著 | 2021年4月 | 現代人文社 | 組織罰を実現する会編『組織罰はなぜ必要か—事故のない安心・安全な社会を創るために』GENJINブックレット, 14-21頁 |
| 事故・犯罪防止に資金を(信楽列車事故30年目の証言③) | 単著 | 2021年5月 | 京都新聞社 | 『京都新聞』2021年5月13日朝刊 |
| 関西大・安部教授に聞く 惨禍の教訓をDNAに | 単著 | 2021年5月 | 中日新聞社 | 『中日新聞』2021年5月16日朝刊 |
| 伊丹市営バスにおける停留所の安全確保 | 共著 | 2021年5月 | 大阪公共交通研究所 | 『都市と公共交通』No.45, 原田雅大・安部誠治, 25-36-39頁. |
| この人に聴く 信楽事故の30年に寄せて | 単著 | 2021年6月 | 西日本旅客鉄道株式会社 | オンライン社内誌「JR WEST」2021年6月配信 |
| 働き方の未来を50人が読む | 共著 | 2021年9月 | 大原記念労働科学研究所 | 『労働の科学』第76巻第2号, 安部誠治ほか49名, 4-44頁. |
| インタビュー: 電車内の犯罪対策「最も難しい」地下鉄サリン事件以降も残る課題 | 単著 | 2021年11月 | 朝日新聞社 | 『朝日新聞 DIGITAL』2021年11月13日 |
| (委託研究) | | | | |
| 混在交通下の事業用自動車運転者を取り巻く環境シナリオ等に関する研究 | 研究代表 | 2020年4月-2021年3月 | 独立行政法人・自動車事故対策機構 | |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | |
| (講演) | | | | |
| 事故調査の意義と制度設計 | 単独 | 2021年12月8日 | 交通科学研究会 | オンラインで講演 |
| 以下, フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 公益事業学会(理事), 日本交通学会, 交通権学会, 日本リスクマネジメント学会, 鉄道史学会, 日本安全学教育研究会 | | | | |
| (社会貢献活動) | | | | |
| 仙台市タクシー特定地域協議会会長(継続) | | | | |
| 事業用自動車事故調査委員会委員(継続) | | | | |
| トラック輸送における取引環境・労働時間改善大阪府地方協議会会長(継続) | | | | |
| 国土交通省・軽井沢スキーバス事故フォローアップ会議委員(継続) | | | | |
| 自動車事故対策機構指導講習業務検討委員会委員(継続) | | | | |
| 関西大学評議員(継続) | | | | |
| 国土交通省・交通政策審議会臨時委員(新規) | | | | |
| (特記すべき事項) | | | | |
| 受賞: 令和3年度 文部科学大臣表彰・科学技術賞 | | | | |
| 表彰: 関西大学職員功績表彰 | | | | |

研究業績

■ 一井康二

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-------------|------------------------------------|---|
| (学術論文) Velocity of liquefaction-induced landslide in Jono-Oge triggered by 7.5 Mw Palu earthquake | 共著 | 2021年2月 | 土木学会 | Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser.A 1 (Structural Engineering and Earthquake Engineering (SE/EE)), 77 (4), I_436-I_445, Karina A. SUJATMIKO and Koji ICHII, 査読有 |
| 数値創成解の考え方をを用いた杭の支持力モ デルの検証事例 | 共著 | 2021年2月 | 土木学会 | 土木学会論文集A 2 (応用力学), Vol. 77, No.1, 12-20, 鬼頭順一・一井康二, 査読 有 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) 災害情報による道路被害の復旧必要期間の 評価 | 共同 | 2021年3月2日 | 土木学会地震工学委 員会 耐震基準小委 員会復旧性 WG | 土木構造物の復旧性評価に関するシンポ ジウム (オンライン開催), 一井康二・門 田朋也 |
| ASME V&V10.1の指標による耐震性能照 査の妥当性確認の検討事例 | 共同 | 2021年5月11日 | 公益社団法人 土木学会 | 第24回土木学会応用力学シンポジウム (オンライン開催), 一井康二・中瀬仁・ 中村晋 |
| 変相角の違いが液状化解析に与える影響 | 共同 | 2021年7月12日 | 公益社団法人 地盤工学会 | 第56回地盤工学研究発表会 (オンライン 開催), 三上武子・南雲祐一郎・今井康 雅・稲垣正芳・一井康二 |
| スラウェシ島 Jono-Oge 地区の液状化地す べりの再現解析 | 共同 | 2021年7月13日 | 公益社団法人 地盤工学会 | 第56回地盤工学研究発表会 (オンライン 開催), 村田宗一郎・一井康二・ SUJATMIKO Karina Aprilia |
| スラウェシ島 Jono-oge 地区の液状化地す べりの再現解析 | 共同 | 2021年9月10日 | 公益社団法人 土木学会 | 第76回土木学会全国大会 (オンライン開 催), 村田宗一郎・一井康二・ SUJATMIKO Karina Aprilia |
| MeSO-net 観測記録に見られる2020 年の 微動振幅の低下とその要因 | 共同 | 2021年9月16日 | 公益社団法人 土木学会 | 第41回地震工学研究発表会 (オンライン 開催), 林田拓己・吉見雅行・鈴木晴彦・ 森伸一郎・香川敬生・山田雅行・一井康 二 |
| (招待講演) 地震応答解析における V & V の取り組み～ 必要性・方法論・FLIP の事例～ | 単独 | 2021年8月2日 | 地盤工学会中国支部 | 岡山地域地盤工学セミナー (オンライン 開催) |
| 東日本大震災から10年の変化 ～耐震工学 やリスク評価の観点から～ | 単独 | 2021年7月16日 | Joint Seminar 減災 | Joint Seminar 減災・2021年第2回研究 会, 関西大学梅田キャンパス (オンライ ン併催) |
| 次の大地震への備えを考える ～災害時の燃料供給の観点から～ | 単独 | 2021年8月21日 | 震災対策技術展 | 第8回「震災対策技術展」大阪, コング レコンベンションセンター |
| Seismic risk assessment of coastal facilities: FEM, probabilistic approach, and more... | 単独 | 2021年11月13日 | バンドン工科大学 | Imagining a Sustainable and Resilient ASEAN City in 2040: an Engineering Perspective (オンライン開催) |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 土木学会 地盤工学会 日本地震工学会 日本地すべり学会 | | | | |
| (社会貢献活動) 和歌山県石油コンビナート等防災本部専門員 一般社団法人 FLIP コンソーシアム, 理事および特別顧問 中部電力株式会社原子力安全技術研究所, アドバイザリ・コミッティ委員 土木学会地震工学委員会, 委員兼幹事 | | | | |

土木学会地震工学委員会，耐震性能評価のための地盤調査・土質試験の運用方法検討小委員会，委員長

関西ライフライン研究会，座長

一般財団法人沿岸技術研究センター，令和3年度海洋・港湾構造物維持管理資格制度，講習・研修小委員会，委員

(その他業績として記載を希望する事項)

日本BCP株式会社との共同研究

研究業績

■ 亀井克之

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|----------------|-------------------------|-------------------|---|
| (著書) 日英仏 日本拳法の基本習得教書 ― 日本拳法に学ぶリスクマネジメント ― | 単著 | 2021年10月 | 関西大学出版部 | 140p. |
| (分担執筆) 現代企業におけるリスク情報開示の意義 | 単著 | 2021年12月 | 同文館出版 | 上田和勇編著『復元力と幸福経営を生むリスクマネジメント』同文館出版、第1章、pp.36-52. |
| リスクマネジメントの基本 | 単著 | 2021年2月 | 経済法令研究会 | 『銀行業務検定試験公式テキスト 金融リスクマネジメント 2級 21年6月受験用』、pp.1-42 |
| (学術論文) 中小企業経営者における職業性ストレス要因の特性 ― 半構造化面接を用いて ― | 共著 | 2021年3月 | 桃山学院教育大学 | 栗岡 住子, 亀井 克之, 尾久裕紀, 馬ノ段梨乃, オリヴィエ・トレス『桃山学院教育大学研究紀要』第3号, pp.48-67. (査読有) |
| アートとリスク感性・リスクマネジメント:医療機関におけるアートとコロナ禍における取り組み | 単著 | 2021年4月 | 日本リスクマネジメント学会 | 『危険と管理』第52号「Covid-19とリスクマネジメント」2020年4月, pp.152-170. DOI: 10.32300/jarms.0.52_152 (査読無) |
| Narcissism and entrepreneurship: Evidence from six datasets | 共著 | 2021年6月 | Elsevier | Yik Kiu Leung, Ingmar Franken, Roy Thurik, Martijn Driessen, Katsuyuki Kamei, Olivier Torrès and Ingrid Verheul, <i>Journal of Business Venturing Insights</i> , Volume 15, June 2021, e00216. DOI: https://doi.org/10.1016/j.jbvi.2020.e00216 (査読有) |
| コロナ禍における中小企業経営者の健康: 第二波時2020年8月調査と日仏比較 | 共著 | 2021年9月 | 商工総合研究所 | 亀井 克之, 金子 信也, 栗岡 住子, オリビエ・トレス, 影浦 ちひろ, 尾久 裕紀, 堀越 昌和, 『商工金融』2021年9月号, 第71巻第9号, pp.42-65. (査読無) |
| An exploratory study on procurement risk management in Japanese manufacturing companies | 共著 | 2021年12月 (online first) | Inderscience | Akira Endo, Katsuyuki Kamei, <i>International Journal of Procurement Management</i> 2022 Vol.15 No.1, published on line on 16 December 2021, pp.1 - 19. DOI: 10.1504/IJPM.2022.119838 (査読有) |
| (研究ノート) 老舗外食企業のケーススタディ ― 株式会社美々卯・代表取締役・薩摩和男の理念と危機対応 ― | 単著 | 2021年7月 | 事業承継学会 | 『事業承継』Vol.10, pp.130-140. |
| (書評) 大西正曹著『VUCA時代に挑む中小企業』(同友館, 2021年2月) | 単著 | 2021年5月 | 大阪能率協会 | 『産業能率』2021年5-6 薫風号, 裏表紙掲載 |
| 堀越昌和著『中小企業の事業承継 規模の制約とその克服に向けた課題』(文真堂, 2021年3月) | 単著 | 2021年10月 | 大阪経済大学 中小企業・経営研究所 | 『中小企業季報』2021 No.3・4 合併号(通巻第199・200号), pp.29-34. |
| 新刊紹介 「新刊紹介 フランス語圏の事業承継研究者による専門書2冊について」 | 単著 | 2021年7月 | 事業承継学会 | 『事業承継』Vol.10, pp.148-152. |
| (論考・研究資料等) 老舗外食企業における危機突破とリーダーシップ | 単著 | 2021年7月 | 事業承継学会 | 『2020年度・第11回年次大会報告要旨』『事業承継』Vol.10, pp. 138-141. |
| 「ホスピタルアートのある街」堺のブランド力向上と堺市民の健康意識向上への貢献 | 単著 | 2021年 | 堺市と関西大学との地域連携協議会 | 『2021年度 堺市と関西大学との地域連携事業実績報告書』 |

| | | | | |
|---|-------|-------------------|------------------------------------|--|
| (その他) リスクマネジメント研究部 令和3年度 活動方針 | 単著 | 2021年5月 | 大阪能率協会 | 『産業能率』2021年5-6薫風号, p.14 |
| たかつきの防災 ～目指せ! 未来の防災リ ーダー～ | 監修 | 2021年6月 | 高槻市総務部危機管 理室 | 高槻市防災副読本, 高槻市立小学校5年 生配布, 2021年度配布版, 24p. |
| (エッセー) ロックダウンの55日間 (2020年3月17日 ～5月11日) — 外出制限 (コンフィヌモン) はフラン スの人たちに何をもたらしたか— | 単著 | 2021年1月 | 大阪能率協会 | 『産業能率』2021年1-2新春号, 連載 [南 仏閑話] 第9回, pp.40-41. |
| 映画のゆりかご ラ・シオタ — 国民的 競技バタンクが生まれた南仏の街— | 単著 | 2021年3月 | 大阪能率協会 | 『産業能率』2021年3-4陽春号, 連載 [南 仏閑話] 第10回, p.18. |
| ビュウックス村・郷土を愛したシェフの思 い出 — 「南仏プロヴァンスの12か月」 とオードブル料理— | 単著 | 2021年5月 | 大阪能率協会 | 『産業能率』2021年5-6薫風号, 連載 [南 仏閑話] 第11回, pp.20-21. |
| フランス映画に学ぶリスクマネジメント — 人生の岐路 (ターンニングポイント) でリスクをとる決断— | 単著 | 2021年7月 | 大阪能率協会 | 『産業能率』2021年7-8夏季号, 連載 [南 仏閑話] 第12回, pp.28-29. |
| 『天井桟敷の人々』に学ぶリスクマネジメン ト | 単著 | 2021年9月 | 大阪能率協会 | 『産業能率』2020年9-10号, 連載 [南仏閑 話] 第13回, pp.13-14. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | |
| (学会研究報告等) ロンドン Art 4 Minds の活動 — 身体表 現 ワークショップ— | 単独 | 2021年1月8日 | 堺市と関西大学の地 域連携事業 | 「ホスピタルアートのある街・堺」堺のプ ランド力向上と堺市民の健康意識向上へ の貢献, Zoom 連続セミナー 第4回「イギ リス ホスピタルアート見学 ワークシ ョップ参加体験記」 |
| 上田和勇リスクマネジメント理論の系譜 | 単独 | 2021年3月26日 | 日本リスクマネジメ ント学会 | 日本リスクマネジメント学会第45回全国 大会, 関西大学東京センターと Zoom によ るオンラインのハイブリッド開催. |
| Comparative study of mental and physical health of female small and medium enterprise owners in relation to smoking behavior in Japan and France | 共同 | 2021年9月 3-4日 | Tobacco Induced Diseases | 13th Asia Pacific Conference on Tobacco or Health (APACT 2021), Bangkok, Sept 3-4 2021, Abstract Book, 2021:1-9 (Suppl 1):A101, p.50. DOI: 10.18332/tid/141039 (査読有) |
| Daughter of Family Business in Japan | 共同 | 2021年9月30日 | University of Western Australia | Katsuyuki Kamei, Sigrun Caspary, 2021 Asia-Pacific Family Business Symposium, September 30 2021, Zoom conference. |
| リスク感性は縄文的原型か弥生的原型か | 単独 | 2021年5月8日 | SCIEA (東アジア文 化交渉学会) | SCIEA 13th Annual Meeting, Zoom conference. |
| 日本拳法に学ぶリスクマネジメント | 単独 | 2021年5月8日 | SCIEA (東アジア文 化交渉学会) | SCIEA 13th Annual Meeting, Zoom conference. |
| Covid-19時代のリスク情報の開示 | 共同 | 2021年5月8日 | SCIEA (東アジア文 化交渉学会) | 延東晃, 亀井克之, SCIEA 13th Annual Meeting, Zoom conference. |
| Case Study on a Student/Daughter of a Family Business in Japan | 共同 | 2021年6月 14-25日 | IFERA | Katsuyuki Kamei, Sigrun Caspary, IFERA 2021, International Family Enterprise Research Academy, Family Business: A Model for the New World?, June 14-25 2021, poster. |
| 東日本大震災10年— レジリエンス力とリ スクマネジメントの諸問題 | 共同 | 2021年9月22日 | 日本リスクマネジメ ント学会 | 及川洋, 亀井克之, 日本リスクマネジメ ント学会第46回全国大会, 統一論題, Zoom によるオンライン開催, https:// youtu.be/M0cEojSLMUo |
| フランスにおける事業承継・ファミリービ ジネス研究の新潮流 | 単独 | 2021年9月4日 | 関西大学経済・政治 研究所 | 第246回産業セミナー「関西ファミリービ ジネスのBCMと東アジア戦略」, 関西大 学梅田キャンパス8階ホール |

研 究 業 績

| | | | | |
|---|----|-------------|----------------------------------|--|
| 事業継続とリスクマネジメント | 単独 | 2021年9月29日 | 関西大学経済・政治研究所 | 関西ファミリービジネスのBCMと東アジア戦略研究班講演会、「日英仏 日本拳法基本習得教書 - 日本拳法に学ぶリスクマネジメント-」出版記念講演会、関西大学梅田キャンパス8階 |
| 事業承継から見た経営者スキルのフレームワーク：製造業種中小企業を対象に | 単独 | 2021年11月13日 | 日本経営学 | (司会・コメンテーター) 浜田敦也報告、関西西部会第663回例会、Zoomによるオンライン開催 |
| (招待講演) Le risque est-il culturel ? | 単独 | 2021年3月9日 | Grenoble Ecole de Management | Festival de Géopolitique : Rivalité Chine/États-Unis : le retour d'un monde bipolaire ?, Atelier "Le risque est-il culturel?", le 9 mars 2021, en ligne par Zoom. |
| リスクマネジメントの基本的な考え方 — リスクとは何か, リスクマネジメントとは何か — | 単独 | 2021年6月7日 | 西宮市 | 令和3年度 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座「リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～」第1回, 西宮市民会館 |
| 企業リスクマネジメント論から見たコロナ禍の特徴/コロナ禍における中小企業経営者 | 単独 | 2021年6月19日 | 共進情報事業協同組合 | リスクマネジメント講座, 四ツ橋近商ビル. |
| コロナ禍における危機管理とリーダーシップ | 単独 | 2021年6月19日 | 大阪能率協会 | リスクマネジメント講座, Covid-19危機突破, 後援日本リスクマネジメント学会, 共催堺市と関西大学の地域連携事業, Zoomによるオンライン開催. |
| 生活リスクマネジメントのデザイン — リスクコントロール と保険 — | 単独 | 2021年6月21日 | 西宮市 | 令和3年度 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座「リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～」第2回, 西宮市民会館 |
| 決断力にみるリスクマネジメント① - 海外企業の事例から「白鹿」辰馬酒造など老舗の事業承継の事例まで - | 単独 | 2021年6月28日 | 西宮市 | 令和3年度 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座「リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～」第4回, 西宮市民会館 |
| 決断力にみるリスクマネジメント② — 港製器, イヴレス, オイカワデニムなど, 個性が光る企業に学ぶ — | 単独 | 2021年7月5日 | 西宮市 | 令和3年度 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座「リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～」第5回, 西宮市民会館 |
| リスクマネジメントの考え方 | 単独 | 2021年7月9日 | 日新火災海上保険株式会社 | 日新火災リーダー研修, 日新火災海上保険株式会社本社. |
| スポーツ・健康とリスクマネジメント — 西宮球場が輝いた阪急ブレーブス黄金時代から地域スポーツまで — | 単独 | 2021年7月19日 | 西宮市 | 令和3年度 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座「リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～」第7回, 西宮市民会館 |
| アートで感性を磨く — 西宮のご当地映画「にしきたショパン」に学ぶリスクマネジメント — | 単独 | 2021年7月26日 | 西宮市 | 令和3年度 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座「リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～」第8回, 西宮市民会館 |
| Le cas Oikawa Denim et les secrets de la longévité des entreprises japonaises | 単独 | 2021年12月6日 | CERAG, IUT2, Université Grenoble | Entrepreneuriat LP TPE, IUT2. |
| Résilience des PME japonaises face aux risques | 単独 | 2021年12月9日 | CERAG, IUT2, Université Grenoble | L'atelier ICO, salle du conseil au CERAG. |
| (総合司会・通訳) Activity of Art4Minds | 単独 | 2021年1月8日 | 堺市と関西大学の地域連携事業 | (総合司会・通訳) Sara S. Christensen 講演, 「ホスピタルアートのある街・堺」堺のブランド力向上と堺市民の健康意識向上への貢献, Zoom 連続セミナー第3回「イギリス ホスピタルアート見学 ワークショップ参加体験記」 https://youtu.be/2X2ltNHtc2w |

社会安全学研究 第12巻

| | | | | |
|--|---------------|-------------|--------------------------------|---|
| Activité de l'Art dans la Cité (1) | 単独 | 2021年1月15日 | 堺市と関西大学の地域連携事業 | (総合司会) Rachel Even 講演, 「ホスピタルアートのある街・堺」堺のブランド力向上と堺市民の健康意識向上への貢献, Zoom 連続セミナー第4回「フランス Art dans la Cité の活動 その1」 https://youtu.be/1sFlo1gT4Rw |
| ASEAN 企業におけるコロナ対策と経営判断 | 単独 | 2021年1月19日 | 関西大学社会安全学部 | (総合司会) 芳賀啓介講演, 2020年度第2回社会安全学セミナー, 高槻ミュージックキャンパス・ミュージックホールと Zoom によるオンラインのハイブリッド開催, https://youtu.be/9VMvYArCi3g |
| Design for Safety | 単独 | 2021年1月27日 | 関西大学大学院社会安全研究科 PDM | (総合司会) Ashley Hall 講演, PDM セミナー, Zoom によるオンライン開催, https://youtu.be/jrl8M7fkjy4 |
| Activité de l'Art dans la Cité (2) | 単独 | 2021年1月29日 | 堺市と関西大学の地域連携事業 | (総合司会) Rachel Even 講演, 「ホスピタルアートのある街・堺」堺のブランド力向上と堺市民の健康意識向上への貢献, Zoom 連続セミナー第5回「フランス Art dans la Cité の活動 その2」 https://youtu.be/hyU4tZ8CfYo |
| 病院の文化芸術～アートディレクターの役割 | 単独 | 2021年2月19日 | 堺市と関西大学の地域連携事業 | (総合司会) 室野愛子講演, 「ホスピタルアートのある街・堺」堺のブランド力向上と堺市民の健康意識向上への貢献, Zoom 連続セミナー第6回「堺市耳原総合病院のアートを体験する その1」 https://youtu.be/-vIwLzMC9pM |
| みみはらのアート～コンセプトストーリー～/バーチャル院内見学 | 単独 | 2021年2月26日 | 堺市と関西大学の地域連携事業 | (総合司会) 耳原総合病院アートセクション講演・案内, 「ホスピタルアートのある街・堺」堺のブランド力向上と堺市民の健康意識向上への貢献, Zoom 連続セミナー第7回「堺市耳原総合病院のアートを体験する その2」 |
| 耳原総合病院における新型コロナ対策とアート・プロジェクトの実践 | 単独 | 2021年3月18日 | 関西大学社会安全学部 | (総合司会) 奥村伸二講演, 2020年度第3回社会安全学セミナー, 高槻ミュージックキャンパス・ミュージックホールと Zoom によるオンラインのハイブリッド開催, https://youtu.be/P_0MDTAInts |
| VUCA 時代に挑む中小企業 | 単独 | 2021年8月5日 | 関西大学経済・政治研究所 | (総合司会) 大西正曹講演, 関西ファミリービジネスの BCM と東アジア戦略研究班講演会, 関西大学梅田キャンパス 8階ホール |
| コロナ危機をのりこえる・堺市から元気を | 単独 | 2021年9月16日 | 堺市と関西大学の地域連携事業 | (総合司会) 西浦結香講演, 「堺市ファミリービジネス・外食企業の事業継続と事業承継」成果報告イベント「テーマ つたえる・のりこえる」第一部, フェニーチェ堺 (堺市民芸術文化ホール) 小ホール |
| 危機をのりこえる・地域社会から元気を | 単独 | 2021年9月16日 | 堺市と関西大学の地域連携事業 | (総合司会) 近藤修平講演・映画「にきたショパン」上映・沼光絵里佳演奏, 「堺市ファミリービジネス・外食企業の事業継続と事業承継」成果報告イベント「テーマ つたえる・のりこえる」第二部, フェニーチェ堺 (堺市民芸術文化ホール) 小ホール |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) | | | | |
| 文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究 (B) 課題番号 21H00751 | 代表 | 2021～2025年度 | 3,600 (7,200) | 被災後の中小企業経営者の健康問題と事業継続に関する日仏比較研究 |
| 文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 研究課題/領域番号:19K11233 | 分担 | 2019～2021年度 | 1,820 (4,420) | 中小企業経営者における職業性ストレス尺度の開発と実態解明の研究, 研究代表者 栗岡住子 |
| 堺市と関西大学との地域連携事業 | 代表 | 2021年度 | 932 | 堺市ファミリービジネス・外食企業の事業継続と事業承継 |

研 究 業 績

| |
|--|
| <p>以下、フリー記入</p> <p>(所属学会)</p> <p>日本リスクマネジメント学会 副理事長・事務局長 ファミリービジネス学会 理事 ソーシャル・リスクマネジメント学会 理事 日本経営学会 日本商品学会 日本中小企業学会 日本保険学会 事業承継学会 PL 研究学会 地域デザイン学会</p> <p>AIREPME (Association Internationale de Recherche en Entrepreneuriat et PME) フランス語圏国際アントレプレナーシップ・中小企業学会 副会長 (日本)</p> |
| <p>(社会貢献活動)</p> <p>日本経済学会連合 評議員 経営学関連学会連絡協議会 委員 フランス中小企業経営者健康問題支援機構 AMAROK, Observatoire de la santé des dirigeants de PME 日本支部 (AMAROK Japan) 事務局長 株式会社 アドバンスクリエイト 顧問 合同会社ユーエスジェー (USJ) 企業リスクマネジメント・コミッティー, アドバイザー 全国通訳案内士 フランス語 関西広域連合登録 第FR00099号 1996年6月28日 全国通訳案内士 英語 関西広域連合登録 第EN01034号 2017年12月28日</p> |
| <p>(その他)</p> <p>大阪医科大学 看護学部 非常勤講師 「くらしと安全・危機管理」担当 関西大学 経済・政治研究所 「関西ファミリービジネスのBCMと東アジア研究班」主幹 (2021年4月1日～9月30日) 関西大学 準登録学生団体 KUMC 顧問 関西大学 体育会 準硬式野球部 顧問</p> |
| <p>(報道)</p> <p>(ラジオ)「音楽ライブのリスクマネジメント」『Hit & Hit!』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2021年10月4日 (ラジオ)「決断力にみるリスクマネジメント」『Hit & Hit!』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2021年10月11日 (ラジオ)「映画に学ぶリスクマネジメント」『Hit & Hit!』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2021年10月18日 (ラジオ)「USJにおける安全管理」『Hit & Hit!』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2021年10月25日 (記事作成協力)「アドバンスクリエイト 関西大学社会安全学部で寄付講座」「保険業界の現状など解説」「リスクファイナンス への理解促す」保険毎日新聞, 2021年2月25日 (コメント)「何があったか, 説明を」リコール署名偽造 ボランティア憤り, 大村愛知県知事のリコール署名偽造問題の説明責任について, 中日新聞, 2021年3月2日 朝刊27面 (コメント)力士の負傷 まず講習会 医師常駐なお課題 相撲協会 大相撲夏場所 あす初日, 朝日新聞, 2021年5月8日 朝刊19面 (コメント)「リバウンド 専門家も懸念」緊急事態宣言解除後, 政府による国民へのメッセージの必要性について, 朝日新聞, 2021年6月18日 朝刊2面「時時刻刻」 (記事)“Katsuyuki Kamei accueilli par le club de nippon kempo” フランス日本拳法連盟を訪問し著書『日英仏 日本拳法の基本習得教書 — 日本拳法に学ぶリスクマネジメント —』(関西大学出版部) 献本, フランス <i>Vosges Matin</i>, 2021年10月26日 (記事)“Sainte-Marguerite : le Nippon Kempo bien en jambes” “Katsuyuki Kamei était présent au dojo Margaritain lors d’une séance d’entraînement” フランス日本拳法連盟を訪問し著書『日英仏 日本拳法の基本習得教書 — 日本拳法に学ぶリスクマネジメント —』(関西大学出版部) 献本, フランス <i>L’écho des Vosges</i>, 2021年11月11日 (記事作成協力)「日本リスクマネジメント学会第46回全国大会開催」「東日本大震災10年踏まえ報告」「レジリエンス力が復興の核」保険毎日新聞, 2021年11月22日 (記事)「巨額研究費不正, 京大霊長研が解体」「異分野との連携弱まる 解体は世界的な損失」「独立性は負の側面も 風通し良い組織に脱皮を」「研究一部廃止し規模縮小」産経新聞, 2021年12月1日夕刊2面 (記事作成協力)「日新火災 関西大学社会安全学部で寄付講座 リスク・ファイナンスの理解促す」「損害保険の種類や補償対象など解説」新日本保険新聞, 2021年12月13日 (記事作成協力)「日新火災 関西大学社会安全学部で寄付講座 リスク・ファイナンスの理解促す」「損害保険の種類や補償対象など解説」保険毎日新聞, 2021年12月23日</p> |

■ 川 口 寿 裕

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|------------|--------------------------------|---|
| (学術論文) 電車の形状が乗客の降車時間に与える影響 | 共著 | 2021年12月 | 交通数理研究会 | 第27回交通流と自己駆動粒子系シンポジウム論文集（査読有）、嘉幡聰至、川口寿裕、pp.39-42 |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2020年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(C) | 代表 | 2019～2021年 | 500 (3,400) | 微視的ならびに巨視的な歩行者挙動計測データに基づく歩行者行動モデルの高精度化 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本機械学会 粉体工学会 日本混相流学会 可視化情報学会 交通工学研究会 日本建築学会 | | | | |
| (社会貢献活動) 兵庫県警察本部 雑踏警備アドバイザー | | | | |

研究業績

■ 越山 健治

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-------------|--------------------------------|---|
| (著書) 国や自治体の新型コロナウイルス感染症災害への対危機管理をどう見るか？ | 分担執筆 | 2021年4月 | 浪速社 | 関西大学編、132-144頁「新型コロナで世の中がエラいことになったので関西大学がいろいろ考えた。」 |
| (学術論文) COVID-19初動期の都道府県の対策本部設置状況の特徴 | 単著 | 2021年5月 | 地域安全学会 | 地域安全学会梗概集No.48, pp. 117-120 |
| 日本国内における世界遺産を取り巻く地域防災計画の特徴に関する研究 | 共著 | 2021年5月 | 地域安全学会 | 地域安全学会梗概集 No.48, pp. 33-36 永富早奈恵 |
| 日本における避難所管理課題と避難所空間配置問題に関する研究 | 共著 | 2021年5月 | 地域安全学会 | 地域安全学会梗概集No.48, pp. 131-134 有吉恭子・柴野将行・高岡誠子・松川杏寧・木作尚子・佐々木俊介 |
| 阪神・淡路大震災25年後の都市復興空間の居住者評価 | 単著 | 2021年7月 | 日本建築学会 | 2021年度日本建築学会（東海）学術講演梗概集 |
| 阪神・淡路大震災25年後の都市復興空間の居住者評価 | 単著 | 2021年7月 | 日本都市計画学会 | 都市計画論文集 Vol.56-3, pp.968-974, 査読付き |
| 日本における避難所管理課題に占める空間配置問題に関する事例研究 | 共著 | 2021年11月 | 災害情報学会 | 日本災害情報学会第23回学会大会予稿集 有吉恭子 |
| (その他、論考・研究資料等) 空間的復興研究の諸相 ― 過去・現在・未来 ― | 単著 | 2021年5月 | ひょうご震災記念21世紀研究機構 | 研究レター Hem21 オピニオン Vol.65 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) COVID-19初動期の都道府県の対策本部設置状況の特徴 | 単独 | 2021年5月22日 | 地域安全学会 | 地域安全学会（春季）研究発表会、オンライン |
| 阪神・淡路大震災25年後の都市復興空間の居住者評価 | 単独 | 2021年9月17日 | 日本建築学会 | 2021年度日本建築学会学術講演会、オンライン |
| 阪神・淡路大震災25年後の都市復興空間の居住者評価 | 単独 | 2021年11月6日 | 日本都市計画学会 | 第56回学術研究論文発表会、愛媛大学 |
| (招待講演) 安心・安全なまちづくりを見据えた地域防災の取組について | 単独 | 2021年11月27日 | 高槻市 | 地域防災力の強化に向けた講演会、高槻市 |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 文部科学省科学研究費・基盤研究B | 代表 | 2018-2020 | 2600 (17160) | 巨大災害を迎え撃つ防災計画体系の構築(延長) |
| 文部科学省科学研究費・基盤研究A | 分担 | 2018-2020 | 300 (2300) | 水害時における避難行動理論の構築(延長) |
| 文部科学省科学研究費・基盤研究A | 分担 | 2021-2025 | 382 (1500) | 福島復興10年間の検証と長期的な課題の抽出に向けた学際的な研究 |
| 住総研・研究実践助成 | 代表 | 2021-2022 | 800 (1050) | 災害復興公営住宅団地の長期的活用と変化に関する分析 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本建築学会 都市計画委員会 日本都市計画学会 特別委員会幹事 地域安全学会 学術委員会 日本災害情報学会 編集委員会 日本火災学会 日本災害復興学会 都市住宅学会 | | | | |

| |
|-----------------------------------|
| 日本危機管理防災学会 |
| (社会貢献活動) |
| 京都大学公共政策大学院「危機管理論」非常勤講師 |
| ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター 上級研究員 |
| 福島県 東日本大震災・原子力災害伝承館 客員研究員 |
| (その他業績として記載を希望する事項) |
| 高槻市総合計画審議会委員 |
| 高槻市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員 |
| 京都府戦略的地震防災対策推進部会委員 |
| 京都市地域コミュニティ活性化推進審議会 副委員長 |
| 吹田市環境評価委員審査会委員 |

研究業績

■ 小山 倫 史

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|------------|----------------|----------------------------|--|
| (学術論文) | | | | |
| Improvement of Discontinuous Deformation Analysis incorporating implicit updating scheme of friction and joint strength degradation | 共著 | 2021年 5月18日 | Springer | Hashimoto, R., Sueoka, T., Koyama, T., Kikumoto, M., Rock Mechanics and Rock Engineering, 2021; 54:4239-4263. |
| 限界集落の土砂災害対応計画策定に向けた共同実践——福井市高須集落におけるアクションリサーチの効果測定—— | 共著 | 2021年 8月31日 | 地区防災計画学会 | 近藤誠司, 小山倫史. 地区防災計画学会誌, 2021; 21:38-50. |
| 限界集落の避難行動計画策定に関する基礎的考察——福井市高須集落 令和3年7月29日の大雨に関する住民調査から—— | 共著 | 2021年12月18日 | 地区防災計画学会 | 近藤誠司, 小山倫史. 地区防災計画学会誌, 2021; 22:72-86. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) | | | | |
| 不連続性岩盤を模擬した金属六角棒積層の斜面モデルの動的挙動評価(11)——改良型不連続変形法による予測解析—— | 共著 | 2021年 1月14～15日 | 岩の力学連合会 | 橋本涼太, 小山倫史. 第15回岩の力学国内シンポジウム講演論文集, 2021, pp. 447-452 (査読有り). |
| 浸透流解析と円弧すべり解析を用いた土砂災害発生危険基準線の更新に関する一考察 | 共著 | 2021年 5月23日 | 土木学会関西支部 | 福岡知弥, 宮崎祐輔, 小山倫史, 藤原照幸, 岸田潔. 2021年度土木学会関西支部年次講演会講演概要集, 2021, III-12-1-III12-2. |
| 京丹波町における局所雨量観測と住民の早期避難に向けた取り組み | 共著 | 2021年 7月12～15日 | 地盤工学会 | 小山倫史, 近藤誠司, 西村公貴, 原澤恒. 第56地盤工学研究発表会講演概要集, 2021, paper ID: 12-10-2-03. |
| 道路斜面の対策工による土砂災害警戒基準線の更新を目的とした浸透流解析 | 共著 | 2021年 7月12～15日 | 地盤工学会 | 福岡知弥, 宮崎祐輔, 小山倫史, 藤原照幸, 岸田潔. 第56地盤工学研究発表会講演概要集, 2021, paper ID: 12-10-5-01. |
| 自然災害に対するリスク指標GNSの開発～東日本の市町村別の算出と考察～ | 共著 | 2021年 9月 6～10日 | 土木学会 | 安國恭平, 伊藤和也, 加藤丈琉, 小山倫史, 梶谷婆和, 菊本統. 土木学会第76回年次学術講演会講演概要集, 2021, Paper ID: III-211. |
| 平成30年7月豪雨時の土砂災害に対する住民の早期警戒・避難行動に関する考察——京丹波町上乙見地区の事例—— | 共著 | 2021年11月 5日 | 地盤工学会関西支部 | 小山倫史, 近藤誠司, 西村公貴. Kansai Geo-Symposium 2021 -地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム-論文集, pp. 99-104 (査読有り). |
| 浸透流解析と円弧滑り解析による斜面对策工の評価と土砂災害危険基準線の一考察 | 共著 | 2021年11月 5日 | 地盤工学会関西支部 | 福岡知弥, 宮崎祐輔, 小山倫史, 藤原照幸, 中川圭正, 尾下嘉春, 岸田潔. Kansai Geo-Symposium 2021 -地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム-論文集, pp. 70-75 (査読有り). |
| 資金制度・研究費名 | 役割(代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) | | | | |
| 国土交通省近畿地方整備局 新都市社会技術融合創造研究会 | 分担 | 2019～2021年 | 400 (15,000) | 土壌水分量を考慮した斜面監視システムの実装 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 土木学会 | | | | |
| 地盤工学会 | | | | |
| 資源・素材学会 | | | | |
| 岩の力学連合会 | | | | |
| 地下水学会 | | | | |
| 地すべり学会 | | | | |
| 計算工学会 | | | | |
| 地域安全学会 | | | | |

| |
|--|
| 文化財保存科学会 |
| (社会貢献活動) |
| 土木学会, 岩盤力学委員会 委員 |
| 土木学会, 岩盤力学委員会 岩盤斜面研究小委員会, 幹事長 (部会2) |
| 土木学会, 岩盤力学委員会 岩盤動力学に関する研究小委員会, 委員 |
| 土木学会, 岩盤力学委員会 論文小委員会, 委員 |
| 土木学会, 岩盤力学委員会 岩盤力学改訂版編集小委員会, 委員 |
| 土木学会, 土木学会論文集F2分冊編集小委員会兼地下空間シンポジウム表彰委員会, 委員長 |
| 土木学会, 地下空間研究委員会 維持管理小委員会, 委員 |
| 国際地盤工学会アジア地域技術委員会 ATC19 (Geo-Engineering for Conservation of Cultural Heritage and Historical Site in Asia), 委員 |
| 地盤工学会関西支部, 斜面災害のリスク低減に関する研究委員会, 利活用・教育部会 部長 |
| International Society for Rock Mechanics (ISRM), Commission on Discontinuous Deformation Analysis (DDA Commission), member |
| International Society for Rock Mechanics (ISRM), Commission on Grouting, member |
| 岩の力学連合会, 常任理事 |
| 岩の力学連合会, RockNet 委員会, 委員 |
| 岩の力学連合会, JSRM 賞選考委員会, 委員 |
| 国土交通省近畿地方整備局, 道路防災ドクター |
| 国土交通省近畿地方整備局, トンネルアドバイザー |
| 国土交通省近畿地方整備局, 技術スペシャリスト会議 トンネル技術研究会, 委員 |
| 近畿建設協会, 土木とAI検討委員会, 副委員長 |
| 西日本高速道路株式会社, 関西支社技術アドバイザー |
| 阪神高速先進技術研究所, 土工構造物検討委員会, 委員 |
| 阪神高速先進技術研究所, 土木構造物点検診断技術者資格認定委員会, 委員 |
| 西日本旅客鉄道(株), コンクリート構造物の維持管理技術に関する検討委員会, トンネル分科会, 委員 |
| 原子力発電環境整備機構 (NUMO), 技術アドバイザー委員会, 委員 |
| 猪名川町教育委員会, 猪名川町多田銀銅山遺跡保存活用委員会, 委員 |
| (その他業績として記載を希望する事項) |
| 第15回岩の力学国内シンポジウム優秀講演論文賞, 受賞. 演題名: 不連続性岩盤を模擬した金属六角棒積層の斜面模型の動的挙動評価 (11) — 改良型不連続変形法による予測解析 — (2021年1月15日) |
| 【記事掲載】「地盤災害のリスク確認を」, 産経新聞, 2021年12月20日, 夕刊 2面「関大 社会安全学部 リレーコラム」 |
| 【記事掲載】「「キキクル」危険度が一目で」, 産経新聞, 2021年8月23日, 夕刊 2面「関大 社会安全学部 リレーコラム」 |
| 【記事掲載】「住民の理解度に応じて説明を」, 産経新聞, 2021年5月17日, 夕刊 5面「関大 社会安全学部 リレーコラム」 |
| 【記事掲載】「予防保全としてのPCR検査」, 産経新聞, 2021年2月15日, 夕刊 5面「関大 社会安全学部 リレーコラム」 |
| 【テレビ番組】「高槻市・関西大学・J:COM つながるBousai, 土砂災害に備える」, J:COM「ジモト応援! つながるNews~北大阪~」, 2021年8月27日, 17時~17時25分. |
| 【テレビ番組】「熱海, 土石流「盛り土」崩落」「付近」ひび割れ"2次被害警戒」, 読売テレビ「情報ライブ ミヤネ屋」, 2021年7月7日, 13時55分~15時50分 |

研 究 業 績

■ 高鳥毛 敏 雄

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|----------------|----------|--------------|--|
| (著書) 新型コロナのクライシスが問いかけているもの | 分担執筆 | 2021年4月 | 浪速社 | 関西大学編「新型コロナで世の中がエライことになったので関西大学がいろいろ考えた。」企画・編集：産経新聞社、7-23. |
| 公衆衛生の歴史と感染症対策、今改めて保健所の役割を考える～生存権・健康権を保障する第一線の機関～ | 分担執筆 | 2021年6月 | 萌文社 | PHNブックレット21 第53回全国保健師活動研究会紙面集会学習資料 新型コロナ特集：日本の公衆衛生の現状と感染症の課題、26-37. |
| (学術論文) COVID-19後の社会医学を展望する 結核対策の枠組みを超える | 単著 | 2021年1月 | 日本社会医学会 | 社会医学研究, Vol.38, No.1, 17-26. 査読有 |
| 社会医学の未来をデザインする 歴史に学び、一隅を照らす | 単著 | 2021年7月 | 日本社会医学会 | 社会医学研究, Vol.38, No.2, 128-136. 査読有 |
| (その他の著作・論考等) 大阪公衆衛生協会の設立から解散までの歴史 | 単著 | 2021年3月 | 大阪公衆衛生協会 | 大阪公衆衛生, Vol.92, 4-10. |
| コロナ禍における自治体のリスクアセスメント | 単著 | 2021年3月 | ぎょうせい | 月刊 ガバナンス, No.239, 42-44. |
| 座談会 新型コロナ感染症に保健・医療・福祉はどう対応したか 大阪での事例 | 共著 | 2021年3月 | 日本生命済生会社会事業局 | 地域福祉研究, 73-90. |
| シリーズ 今、なぜ結核対策が必要か？(8) 座談会「結核対策の今とこれからの課題について」— コロナ対策が浮き彫りにしたもの— (前編) | 共著 | 2021年3月 | 結核予防会 | 複十字, No.397, 8-11. |
| シリーズ 今、なぜ結核対策が必要か？(8) 座談会「結核対策の今とこれからの課題について」— コロナ対策が浮き彫りにしたもの— (後編) | 共著 | 2021年5月 | 結核予防会 | 複十字, No.398, 12-14. |
| 保健師は「地区担当制」でこそ | 単著 | 2021年5月 | 京都民報社 | 週刊 京都民報, No.2980, 9-9. |
| コロナ禍を通して問われた日本の公衆衛生と地方自治の現実 | 単著 | 2021年6月 | 兵庫県自治体問題研究所 | 住民と自治, Vol.572, 1-7. |
| COVID-19が問う大阪の公衆衛生 | 単著 | 2021年9月 | 大阪自治体問題研究所 | おおさかの住民と自治, 特集号 No.112, 2-7. |
| COVID-19に対応した日本の公衆衛生体制とその到達点— 自治体と保健所の現状と課題— | 単著 | 2021年10月 | 株式会社自治労サービス | 月刊 自治研, Vol.63, No.745, 35-43. |
| ポストコロナの保健所と医療界の新たな関係を展望する | 単著 | 2021年12月 | 大阪成人病協会 | 成人病, Vol.61, No.301, 1-2. |
| (論文翻訳監修) 英国における手根管除圧術後の重篤な術後合併症と再手術：全国コホート解析 Serious postoperative complications and reoperation after carpal tunnel decompression surgery in England: a nationwide cohort analysis Lancet Rheumatol 2020 Sep 30;3(1):e49-e57. doi: 10.1016/S2665-9913(20)30238-1. eCollection 2021 Jan. | 翻訳監修 | 2021年1月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202102ta/ |

| | | | | |
|---|------|---------|----------|---|
| <p>背部痛と変形性関節症の疼痛に対する抗うつ剤の有効性と安全性：システマティックレビューとメタアナリシス Efficacy and safety of antidepressants for the treatment of back pain and osteoarthritis: systematic review and meta-analysis BMJ. 2021 Jan 20;372:m4825. doi: 10.1136/bmj.m4825.</p> | 翻訳監修 | 2021年2月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202103ta/ |
| <p>希少病原性遺伝子変異にSNPチップを使うことの有効性の検討：地域ベース研究から Use of SNP chips to detect rare pathogenic variants: retrospective, population based diagnostic evaluation BMJ. 2021 Feb 15;372:n214. doi: 10.1136/bmj.n214.</p> | 翻訳監修 | 2021年3月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202104ta/ |
| <p>アミロイド値低下治療が認知機能変化に与える効果：無作為化試験のメタアナリシスから Effect of reductions in amyloid levels on cognitive change in randomized trials: instrumental variable meta-analysis BMJ. 2021 Feb 25;372:n156. doi: 10.1136/bmj.n156.</p> | 翻訳監修 | 2021年4月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202105ta/ |
| <p>新型コロナウイルス感染症（covid-19）の入院患者の退院後の予後：後向きコホート研究 Post-covid syndrome in individuals admitted to hospital with covid-19: retrospective cohort study BMJ. 2021 Mar 31;372:n693. doi: 10.1136/bmj.n693.</p> | 翻訳監修 | 2021年5月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202106ta/ |
| <p>イングランドの全住民約5,400万人を対象とした健康医療の電子情報を使ったコホート研究の実施体制の確立 Linked electronic health records for research on a nationwide cohort of more than 54 million people in England: data resource BMJ. 2021 Apr 7;373:n826. doi: 10.1136/bmj.n826.</p> | 翻訳監修 | 2021年6月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202107ta/ |
| <p>早産児の5歳時点における神経発達障害の転帰：EPIPAGE-2のコホート研究による Neurodevelopmental outcomes at age 5 among children born preterm: EPIPAGE-2 cohort study BMJ. 2021 Apr 28;373:n741. doi: 10.1136/bmj.n741.</p> | 翻訳監修 | 2021年7月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202108ta/ |
| <p>超加工食品の摂取と炎症性腸疾患のリスクとの関連性：前向きコホート研究 Association of ultra-processed food intake with risk of inflammatory bowel disease: prospective cohort study BMJ. 2021 Jul 14;374:n1554. doi: 10.1136/bmj.n1554.</p> | 翻訳監修 | 2021年8月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202109ta/ |
| <p>新型コロナウイルス感染症（covid-19）ワクチン接種および新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）検査陽性後の血小板減少症と血栓塞栓症のリスク：自己対照症例シリーズ研究 Risk of thrombocytopenia and thromboembolism after covid-19 vaccination and SARS-CoV-2 positive testing: self-controlled case series study BMJ. 2021 Aug 26;374:n1931. doi: 10.1136/bmj.n1931.</p> | 翻訳監修 | 2021年9月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202110ta/ |

研 究 業 績

| | | | | |
|--|-------|-------------|---------------------------|---|
| 慢性非がん性疼痛及びがん性疼痛に対する医療用大麻またはカンナビノイド：無作為化臨床試験のシステマティックレビューとメタアナリシス Medical cannabis or cannabinoids for chronic non-cancer and cancer related pain: a systematic review and meta-analysis of randomised clinical trials BMJ. 2021 Sep 8;374:n1034. doi: 10.1136/bmj.n1034. | 翻訳監修 | 2021年10月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202111ta/ |
| EAS Familial Hypercholesterolaemia Studies Collaboration (FHSC) に登録されている家族性高コレステロール血症の診断と治療の現状に基づく今後の世界的な展望 Global perspective of familial hypercholesterolaemia: a cross-sectional study from the EAS Familial Hypercholesterolaemia Studies Collaboration (FHSC) Lancet. 2021 Nov 6;398(10312):1713-1725. doi: 10.1016/S0140-6736(21)01122-3. Epub 2021 Sep 7. | 翻訳監修 | 2021年11月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202112ta/ |
| ミトコンドリア症の診断における全ゲノム解析の有用性の検討：コホート研究 Use of whole genome sequencing to determine genetic basis of suspected mitochondrial disorders: cohort study BMJ. 2021 Nov 3;375:e066288. doi: 10.1136/bmj-2021-066288. | 翻訳監修 | 2021年12月 | 大阪難病研究財団 | 難病情報データベース 難病 Update https://nanbyo.or.jp/updates/202201ta/ |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) メインシンポジウム 社会医学の未来をデザインする～歴史に学び、一隅を照らす～ 座長 コロナ禍と公衆衛生 | 共同 | 2021年3月27日 | 日本社会医学学会総会 | 第61回日本社会医学学会総会 (オンライン開催 高槻市) |
| 健康危機管理の本質 ～その潮流と展望～ | 単独 | 2021年11月21日 | 日本社会医学会 | 第62回日本社会医学学会総会 シンポジウム4 「コロナ禍とその後の保健医療体制」 (オンライン開催 倉敷市) |
| シンポジウム24 (メインシンポジウム) 新型コロナ対策2 「新型コロナと持続可能な社会の構築」 座長 高鳥毛敏雄, 白井千香 | 共同 | 2021年12月22日 | 日本公衆衛生学会 | 第80回日本公衆衛生学会総会シンポジウム22 健康危機管理とは？ 首都直下型地震対策を考える (東京都新宿区 京王プラザホテル) |
| (招待講演, 講座) 社会医学の未来をデザインする ～歴史に学び、一隅を照らす～ | 単独 | 2021年3月24日 | 日本社会医学会 | 第61回日本社会医学学会総会 (オンライン開催 高槻市) |
| The Clock is Ticking: 結核更なる緊急事態宣言 座長 | 共同 | 2021年3月26日 | ストップ結核パートナーシップ日本 結核予防会 | 2021年世界結核デーイベント 市民公開講座 I 2021年世界結核デーセミナー (オンライン開催 東京都千代田区水道橋) |
| コロナ禍を通して問われた日本の公衆衛生と地方自治 | 単独 | 2021年4月17日 | 兵庫県自治体問題研究所 | 兵庫県自治体問題研究所創立50周年記念講演会 (神戸市, 神戸市勤労会館) |

| | | | | |
|--|------------|--------------------|---|--|
| コロナへの公衆衛生的対応と危機管理 | 単独 | 2021年6月5日 | 日本公共政策学会 | 2021年度日本公共政策学会 第25回総会・研究大会 共通論題1 シンポジウム「新型コロナウイルス・パンデミックにおける危機管理——危機管理における後追い行政、後追い政策は何故改まらないのか——」 (オンライン開催 高槻市) |
| 建築物環境衛生管理総論 | 単独 | 2021年6月8日 | 公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター | 2021年度春 建築物環境衛生管理技術者講習会 (大阪府豊中市 阪急千里中央ビル) |
| コロナ禍で大地震が起こったら —— 避難所生活と感染症 —— | 単独 | 2021年8月19日 | 「震災対策技術展」大阪事務局 / エグジビション テクノロジーズ 株式会社 | 2021年度 第8回「震災対策技術展」大阪会場 (大阪市北区: コングレコンベンションセンター) |
| 国際健康政策学連続講義 | 単独 | 2021年8月30日～9月1日 | 大阪大学大学院医学研究科 | 2021年度大阪大学大学院医科学修士課程「健康医療問題解決能力の涵養」プログラム (オンライン講義 吹田市) |
| コロナが私たちに問いかけているもの | 単独 | 2021年9月3日 | 国際防災・人道支援協議会 (Disaster Reduction Alliance: DRA) | 2021年度 国際防災・人道支援フォーラム 基調講演 (オンライン開催 神戸市中央区) |
| コロナ禍における健康づくり | 単独 | 2021年9月21日 | 大阪府健康医療部健康づくり課 | 2021年度行動変容推進事業フォローアップ研修会 (大阪市城東区 大阪がん循環器病予防センター) |
| 災害対応各論 健康医療支援活動 | 単独 | 2021年10月6日 | 人と防災未来センター | 2021年度秋期災害対策専門研修マネジメントコース エキスパートA (オンライン講義 神戸市中央区) |
| 「公衆衛生と保健師活動 ～10年後を見据えた保健師活動を考える～」 | 単独 | 2021年10月12日 | 大阪府健康医療部 | 令和3年度 府・市町村保健師統括者会議 (大阪市中央区: 大阪府立男女共同参画・青少年センター) |
| 建築物環境衛生管理総論 | 単独 | 2021年10月18日 | 公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター | 2021年度秋 建築物環境衛生管理技術者講習会 (大阪府豊中市 阪急千里中央ビル) |
| 大阪のまちと感染症との深いつながり | 単独 | 2021年10月20日 | 関西大学・大阪府 | 2021年度関西大学おおさか文化セミナー コロナと歩む「おおさか」のその先 (オンラインライブ配信 吹田市) |
| 東日本大震災から10年 ～新たな公衆衛生活動の歩みと課題～公衆衛生の立場から | 単独 | 2021年11月5日 | 兵庫県立大学・人と防災未来センター | 第2回 Joint Seminar 減災 (大阪市 関西大学梅田キャンパス) |
| 学校における感染症対策 | 単独 | 2021年11月10日～12月10日 | 大阪府教育庁、地方公務員災害補償基金大阪支部 | 2021年度 府立学校衛生管理者研修会 (オンラインデマンド配信 大阪府庁) |
| 感染症に対する 社会システムの重要性を考える | 単独 | 2021年11月28日 | 関西大学・関西大学教育後援会・関西大校友会 | 感染症対策を考える-新柄コロナウイルス感染症の拡大を踏まえて- (兵庫県淡路市、のじまスコラ) |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 基盤研究 (A) | 分担 | 2020～2022年 | 400 (900) | 食品選択、食事内容構成の意思決定と健康リスクコミュニケーションの要件 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 日本社会医学会・理事長 | | | | |
| 日本公衆衛生学会・理事 | | | | |
| 日本公衆衛生学会・感染症対策委員会・副委員長 | | | | |
| 日本公衆衛生学会・災害・緊急時公衆衛生活動委員会・委員 | | | | |

研 究 業 績

日本結核・非結核性抗酸菌症学会・功労会員

(社会貢献活動)

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター・上級研究員

大阪大学大学院医学系研究科・非常勤講師

関西看護大学・非常勤講師

立命館大学・非常勤講師

大阪府教育庁事務局・学校保健指導医（技師）

大阪府感染症審議会・結核対策部会・委員

大阪府立学校職員健康審査会・常任委員

大阪府立学校結核対策審議会・委員

東大阪市感染症の診査に関する協議会・委員

高槻市地域包括ケア推進会議・委員長

高槻市保健医療審議会・委員

高槻市感染症診査協議会・委員

堺市健康増進に関する懇話会・委員

公益法人大阪公衆衛生協会・理事

公益法人大阪成人病協会・評議員

ストップ結核パートナーシップ日本・理事

医学書院 雑誌 公衆衛生・編集委員

大阪府医師会調査委員会・委員

豊中市民病院運営審議会・委員・会長

社会福祉法人大阪社会医療センター・評議員

■ 高野 一彦

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|------------|-----------------------------------|-----------------------|---|
| (著書) 企業価値を創造するコンプライアンス経営 | 分担執筆 | 2021年12月 | 同文館出版 | 上田和勇編著『復元力と幸福経営を生むリスクマネジメント』第16章、239-248頁 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独等 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会・学術団体発表) post/with コロナのニューノーマル時代におけるコンプライアンス経営——企業価値向上を目指して—— | 単独 | 2021年1月21日 | 日本経営倫理士協会 | 日本経営倫理士協会 第11回シンポジウム、オンライン開催 |
| 企業価値を創造するコンプライアンス経営——近時の法改正動向を踏まえて—— | 単独 | 2021年3月12日 | 日本経営倫理学会 | 法務コンプライアンス研究部会、於 早稲田大学（東京） |
| 企業価値を創造するコンプライアンス経営——情報法コンプライアンスとクライシスマネジメントを中心として—— | 単独 | 2021年3月25日 | 日本DPO協会 | 第4回専門研究部会セミナー、オンライン開催 |
| 企業価値を創造するリスクマネジメント・コンプライアンス——post/with コロナ時代の企業経営のあり方に関する一考察—— | 単独 | 2021年5月26日 | 新建新聞社、リスク対策.com | 危機管理カンファレンス2021春、オンライン開催 |
| 個人情報保護法の成立と改正の経緯 | 単独 | 2021年9月10日 | 経営倫理実践研究センター | 法令研究会オープンセミナー、オンライン開催 |
| ハラスメントの判例や議論と立法までの経緯 | 単独 | 2021年11月19日 | 経営倫理実践研究センター | 法令研究会特別セミナー、オンライン開催 |
| 公益通報者保護制度の生成と発展の経緯——公益通報者保護法の成立から近年までの議論のクロノロジー—— | 単独 | 2021年12月20日 | 経営倫理実践研究センター | 経営倫理シンポジウム2021、オンライン開催 |
| (招待講演) 企業価値を創造するコンプライアンス経営——個人情報、働き方などの近時の課題を中心として—— | 単独 | 2021年1月29日 | NEC ソリューションイノベーター株式会社 | 企業倫理講演会、同社本社（東京） |
| 企業風土とコンプライアンス | 講評・パネリスト | 2021年3月22日 | 株式会社 生命科学インスティテュート | コンプライアンス管理職研修での講評とパネリスト、オンライン開催 |
| 企業価値を創造するコンプライアンス経営——コンプライアンスの重要性と担当責任者の心構え—— | 単独 | 2021年3月23日 | 株式会社 日立製作所 | コンプライアンス推進責任者研修、オンライン開催 |
| リスクマネジメント | 単独 | 2021年5月21日、6月4日、6月11日、6月18日、9月14日 | 株式会社 富士通ゼネラル | リスクマネジメント研修、オンライン開催 |
| 内部統制と社員が守るべきこと——企業価値を創造するコンプライアンス経営—— | 単独 | 2021年7月7日 | 理研ビタミン株式会社 | CSR 研修会、於同社本社（東京） |
| 役員として知っておくべきコンプライアンス経営 | 単独 | 2021年8月24日 | 日本ハム株式会社 | コンプライアンス研修会、於同社本社（東京）で動画撮影・配信 |
| コンプライアンス経営のポイント | 単独 | 2021年8月30日 | キッコーマン株式会社 | グループ役員コンプライアンス研修会、オンライン開催 |
| コンプライアンス経営 | 単独 | 2021年9月8日 | 中日本高速道路株式会社 | リスクマネジメント・コンプライアンス所長研修、オンライン開催 |
| 企業価値を創造するコンプライアンス経営——近時の傾向からコンプライアンス経営のポイントを探求する—— | 単独 | 2021年10月22日 | 東北電力ネットワーク株式会社 | 企業倫理講演会、同社東京支社（東京）から同社のTV会議システムで講演 |
| クライシス・シミュレーション・トレーニング「インターネット風評被害」 | 企画・講評 | 2021年11月21日 | 株式会社アデランス | クライシス・シミュレーション・トレーニングの企画と講評、於同社本社（東京） |
| 役員向けシナリオ非提示型の地震対応BCP訓練 | 講評 | 2021年12月2日 | 西日本旅客鉄道株式会社 | 役員向けシナリオ非提示型の地震対応BCP訓練での講評、於同社本社（大阪） |
| SNS利用における情報セキュリティとコンプライアンス等について | 単独 | 2021年12月6日 | 東北電力株式会社 | 青森支店 企業倫理講演会、同社青森支社（青森）において講演及び同社TV会議システムで青森県内の各事業所に配信 |

研 究 業 績

| |
|--|
| 以下、フリー記入 |
| <p>(所属学会)</p> <p>日本経営倫理学会 理事 (2011年6月～), 常任理事 (2017年6月～現在)</p> <p>情報ネットワーク法学会 監事 (2012年1月～現在), 同学会ネット社会法務研究会 主査 (2019年3月～2021年3月)</p> <p>日本リスクマネジメント学会 監事・評議員 (2008年9月～2021年3月), 理事 (2021年3月～現在)</p> <p>ソーシャルリスクマネジメント学会 理事 (2013年～現在)</p> <p>堀部政男情報法研究会 理事 (2010年4月～), 監事 (2019年1月～現在)</p> <p>日本DPO協会 顧問 (2020年1月～現在)</p> <p>日本リスク研究学会 会員</p> <p>法とコンピュータ学会 会員</p> <p>日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 会員</p> <p>情報法制学会 会員</p> |
| <p>(社会貢献活動)</p> <p>経営倫理実践研究センター フェロー (2010年4月～), 主任研究員 (2011年4月～), 上席研究員 (2012年4月～現在)</p> <p>日本経営倫理士協会 理事 (2013年7月～現在)</p> <p>神戸市 個人情報保護審議会 委員 (2016年2月～現在), 制度審議部会 委員 (2021年11月～現在)</p> <p>情報法制研究所 参与 (2016年5月～現在)</p> <p>株式会社アテランス 社外取締役 (2016年5月～現在)</p> <p>関西電力株式会社 経営監査委員 (2014年7月～現在)</p> <p>公益財団法人 ベネッセこども基金 評議員 (2014年11月～現在)</p> <p>中外製薬株式会社 アドバイザリーコミッティー委員 (2016年1月～現在)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社 アドバイザー (2018年3月～現在)</p> <p>西日本高速道路株式会社 コンプライアンス委員会 委員 (2021年4月～現在)</p> |
| <p>(その他業績として記載を希望する事項)</p> <p>✓2021年6月19日, 日本経営倫理学会の新ジャーナル『サステナビリティ経営研究』の編集長として創刊号を発刊</p> <p>2021年12月11日, 日本経営倫理学会「サステナビリティ経営研究」創刊シンポジウムを編集長としてオンラインで開催</p> <p>✓2021年9月3日, 日本経営倫理学会「研究方法と論文の書き方を学ぶー研究法ワークショップ」で講演, オンライン開催</p> <p>講演テーマは「著作権基礎と引用ルール及び情報の取扱, 並びに学術論文の評価」</p> <p>✓CSRレポート等の第三者意見の執筆</p> <p>「第三者意見」所収「日本ガイシ NGK Report 2021」2021年, p.84</p> <p>✓その他対談等</p> <p>BEST TIMES 対談記事「CSRの品格——自社の強みを活かし社会的責任とともに企業価値を高めるCSRの本質——」(2021年12月11日)</p> |

■ 高橋 智幸

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-------------------|--------------------------------|---|
| (学術論文) Utilisation of Titanium and Titanium Dioxide as Scaffolds for Proliferating Coral Reef | 共著 | 2021年1月5日 | Trans Tech Publications | Materials Science Forum, Vol.1016, pp.1497-1502, M. Ueda, C. Sawatari, T. Takakahashi, H. Tsuruta, H. Tokushige, H. Hikosaka, D. Yonetsu, M. Ikeda, 査読 有, https://doi.org/10.4028/www.scientific.net/MSF.1016.1497 |
| 2011年から2019年の24ストームによる高知 海岸南国工区の非定常吹送流・海浜流・海 浜変形解析 | 共著 | 2021年9月30日 | 土木学会 | 土木学会論文集B3 (海洋開発), Vol.77, No.2, pp.I_367-I_372, 鷺田正 樹, 室井直人, 高橋智幸, 査読有, https://doi.org/10.2208/jscejoe.77.2_I_367 |
| (その他, 論考・研究資料等) 津波痕跡調査の果たした役割 | 共著 | 2021年5月 | 土木学会 | 土木学会誌, Vol.106, No.5, pp.58-61, 東日本大震災～次世代に伝える技術と教 訓～, インタビュー記事, 今村文彦, 高 橋智幸, 倉原義之介, 村上亮 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) サンゴ群集再生技術 | 共同 | 2021年1月27 ～28日 | 関西大学先端科学技 術推進機構 | 第25回関西大学先端科学技術シンポジ ウム, 研究ポスター, オンライン |
| 相田の K に関する一考察 — 2011 年東 北地方太平洋沖地震津波の現地調査デー タを用いて — | 単独 | 2021年10月13日 | 愛媛大学 | 国内外における海洋レーダ情報の利活用 高度化戦略に関する研究集会, オンライ ン |
| (招待講演) 関西大学のSDGs — 再生可能エネルギー を利用したサンゴ礁再生の試み — | 単独 | 2021年2月19日 | 日本経済新聞社, 日 経BP | 日経SDGs フェス大阪梅田 -2025年大 阪・関西万博に向けて-, オンライン |
| 産官学民連携を踏まえた万博への期待と大 学の役割 | 単独 | 2021年10月14日 | 夢洲新産業・都市創 造機構 | 大学EXPO フォーラム～大阪・関西万博 にむけて, オンライン |
| SDGs 活動における大学への期待と役割 | 単独 | 2021年11月30日 | 大阪医科薬科大学 | SDGs セミナー, 高槻市 |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2020年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 三菱電機 共同研究 | 代表 | 2021年 | 900 | 津波及び高潮発生モデルの研究 |
| 原子力規制庁 共同研究 | 分担 | 2021～2023年 | 0 | 既往の巨大津波の波源推定 — 1611年慶 長三陸 地震津波を例として — |
| 以下, フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本土木学会 日本地震学会 日本自然災害学会 日本災害情報学会 日本地球惑星科学連合 大規模災害対策研究機構 American Geophysical Union | | | | |
| (社会貢献活動) 土木学会 原子力土木委員会 委員 土木学会 原子力土木委員会 津波評価小委員会 委員長 土木学会 海岸工学委員会 委員 土木学会 海岸工学委員会 津波作用に関する研究レビューおよび活用研究小委員会 委員長 土木学会 海岸工学委員会 論文集編集小委員会 委員 土木学会 減災アセスメント小委員会 委員 | | | | |

研 究 業 績

土木学会 海洋開発論文集査読小委員会 委員
日本自然災害学会 科学編集委員会 委員
The IUGG Joint Tsunami Commission Member
Journal of Disaster Research Editorial Board Member
The Local Organizing Committee Member of International Tsunami Symposium
The International Advisory Committee Chairperson of International Tsunami Symposium
文部科学省 地震調査研究推進本部 専門委員
国土交通省 東北地方整備局 リバーカウンセラー
原子力規制委員会 原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会 臨時委員
防災科学技術研究所 津波ハザード・リスク情報の高度利用に関する委員会 委員
大阪府 河川構造物等審議会 委員
大阪府 石油コンビナート等防災本部 専門員
福井県 津波浸水想定設定に関するアドバイザー
沖縄県 高潮浸水シミュレーションモデルの構築等に係るアドバイザー
高槻市 都市計画審議会 委員
国立大学法人愛媛大学 客員教授
特定非営利活動法人大規模災害対策研究機構 副理事長
財団法人防災研究協会 非常勤研究員

■ 土 田 昭 司

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|----------------|-------------|-----------------------|---|
| (学術論文) 2020年12月における新型コロナウイルスワクチンへの人々の認識と態度形成：2,500名を対象としたオンライン調査結果 | 共著 | 2021年 3月 | 社会安全研究センター | 社会安全学研究, 第11巻, 137-150.(査読有) (土田昭司, 静間健人, 浦山郁) [DOI: 10.32286/00023053] |
| コロナ禍における在外邦人の実態調査：関西大学校友会海外支部員を対象としたアンケート | 共著 | 2021年 3月 | 社会安全研究センター | 社会安全学研究, 第11巻, 125-136.(査読有) (近藤誠司, 土田昭司) [DOI: 10.32286/00023052] |
| 2020年 8月, 日本で人々はどう行動したか | 単著 | 2021年 4月 | 浪速社 | 関西大学(編)『新型コロナで世の中がエライことになったので関西大学がいろいろ考えた。』88頁-101頁 |
| 新型コロナウイルス感染症流行対策に対する2020年 8月までの市民の対応 | 共著 | 2021年12月 | 日本リスク学会 | リスク学研究, 第31巻, 第2号, 79-88.(査読有) (土田昭司, 元吉忠寛, 近藤誠司, 静間健人, 浦山郁, 小村佳代) [DOI: 10.11447/jjra.SRA-0360] |
| (その他, 論考・研究資料等) 目に見えない脅威にどう対処するのか? : 新型コロナウイルスと放射性物質 | 共著 | 2021年 1月 | 日本原子力学会 | 日本原子力学会誌, 63 (1), 44-49.(越智小枝, 山口彰, 土田昭司) [DOI: 10.3327/jaesjb.63.1_44] |
| Crisis Communication at the Fukushima Accident and the Concept of Crisis Management: What is the information dissemination for? | 単著 | 2021年 4月 | 日本原子力学会 | Insights Concerning the Fukushima Daiichi Nuclear Accident: Volume 1: Fears and Concerns Just After the Accident, and Anxiety about Radiation, 224-228.(「福島原発事故にみる危機管理の発想とクライシス・コミュニケーション」日本原子力学会誌(土田, 2012) を英訳して再録) |
| 倫理委員会の活動 | 単著 | 2021年 5月 | 日本原子力学会 | 日本原子力学会誌, 63 (5), 426.[DOI: 10.3327/jaesjb.63.5_426] |
| 第三者意見 | 単著 | 2021年 7月 | 西日本高速道路株式会社 | NEXCO 西日本グループレポート2021: 49頁. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) 社会課題に対する関心と不安の分析: 福島第一原子力発電所事故から10年の節目で改めてふりかえる | 共同 | 2021年 9月 8日 | 日本原子力学会 | 日本原子力学会2021年秋の大会 (Online) (桑垣玲子, 土田昭司) |
| 新型コロナウイルス感染症流行にかかる経時的社会的調査 (企画セッション「Covid-19ならびにそのワクチンへの社会的対応」) | 単独 | 2021年11月22日 | 日本リスク学会 | 第34回日本リスク学会年次大会 (Online) |
| 第1波以降の新型コロナウイルス感染症に対する人々の思いの変化 (企画セッション「Covid-19ならびにそのワクチンへの社会的対応」) | 共同 | 2021年11月22日 | 日本リスク学会 | 第34回日本リスク学会年次大会 (Online) (浦山郁, 土田昭司, 静間健人) |
| コロナ禍において重視する生活領域と対策行動 (企画セッション「Covid-19ならびにそのワクチンへの社会的対応」) | 共同 | 2021年11月22日 | 日本リスク学会 | 第35回日本リスク学会年次大会 (Online) (静間健人, 土田昭司, 浦山郁) |
| 新型コロナウイルスワクチンに対する人々の認識の変化 (企画セッション「Covid-19ならびにそのワクチンへの社会的対応」) | 共同 | 2021年11月22日 | 日本リスク学会 | 第36回日本リスク学会年次大会 (Online) (土田昭司, 静間健人, 浦山郁) |
| (招待講演) リスクコミュニケーション研修 | 単独 | 2021年 1月25日 | 公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター | 経済産業省「令和2年度原子力の安全性向上を担う人材の育成事業」(若狭湾エネルギー研究センター [福井県敦賀市]) |

研究業績

| | | | | |
|--|-----------|---------------|----------------------------|---|
| Clearance System and Public Understanding | 単独 | 2021年2月11日 | 公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター | 文部科学省「Tsuruga International Symposium 2020: What is the Clearance System? What challenges exist?」(若狭湾エネルギー研究センター[福井県敦賀市]) |
| ICRP タスクグループ114「Tolerability & Reasonableness」の活動 | 単独 | 2021年2月12日 | 日本エヌ・ユー・エス株式会社 | 2020年度「放射線生物影響研究動向調査」第2回委員会(Online) |
| 新型コロナウイルス感染症流行ならびにワクチン接種に対する日本市民の対応 | 単独 | 2021年3月17日 | 関西大学 | 関西大学第136回メディア懇談会(Online) |
| 将来世代とのリスクコミュニケーションの観点から | 単独 | 2021年6月21日 | 日本保健物理学会 | 令和3年度企画シンポジウム:人文・社会科学の視点から考察する自然起源放射性物質含有廃棄物の取扱い専門研究会進捗報告(Online) |
| 土田昭司セミナー:安全心理学・リスクコミュニケーション | 単独 | 2021年6月22日 | 社会安全学部 | サマーキャンパス(Online) |
| 緊急事態における安全を心理学から考える | 単独 | 2021年12月11日 | 関西大学 | 2021年度教職員対象研修講座「緊急時における情報の活用方法と行動」(関西大学[大阪府高槻市]) |
| リスクコミュニケーション:電力施設立地対応 | 単独 | 2021年12月16日 | 電気事業連合会 | 電気事業連合会立地電源環境部講演会(経団連会館[東京都千代田区]) |
| 資金制度・研究費名 | 役割(代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) | | | | |
| 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)[基礎研究(C)] | 代表 | 2018年度-2021年度 | 2,091(3,900) | 中国における災害時パニックおよび災害時クレーズの発生要因についての研究 |
| 東北電力株式会社「受託研究」 | 代表 | 2021年度 | 1,758(1,758) | EMFコミュニケーションの動向調査研究 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| リスク解析学会(フェロー)[The Society for Risk Analysis (Fellow)] | | | | |
| アジアリスク解析学会(会長)[Asian Regional Organization of the Society for Risk Analysis (President)] | | | | |
| 日本リスク学会 | | | | |
| 日本原子力学会(理事, 社会・環境部会長) | | | | |
| 日本保健物理学会(専門研究会委員) | | | | |
| 日本災害情報学会 | | | | |
| 日本行動計量学会 | | | | |
| 日本心理学会 | | | | |
| 日本社会心理学会 | | | | |
| 日本グループ・ダイナミクス学会 | | | | |
| 日本応用心理学会 | | | | |
| 日本消費者行動研究学会 | | | | |
| (社会貢献活動) | | | | |
| 国際放射線防護委員会, 「TG114」委員[International Commission on Radiological Protection (ICRP) Task Group (TG) 114 (Member)] | | | | |
| (一般社団) 日本保健物理学会, 「人文・社会科学視点から考察する自然起源放射性物質含有廃棄物の取扱い専門研究会」委員 | | | | |
| (公益財) JR西日本あんしん社会財団, 「事業審査評価委員会」委員 | | | | |
| (国立研究開発) 情報通信研究機構, 「電波ばく露レベルモニタリングに関するリスクコミュニケーション委員会」委員 | | | | |
| (財) 電気安全環境研究所, 経済産業省パンフレット「電磁界と健康」監修委員 | | | | |
| (財) 電気安全環境研究所, 「情報提供委員会」委員 | | | | |
| (財) 電気安全環境研究所, 「電磁界情報センター専門家ネットワーク」メンバー | | | | |
| (財) 大阪科学技術センター, 「電磁界(EMF)に関する調査研究委員会」委員 | | | | |
| 西日本高速道路株式会社, 「CS推進オピニオンリーダー」委員長 | | | | |
| (NPO法人) 安全安心科学アカデミー, 「放射線安全管理士」資格認証運営委員 | | | | |

■ 永田尚三

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-----------------------|--------------------------------|--|
| (著書) 現代行政学の基礎知識 | 共著 | 2021年3月 | 一藝社 | 堀江 湛, 桑原 英明, 永田 尚三 (担当: 分担執筆, 範囲:機械的能率と社会的能 率・ニューヨーク市政調査会・総括管理 機能・行政責任・オンブズマン・行政管 理) |
| (学術論文) ポスト大阪都構想の維新の会——維新の会 の終焉?死闘の住民投票を巡る政治過程 —— | 単著 | 2021年2月 | 政策研究フォーラム | 改革者62巻2号, 2-25 |
| 新型コロナ対応をめぐる危機時の 中央地方 間のコンフリクトに関する 政治・行政過程 の研究 ——組織関係論の視点から—— | 単著 | 2021年2月 | 武蔵野大学政治経済 研究所 | 武蔵野大学政治経済研究所年報20号, 241-268 |
| 欧州におけるオールハザード型危機管理体制 の最新動向 | 単著 | 2021年3月 | 関西大学社会安全学 部 | 社会安全学研究 第12巻 |
| 政治過程から新型コロナ後の国と自治体・ 危機管理の在り方を考える | 単著 | 2021年3月 | 浪速社 | 新型コロナで世の中がエライことになっ たので関西大学がいろいろ考えた。第3 章 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) 新型コロナウイルス・パンデミックにおけ る危機管理 ——危機管理における後追い行 政, 後追い政策は何故改まらないのか—— | 単独 | 2021年6月5日 | 日本公共政策学会 | 日本公共政策学会2021年度(第25回)研 究大会(共通論題1), ZOOM開催 |
| (招待講演) コロナウイルスへの行政の対応と課題 | 単独 | 2021年11月28 日 | 関西大学 関西大学 教育後援会 関西大 学校友会 | 関西大学 関西大学教育後援会 関西大学 校友会 特別講演, のじまスコラ(野鳥 体育センター) |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基 盤研究 [◎] | 代表 | 2021年4月 - 2024年3月 | 1,560 (4,160) | 特殊災害に対する実効性のある危機管理 体制, 中央地方関係についての研究 |
| 国立研究開発法人防災科学技術研究所 災 害レジリエンス向上のための社会的期待発 見研究 | 代表 | 2021年10月 - 2022年3月 | 2,482 (2,482) | CPS4D の利活用による統合災害動態情 報に基づく意思決定支援基盤の構築 |
| 以下, フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本公共政策学会, 日本行政学会, 日本政治学会, 日本オンブズマン学会, 日本法政学会 | | | | |
| (社会貢献活動) 日本公共政策学会 事務局長(理事兼務) 日本オンブズマン学会 理事 一般社団法人共生社会支援協議会(RASA) 理事長 株式会社タスキテック 顧問 政策研究フォーラム 理事 奈良県広域消防組合消防本部組合企画調整会議 アドバイザー 出雲市消防団改革推進委員会 アドバイザー 高槻市水道事業審議会委員 | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) 北海道新聞 2021年1月24日 [コロナ対策 実効性は 三つのホショウ必要/罰則の抑止力期待/懲役刑重すぎ/検査忌避の恐れ/知事に財 源移譲を 特措法改正案に専門家指摘] 識者コメント 日本経済新聞 朝刊 35面 2021年2月1日 [救急空白地帯 薄氷の搬送 消防ない山間部, 自治体職員が奮闘 民間委託の動きも] 識者コメント 読売新聞 朝刊 14面 [生活調べ隊] 2021年3月2日 [「災害時 優先的につながる」「設置場所を把握」災害発生時等に備え公衆電話の整備 推進を提言] 識者コメント | | | | |

研 究 業 績

NHK ニュース シブ5時 2021年3月30日 [地域の消防団員減少に歯止めを 待遇改善案取りまとめ 消防庁でコメント] コメント出演
読売新聞 東京版 朝刊 31面 2021年4月14日 [消防団員報酬 1日8000円…災害出動時 自治体が直接支給へ 消防庁改善策] 識者コメント
日本経済新聞 夕刊 7面 2021年4月17日 [解体前“現場”で実戦訓練 消防力向上へ企業と協定] 識者コメント
毎日新聞 東京版 25面 2021年4月26日 [消防団報酬 6割が団員個人に支給せず「事務煩雑化」など理由に] 識者コメント
読売新聞 東京版 朝刊 2021年5月1日 [新型コロナ 救急搬送困難 8万5000件 前年比1.46倍…昨年4月以降] 識者コメント
岐阜新聞 朝刊 2021年5月10日 [消防団の待遇, 見直し進む「身の丈に合わせて」持続可能組織へ] 識者コメント
岩手日報 2021年5月15日 [[「消防団 謝礼の金品受領」「火難よけ, 新築家屋へ放水の風習」「市本部把握, 是正へ」「業務外への公費問題」
本来業務外への公費投入や, 金品のインセンティブ扱いについて] 識者コメント
中日新聞 長野版 2021年5月29日 [消防団, 飲酒後に活動していいの? 市民ら疑問の声] 識者コメント
中日新聞 朝刊 2021年6月17日 [自宅療養者避難 心配の種 石川県と市町 情報共有せず] 識者コメント
読売テレビ かんさい情報ネットten. 2021年6月18日 [実態 北部地震3年非常用発電機費用高で点検未実施 打開策は] コメント出演
NHK 盛岡放送局 おぼんですいわて 2021年7月1日 [減少続く消防団 確保の課題は] コメント出演
読売新聞 2021年8月13日 [自宅療養で呼吸困難, 救急車内で2時間半「待つ時間は恐怖でいっぱい」] 識者コメント
読売新聞 夕刊 1面 2021年8月30日 [消防団の若手離れ, 「操法大会」見直しで対策…「1か月以上4時起きで訓練」] 識者コメント
週刊文春 2021年9月16日号 132-133 [救急「崩壊」現場ルポ] 識者コメント
山陰中央新報 2021年9月24日 [消防団 処遇改善議論進む なり手不足解消へ模索 月額報酬 最大5倍の開き] 識者コメント
読売新聞 夕刊 1面 2021年11月8日 [救急車でマイナンバーカード読み取り…かかりつけ医や服用歴把握へ実証実験] 識者コメント
神戸新聞 朝刊 1面 2021年11月22日 [住宅火災死者, 高齢者が7割超 20年全国 兵庫県内は2年連続8割超] 識者コメント
テレビ大阪 やさしいニュース 2021年12月17日 [【北新地ビル火災】何故被害が拡大したのか?] 生出演
テレビ大阪 やさしいニュース2 2021年12月20日 [24人が死亡 大阪・北新地ビル火災] 生出演
読売新聞 2021年12月28日 [排煙設備なく・階段1か所だけ…大阪の放火ビルは「既存不適格」] 識者コメント

■ 永松伸吾

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-------------|---|---|
| (著書) 「新型コロナで世の中がエライことになった ので関西大学がいろいろ考えた。」 (学術論文) | 分担 | 2021年4月 | 浪速社 | pp.228-231および編集を担当 |
| Why Does Disaster Storytelling Matter for a Resilient Society? | 共著 | 2021年2月 | Journal of Disaster Research, Vol.16, No.2 | pp. 127-134, Yoshinobu Fukasawa, Ikuo Kobayashi と共著. 全編執筆. 査読有 |
| Geotourism and Disaster Storytelling: Lessons from 2013 Izu-Oshima Island Debris Flow Disaster | 共著 | 2021年2月 | Journal of Disaster Research, Vol.16, No.2 | pp. 170-175, Kana Nishitani, Kazuyuki Nakagawa と共著. 全編. 査読有 |
| 全国的な自治体間の応援受援活動の実態把握 ～令和元年度東日本台風災害に関する質 問紙調査結果から～ | 共著 | 2021年3月 | 地域安全学会論文 集, No.38 | pp.203-214, 宇田川真之と共著. 研究企画 を分担. 査読有 |
| Development of Disaster Management Education Program to Enhance Disaster Response Capabilities of Schoolchildren During Heavy Rainfall – Implementation at Elementary School in Nagaoka City, Niigata Prefecture, a Disaster-Stricken Area | 共著 | 2021年10月 | Journal of Disaster Research, Vol.16, No.7 | pp.1 1121-1136, Masaki Ikeda 他11名と 共著. 実証研究に参加. 査読有 |
| 全国で展開される防災教育教材の現状分析 | 共著 | 2021年10月 | 地域安全学会論文 集, No.38 | pp.103-112, 池田真幸・永田俊光・木村 玲欧・李秦榮と共著. 研究企画を分担. 査読有 |
| 千葉県における令和元年台風15号による地 域高齢者の被災状況と災害対応での課題 | 共著 | 2021年10月 | 地域安全学会論文 集, No.38 | pp.213-222, 大塚理加と共著. 分析と結 論部分を分担. 査読有 |
| 地域防災活動のファシリテーションにおけ る「形」の提案 | 共著 | 2021年10月 | 地域安全学会論文 集, No.38 | pp.325-334, 李秦榮・松川杏寧と共著. 第2章, 第3章を執筆. 査読有 |
| 構成概念妥当化パラダイムを用いた防災リ テラシー尺度の開発 | 共著 | 2021年10月 | 地域安全学会論文 集, No.38 | pp.375-382, 兪璋・佐藤史弥・立木茂雄 と共著. 分析の解釈を担当. 査読有 |
| (その他, 論考・研究資料等) | | | | |
| Book Review: Black Wave: How Networks and Governance Shaped Japan's 3/11 Disasters | 単著 | 2021年1月 | Social Science Japan Journal, vol. 24, Issue 1. | pp. 225-227. 査読なし. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) | | | | |
| Modeling Cascading Effects of Disasters: CIA-ISM approach | 共同 | 2021年9月22日 | IDRiM Society | IDRiM Conference 2021, オンライン |
| 全国で展開される防災教育教材の現状分析 | 共同 | 2021年10月30日 | 地域安全学会 | 地域安全学会2021年大会, オンライン |
| 千葉県における令和元年台風15号による地 域高齢者の被災状況と災害対応での課題 | 共同 | 2021年10月30日 | 地域安全学会 | 地域安全学会2021年大会, オンライン |
| 地域防災活動のファシリテーションにおけ る「形」の提案 | 共同 | 2021年10月30日 | 地域安全学会 | 地域安全学会2021年大会, オンライン |
| 構成概念妥当化パラダイムを用いた防災リ テラシー尺度の開発 | 共同 | 2021年10月30日 | 地域安全学会 | 地域安全学会2021年大会, オンライン |
| 経済発展はパンデミックによる 人命リスクを軽減するか | 単独 | 2021年11月20日 | 日本リスク学会 | 2021年大会, オンライン |
| 防災における「型」の構築: その戦略と可 能性について | 単独 | 2021年11月27日 | 日本災害情報学会 | 2021年大会, オンライン |
| (招待講演) | | | | |
| レジリエンス・ファイナンスとは何か | 単独 | 2021年3月17日 | 内閣府 | 内閣府防災減災コンソーシアム |
| リスク・ファイナンスからレジリエンス・ ファイナンスへ | 単独 | 2021年3月13日 | 中央大学 | 科研費基盤B「巨大災害(CAT)とリス クファイナンス」シンポジウム |
| リスク・ファイナンスからレジリエンス・ ファイナンスへ | 単独 | 2021年10月23日 | 日本保険学会 | 2021年大会, オンライン |

研 究 業 績

| 指定発言：防災と EBPM (Evidence-Based Policy Making: 科学的根拠に基づく政策立案) | 単独 | 2021年5月14日 | 日本老年学的評価研究機構 | 「- 健康危機へのレジリエンスと危機をチャンスに -」オンラインシンポジウム |
|--|---------------|-------------------|--------------------------------|--|
| 首都直下地震・南海トラフ巨大地震発生後の日本経済シナリオ～エコノミストを対象としたエキスパートアンケート調査～2011年および2019年調査結果の概略 | 単独 | 2021年7月7日 | ジャパンリスクフォーラム | 定例研究会 |
| 巨大災害からの復興課題と適応的レジリエンス | 単独 | 2021年11月19日 | 関西経済同友会 | 関西都市強靱化委員会 |
| 災害レジリエンスとは何か： しごとの復興から考える | 単独 | 2021年11月20日 | 東北工業大学 | 地域未来学講座 |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 科研費基盤 A | 分担 | 2018年度～2021 年度 | 0 (44,720) | 水害時における避難行動理論の構築 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本公共政策学会, 日本経済学会, 日本計画行政学会, 地域安全学会, 日本自然災害学会, 日本リスク研究学会, 日本災害復興学会, 日本災害情報学会, IDRiM Society | | | | |
| (社会貢献活動) 文部科学省科学技術・学術審議会専門委員防災科学技術委員会委員 内閣府(防災担当)「日本版ICS等に関する基礎的調査・検討」アドバイザー 消防庁「消防を取り巻く変化を踏まえた消防防災行政研究会」アドバイザー 一般財団法人リープ共創基金「コロナ後社会のための就労支援の展開助成」助成先選考委員長 国立研究開発法人防災科学技術研究所「社会的期待発見研究推進委員会」委員長 東日本大震災・原子力災害伝承館 客員研究員 尼崎市三和本通商店街の防災課題に関する調査 明石市国民保護協議会 委員 Journal and Newsletter committee, IDRiM Society | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) 国立研究開発法人防災科学技術研究所災害過程研究部門部門長(クロスアポイントメント制度) ひょうご震災記念21世紀研究機構・復興庁委託事業「東日本大震災復興の教訓・ノウハウ集の作成に向けた調査分析事業」ワーキンググループリーダー | | | | |

■ 中 村 隆 宏

| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
|---|---------------|---------------------|--------------------------------|--------------------------|
| (競争的資金) 厚生労働行政推進調査事業費 地域医療基盤開発推進研究事業 | 分担 | 2021年4月～ 2024年3月 | | ドクターヘリの効果的な運用と安全管理に関する研究 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 日本心理学会 正会員 | | | | |
| 日本応用心理学会 正会員 | | | | |
| 日本人間工学会 正会員 | | | | |
| 日本交通心理学会 正会員 | | | | |
| 産業組織心理学会 正会員 | | | | |
| 日本ヒューマンインタフェース学会 正会員 | | | | |
| 土木学会 正会員 | | | | |
| 電子情報通信学会 安全性研究専門委員会専門委員 正会員 | | | | |
| 日本航空医療学会 正会員 | | | | |
| 日本プラント・ヒューマンファクター学会 正会員 | | | | |
| 安全工学会 学術委員会委員 正会員 | | | | |
| (社会貢献活動) | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) | | | | |
| 東京電力パワーグリッド株式会社 リスクアセスメントにおける課題・問題点への改善指導, 他 2021年4月～2022年3月 | | | | |
| 一般社団法人大阪自動車学校協会 指定自動車教習所職員講習 講師 2021年6月1日～11月30日 | | | | |
| 大阪府交通安全協会 安全運転管理者講習 講師 2021年4月～2022年3月 | | | | |
| 株式会社リベルタスコンサルティング 『設計・施工管理を行う技術者等に対する安全衛生教育の支援事業』 検討会委員 2021年4月～2022年3月 | | | | |
| 生活協同組合コープこうべ 講演「食品製造現場におけるヒューマンエラー」2021年2月18日(オンライン) | | | | |
| 一般社団法人日本能率協会 2021年産業安全対策シンポジウム 「危険体験教育の課題と今後の展望」2021年2月18日(オンライン) | | | | |
| 火力原子力発電技術協会関西支部 講演「これまでの安全・これからの安全」2021年3月10日@中之島会館 | | | | |
| よつ葉乳業株式会社 労働安全誓いの日 特別講演『新たな時代の「労働安全の誓い」を問う』2021年6月1日(オンライン) | | | | |
| 中部電力株式会社 安全大会 対談 2021年6月7日(オンライン) | | | | |
| 兵庫労働基準連合会 兵庫ゼロ災・リスクアセスメント推進大会 特別講演「ゼロ災に向けて管理者は何をなすべきか?」2021年7月5日@神戸市産業振興センターハーバーホール | | | | |
| 中央労働災害防止協会 大阪安全衛生センター ― 第9回安全衛生専門講座 安全心理コース ヒューマンエラー災害防止対策 講師 2021年11月29日～12月1日 | | | | |
| 九州電力株式会社 九電グループ安全大会講演会 2021年12月17日@共創館3階カンファレンスC(録画配信) | | | | |

研 究 業 績

■ 西 村 弘

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|----------------|---------|----------|---|
| (学術論文) 観光の形而上学：コロナ禍で考える観光の 本質 | 単著 | 2021年9月 | 同志社大学商学会 | 『同志社商学』第73巻 第2号、2021年9 月、295-313頁 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本交通学会 日本海運経済学会 港湾経済学会 交通権学会 公益事業学会 日本物流学会 日本環境会議 | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) 公益財団法人 地域再生センター（通称あおぞら財団） 評議員 高槻市産業振興審議会委員 京都市域タクシー準特定地域協議会会長 広島交通圏タクシー特定地域協議会会長 大阪タクシーセンター 評議員 近畿貸切バス適正化センター 諮問委員会委員長 大阪市域タクシー特定地域協議会会長 | | | | |

■ 林 能 成

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|----------------|------------|--------------------------------|---|
| (学術論文) 地震計を用いた新型コロナウイルス感染症 による社会活動変化の評価——関西大学千 里山キャンパスにおける観測事例—— | 共著 | 2021年3月 | 関西大学社会安全学 部 | 社会安全学研究, vol.11 p.151-160, 酒井 慎一と共著。(査読有) |
| 南海トラフ地震情報を使った防災対応上の 潜在的課題群の抽出法の開発——ゆっくり すべりケースに対するテレビ報道を例に —— | 共著 | 2021年6月 | 日本地震工学会 | 日本地震工学会論文集, vol.21, p.2_34-2_56, 大谷竜・兵藤守・橋本学・ 堀高峰・川端信正・隈本邦彦・岩田孝仁・ 横田崇・谷原和憲・入江さやか・福島洋 と共著(査読有) |
| (その他、論考・研究資料等) 防災技術を模型で再現した防災意識の啓発 教材 | 共著 | 2021年3月 | 関西大学社会安全学 部 | 社会安全学研究, vol.11 p.181-190, 新井 友貴と共著。(査読無) |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 大学構内に設置した地震計の振動レベルに もとづく活動規制の評価 | 単独 | 2021年3月30日 | 東京大学地震研究所 | 東大地震研共同利用研究集会「地表・海 底の振動記録から探る地震以外の諸現 象」, 第1回オンライン研究集会 |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 科学研究費・基盤研究(C) | 代表 | 2019-2021 | 600(4,290) | 参加型観測データの取得による科学的な 地震防災意識の形成策 |
| 科学研究費・基盤研究(B) | 分担 | 2019-2022 | 400(1,500) | 評価値のばらつきに応じた空間解像度で 表示するUPM理論の構築 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本地震学会 歴史地震研究会 American Geophysical Union Seismological Society of America 日本地球惑星科学連合 日本災害情報学会 | | | | |
| (社会貢献活動) 静岡大学防災総合センター客員教授(2016-) 公益社団法人日本地震学会, 代議員(2006-) 歴史地震研究会, 行事委員長(2021-) 日本金属プレス工業協会, 理事(2016-), 安全環境委員会・委員(2013-) | | | | |

研究業績

■ 細川 茂雄

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-----------|--------------------------------|--|
| (学術論文) Condensation Heat Transfer for Downward Flows of Superheated Steam-Air Mixture in a Circular Pipe | 共著 | 2021.1. | Elsevier | Nuclear Engineering Design, Vol. 371, Article Number 110948, Michio Murase, Yoichi Utanohara, Raito Goda, Shigeo Hosokawa, Akio Tomiyama (査読有) |
| Prediction Method of Condensation Heat Transfer from Steam-Air Mixture for CFD Application | 共著 | 2021.6. | 日本混相流学会 | 混相流, Vol. 35, No. 3, pp. 453 - 462, Michio Murase, Yoichi Utanohara, Shigeo Hosokawa, Akio Tomiyama (査 読有) |
| Generation of Micro-Bubbles by Subcooled Boiling of Water with Dissolved Incondensable Gases | 共著 | 2021.10. | Begell House | Multiphase Science and Technology, Vol. 33, No. 3, pp. 17 - 31, Yuegui Li, Shigeo Hosokawa, Kosuke Hayashi, Akio Tomiyama, Naoki Shibata, Yasunari Maeda (査読有) |
| (その他、論考・研究資料等) 鉛直管における蒸気と空気の混合気体から の凝縮伝熱 | 共著 | 2021.4. | INSS | INSS Journal, Vol. 28, pp. 277 - 288, 村瀬道雄, 歌野原陽一, 細川茂雄, 富山 明男 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 汚染系単一球形液滴の数値計算に関する研 究 | 共同 | 2021.9. | 日本流体力学会 | 日本流体力学会年会2021, オンライン |
| 流れの先進計測に関する研究 | 単独 | 2021.10. | 日本機械学会 | RC286第3回研究分科会, オンライン |
| (招待講演) 物質移動によるマイクロバブルの気泡径変 化 | 単独 | 2021.12 | 京都大学 | 微細気泡研究会ワークショップ, 京都 |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 科学研究費補助金・基盤研究 (B) | 代表 | 2019-2021 | 1320 | 変形・変動を伴う流動界面への界面活性 剤吸脱着現象の探求とモデル化 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本機械学会 日本原子力学会 日本混相流学会 日本伝熱学会 日本航空宇宙学会 日本流体力学会 自動車技術会 American Institute of Aeronautics and Astronautics (AIAA) | | | | |
| (社会貢献活動) Experimental Thermal and Fluid Science (Elsevier), Editor 20th International Symposium on Application of Laser and Imaging Techniques to Fluid Mechanics, Advisory Committee Member ICMF (International Conference on Multiphase Flow) Governing Board Member 一般社団法人 原子力安全推進協会 原子力防災訓練検討委員会 A 会議 委員 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門運営委員会委員・代議員 日本機械学会 流体工学部門運営委員会委員・代議員 日本伝熱学会 関西支部常任幹事 日本混相流学会 監事, 混相流技術リエゾン専門委員長 | | | | |

■ 元 吉 忠 寛

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|---------------|--------------------------------|---|
| (著書) 新型コロナウイルス緊急事態宣言下の人々の心理 | 分担執筆 | 2021年4月 | 浪速社 | 関西大学(編) 新型コロナで世の中がエライことになったので関西大学がいろいろ考えた。 Pp.40-56. |
| (学術論文) 新型コロナウイルス感染症による人々への心理的影響 | 単著 | 2021年3月 | 関西大学社会安全学部 | 社会安全学研究, 11, 97-108. (査読有) |
| 住民の避難行動意図にリスク認知および自己関連づけ情報が及ぼす影響 | 単著 | 2021年8月 | 日本リスク学会 | リスク学研究, 31, 41-48. (査読有) |
| 新型コロナウイルス感染症流行対策に対する2020年8月までの市民の対応 | 共著 | 2021年12月 | 日本リスク学会 | リスク学研究, 31, 79-88. 土田昭司・元吉忠寛・近藤誠司・静間健人・浦山郁・小村佳代 (査読有) |
| (その他、論考・研究資料等) 防災教育で災害自己効力感を育てる | 単著 | 2021年9月 | 日本河川協会 | 河川, 902, 10-14. (査読無) |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 東日本大震災による原子力災害の避難者と避難経験者のストレスと不安 | 共同 | 2021年7月17日 | 日本トラウマティック・ストレス学会 | 第20回日本トラウマティック・ストレス学会, オンライン |
| 中学生版災害自己効力感尺度の開発 | 単独 | 2021年8月21～30日 | 日本教育心理学会 | 日本教育心理学会第63回総会, オンライン |
| 分散避難が避難行動に及ぼす影響 ― 避難所の快適性に着目して ― | 単独 | 2021年8月26～27日 | 日本社会心理学会 | 日本社会心理学会第62回大会, オンライン |
| 2020年台風10号における九州地方の住民の避難行動に関する研究 | 単独 | 2021年9月1～8日 | 日本心理学会 | 日本心理学会第85回大会, オンライン |
| (招待講演) 災害時・緊急時の人間の心理 | 単独 | 2021年2月18日 | 吹田青年会議所 | 吹田青年会議所2月度定例会, オンライン |
| 新しい生活スタイルで防災力を高めよう | 単独 | 2021年5月26日 | 関西大学 | 2021年度関西大学おおさか文化セミナー, オンライン |
| 緊急事態と向き合うための災害心理学 | 単独 | 2021年6月21日 | 関西生産本部 | 関西生産本部第1回評議員会, オンライン |
| こころのケア基礎知識 | 単独 | 2021年6月24日 | 兵庫県教育委員会 | 令和3年度 防災教育推進指導員養成講座 [初級編]・震災に学ぶ防災教育講座, 兵庫県立教育研修所 |
| コミュニティ防災の推進について ― 災害心理学の視点から ― | 単独 | 2021年7月5日 | 高槻市・関西大学 | 令和3年度防災講演会, 動画配信 |
| 新型コロナウイルス感染症と私たちの心理 | 単独 | 2021年9月13日 | 西宮市生涯学習事業課 | 西宮市生涯学習大学 宮水学園 マスター講座 令和3年度前期, 西宮市民会館 |
| 防災教育で育む災害自己効力感 | 単独 | 2021年11月26日 | 兵庫県淡路教育事務所 | 令和3年度 第2回淡路地区防災教育研修会, 兵庫県立淡路文化会館 |
| これからの避難者支援について ― 行政の役割とつなぎ先の整理 ― | 単独 | 2021年12月17日 | 新潟県 | 新潟県広域避難者支援研修会・支援担当者連携会議, 新潟県庁 |
| 災害時の避難行動と地域の守り手の連携について | 単独 | 2021年12月19日 | 京都府危機管理部・消防防災科学センター | 令和3年度京都府防災講演会, 京都経済センター |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(C) | 代表 | 2020～2023年度 | 910千円 (4,420千円) | 避難行動を促進するためのレジリエンス 防災の提案 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本心理学会, 災害研究支援委員会委員 | | | | |

研 究 業 績

| |
|---|
| 日本教育心理学会, 編集委員 日本グループ・ダイナミクス学会 日本社会心理学会 日本リスク学会 Society for Risk Analysis American Psychological Association |
| (社会貢献活動) 兵庫県, 学校防災アドバイザー 枚方市立西長尾小学校, 学校運営協議会委員 |
| (その他業績として記載を希望する事項) 大阪教育大学学校安全推進センター共同研究員 放送大学非常勤講師 |

■ 山 川 栄 樹

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-----------------|----------------|---|
| (その他、論考・研究資料等) Triops granarius, Triops cancriformis, Caenestheriella gifuensis, Leptestheria kawachiensis, Eulimnadia braueriana Ishikawa, Eulimnadia sp., Lynceus biformis. | 分担執筆 | 2021/3/28 更新 | 滋賀県立 琵琶湖博物館 | 桐谷圭治、大塚泰介編 田んぼの生きもの全種データベース. http://jmapps.ne.jp/tambo/det.html? data_id=1676, 1678-1683. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (招待講演) 琵琶湖博物館「はしかけ制度」を利用した 田んぼのエビ類の調査研究活動について | 単独 | 2021/10/23 | 滋賀県立 琵琶湖博物館 | 開館25周年記念シンポジウム、オンライ ン開催 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本甲殻類学会 日本陸水学会 日本オペレーションズ・リサーチ学会 システム制御情報学会 | | | | |

研究業績

■ 山崎 栄一

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-------------|-------------------------------|---|
| (著書) 新型コロナで世の中がエライことになった ので関西大学がいろいろ考えた | 分担執筆 | 2021年4月 | 浪花社 | 関西大学編 山崎担当部分「法学者が新 型コロナウイルス災害について考えてみ た」24～38頁 |
| (学術論文) 災害対策に関する基本的法制度の課題 | 単著 | 2021年2月 | 法律時報 | 2021年2月号 13～20頁 |
| (その他、論考・研究資料等) 東日本大震災後の災害法制と被災者支援法 について——現状と課題—— | 単著 | 2021年3月 | 消費者情報 | No.495 (2021年3月) 14～16頁 |
| 災害時の名簿作成・個別計画 | 単著 | 2021年5月 | 月刊福祉 | 2021年5月号 92～94頁 |
| 要配慮者概念の拡張と復興への適用——脆 弱性とレジリエンスの観点から—— | 共著 | 2021年9月 | 日本災害復興学会 | 2021年度 岩手大会予稿集 57～58頁 共著者：静間健人、永松伸吾 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 要配慮者概念の拡張と復興への適用——脆 弱性とレジリエンスの観点から | 共同 | 2021年9月20日 | 日本災害復興学会 | 2021年度 岩手大会 ウェビナー開催 |
| 避難所外避難者の支援と課題 | 単独 | 2021年12月25日 | 神戸大学都市安全研 究センター | 第274回 神戸大学 RCUSS オープンゼミ ナール ウェビナー開催 |
| (招待講演) 「行政の災害対策と危機管理」「行政の災害 救助・応急対策」 | 単独 | 2021年1月16日 | 防災士研修センター | 防災士研修講座 小松商工会議所(石川 県) |
| 被災者支援法制——東日本大震災後の10年 と今後の課題 | 単独 | 2021年3月13日 | 大阪弁護士会 | シンポジウム『東日本大震災と福島第一 原発事故から私たちは何を学ぶのか』大 阪弁護士会館2階ホール |
| 「行政の災害対策と危機管理」 | 単独 | 2021年6月12日 | 防災士研修センター | 防災士研修講座 シキボウホール(大阪 府) |
| 「行政の災害対策と危機管理」「行政の災害 救助・応急対策」 | 単独 | 2021年6月13日 | 防災士研修センター | 防災士研修講座 オルガビル(岡山県) |
| 原発避難者の支援の10年と今後の支援 | コメンテ ーター | 2021年7月3日 | 大阪ボランティア協 会 | 全国ボランティア推進団体会議in大阪 (第38回)～いま、自らに問う、ボラン タリズム～ CANVAS 谷町 |
| 「行政の災害対策と危機管理」「行政の災害 救助・応急対策」 | 単独 | 2021年7月31日 | 防災士研修センター | 防災士研修講座 大阪社会福祉指導セン ター(大阪府) |
| 被災者支援・災害時要援護者対策 | 単独 | 2021年8月7日 | 兵庫県 | 令和3年度 但馬地域ひょうごリーダー 防災講座 豊岡市役所 |
| 被災者支援・災害時要援護者対策 | 単独 | 2021年8月8日 | 兵庫県 | 令和3年度 阪神地域ひょうごリーダー 防災講座 宝塚商工会議所 |
| 災害と法 | 単独 | 2021年8月25日 | 防災リテラシー大阪 府立大学工業高等専 門学校 | 防災リテラシー大阪府立大学工業高等専 門学校 |
| 被災者生活・災害時要援護者対策 | 単独 | 2021年10月30日 | 芦屋市 | 芦屋市防災士養成講座 芦屋市役所 |
| 自然災害と被災者支援について | 単独 | 2021年11月5日 | 大分県 大分県防災 活動支援センター | 令和3年度 防災士養成研修 大分県総 合社会福祉会館 |
| 「行政の災害対策と危機管理」「行政の災害 救助・応急対策」 | 単独 | 2021年11月20日 | 防災士研修センター | 防災士研修講座 井原市芳井生涯学習セ ンター(岡山県) |
| コロナウイルス対策をめぐる公法学からの 評価と課題 | 単独 | 2021年11月28日 | 関西大学 | 教育後援会 淡路島教育懇談会 のじま スコーラ |
| 被災者支援法制の動向と将来像～被災者総 合支援法案～ | 単独 | 2021年12月10日 | 東北弁護士会 | 災害復興支援委員会勉強会 ホテルハマ ツ |
| 災害救助法の概要について | 単独 | 2021年12月17日 | 関西広域連合 | 災害救助法実務担当者研修 ウェビナー 開催 |
| 被災者生活・災害時要援護者対策(講義) コロナウイルス災害から見えた課題(ワー クショップ) | 単独 | 2021年12月18日 | 兵庫県 | 令和3年度 ひょうご防災リーダー講座 兵庫県広域防災センター |

社会安全学研究 第12巻

| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
|--|---------------|---------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| (競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究C | 代表 | 2017～2019年 (2021年まで延長) | 0 (3,500) | 災害後における支援団体への個人情報提供システムの構築 |
| 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究B | 分担 | 2017～2020年 (2021年まで延長) | 300 (11,900) | アジア災害地域のコミュニティ参加型減災社会制度基盤の比較研究 |
| 文部科学省科学研究費補助金・挑戦的研究(萌芽) | 分担 | 2020～2021年 | 500 (4,800) | 首都直下地震等大規模災害のセーフティネットとしての準公営住宅の国際比較研究 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 日本公法学会 日本社会保障法学会 日本公共政策学会(理事) 日本災害復興学会(総務委員会委員長 法制度委員会委員長) 日本災害情報学会 地域安全学会 日本火災学会 日本グループホーム学会 地区防災計画学会(幹事) | | | | |
| (社会貢献活動) | | | | |
| 総務省消防庁 予防行政のあり方に関する検討会 委員 関西広域連合 関西広域防災計画策定委員会 委員 高槻市 個人情報保護運営審議会 委員 RASA(地域原子力防災支援協議会) 理事 NPO法人 障害者自立支援センター ドリームロード 監査 | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) | | | | |
| 日本公共政策学会 第25回研究大会(開催校:関西大学 2021年5月5日～6日)の実行委員長を務めた 地域安全学会の査読 2件 関西大学 2021年度研究教育高度化促進費〈6〉新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の克服に向けた取組 課題名:COVID-19によるシステム/個人への影響の解明と対策の提案 実施代表者 ラジオ大阪 「あんぜん・あんしん・アンサンブル」(山崎ゼミ紹介)に出演(2021年11月の毎週月曜日) | | | | |

研 究 業 績

■ 伊 藤 大 輔

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|------------------------|---|--|---|
| (学術論文) Analysis of car driver responses to avoid car-to-cyclist perpendicular collisions based on drive recorder data and driving simulator experiments Maxillofacial injuries in cyclists: A biomechanical approach for the analysis of mechanisms of mandible fractures | 共著 共著 | 2021年2月 2021年4月 | Elsevier Elsevier | Accident Analysis & Prevention, Vol.150, 105862, Yuqing Zhao, Teruki Miyahara, Koji Mizuno, Daisuke Ito, Yong Han (査読あり) Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Vol. 79, Issue 4, pp.871-879, Yasuhiko Tsutsumi, Daisuke Ito, Mami Nakamura, Shinya Koshinuma, Gaku Yamamoto, Masahito Hitosugi (査読あり) |
| (その他、論考・研究資料等) 機械安全と Country Specific Safety Culture | 単著 | 2021年4月 | 日本機械学会 | 日本機械学会誌, Vol.124 No.1229, pp.18-23 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 車両前面形状が小柄歩行者の腰部傷害に及ぼす影響 疾病患者の運転を補助する体調検知・事故回避技術に対する一般市民の意識調査 | 単独 共同 | 2021年9月7日 2021年10月1日 | 日本機械学会 日本交通科学学会 | 2021年度年次大会 (オンライン) 第57回日本交通科学学会学術講演会 (オンライン) |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・若手研究 日本学術振興会「基盤研究(C)」及び「若手研究」における独立基盤形成支援(試行) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究B | 代表 代表 分担 | 2020～2022年度 2020～2022年度 2019～2021年度 | 500千円 (4,030千円) 300千円 (3,000千円) 0千円 (300千円) | 実事故データ分析に基づく交通弱者保護のための統合安全技術評価方法の構築 実事故データ分析に基づく交通弱者保護のための統合安全技術評価方法の構築 自動運転に向けた四輪車対自転車事故の統合安全に関する研究 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本機械学会 自動車技術会 日本交通科学学会 | | | | |
| (社会貢献活動) 自動車技術会 インパクトバイオメカニクス部門委員会 幹事 (2016.04～ 継続中) 自動車技術会 前突分科会 委員 (2016.04～ 継続中) 自動車技術会 側突分科会 委員 (2016.04～ 継続中) 自動車技術会 歩行者保護分科会 委員 (2016.04～ 継続中) 自動車技術会 学術講演会運営委員会 委員 (2020.11～ 継続中) 日本機械学会 産業・化学機械と安全部門 代議員 (2021.04～ 継続中) 日本交通科学学会 評議員 (2021.07～ 継続中) | | | | |

■ 岡本 満喜子

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|------------|--|---|
| (その他、論考・研究資料等) 機械工学年鑑2021 24. 法工学 24.3 自動 運転車による事故の責任追及のあり方 | 分担 | 2021年7月 | 日本機械学会 | 機械工学年鑑2021, 24. 法工学は、伏見 靖, 浦島邦子, 岡本満喜子, 長根(齋藤) 裕美著。私は「24.3自動運転車による事 故の責任追及のあり方」を担当した。 Web ページで公開。 https://www.jsme.or.jp/kikainenkan2021/ chap24/ |
| 混在交通下の事業用自動車運転者を取り巻 く環境シナリオ等に関する研究報告 第5 章 ASV 技術に関する認証・基準と法的リ スク ― 民事責任と適性診断 ― | 分担 | 2021年3月 | 混在交通下の事業用 自動車運転者を取り 巻く環境シナリオ等 に関する研究会 | 左記報告書は、安部誠治他8名共著。私 は、「第5章 ASV 技術に関する認証・基 準と法的リスク ― 民事責任と適性診断 ― (95-109)」を担当した。 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 提示教材の違いがバス乗務員の集団討議時 の発言及び自省に与える影響 | 共同 | 2021年6月12日 | 日本交通心理学会 | 日本交通心理学会第86回大会・オンライ ン |
| (招待講演) 事故分析手法 事故分析 WORKSHOP | 単独 | 2021年4月19日 | 運輸安全委員会 | 2021年度船舶事故調査官・地方事故調査 官研修・於神戸地方事務所(オンライン) |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本交通心理学会 日本交通科学学会 日本応用心理学会 日本産業・組織心理学会 日本プラント・ヒューマンファクター学会航空運航システム研究会 | | | | |
| (社会貢献活動) 運輸安全委員会委員 (海事部会) 運輸安全委員会委員 (海事専門部会) 日本機械学会 法工学専門会議 運営委員会委員 社会状況変化に伴う効果的な情報提供・発信のあり方等検討会 | | | | |

研究業績

■ 奥村 与志弘

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-------------|---|---|
| (学術論文) RECONAISSANCE REPORT ON THE EARTHQUAKE IN OSAKA-FU HOKUBU ON JUNE 18, 2018 | 共著 | 2021年 5月25日 | 土木学会 | Junji KIYONO, Yoshikazu TAKAHASHI, Tetsuo TOBITA, Yasuko KUWATA, Hiroyuki GOTO and Yoshihiro OKUMURA:JSCE Journal of Disaster FactSheets, FS2021-E-0002. 査読有 |
| 2018年大阪府北部の地震における高槻市・ 茨木市の建物被害分布と高槻市の被害要因 に関する地理学的考察 | 共著 | 2021年 7月22日 | 土木学会 | 浅野晃太, 後藤浩之, 奥村与志弘, 澤田 純男, 土木学会論文集 A 1 (構造・地震 工学), Vol.77, No.4 (地震工学論文集第 40巻), pp.I_638-I_648. 査読有 |
| 中部・関西・四国地方における500kV 送電 網の土砂災害リスクについての検討 | 共著 | 2021年 8月 2日 | エネルギー・資源学 会 | 橋富彰吾, 寅屋敷哲也, 中林啓修, 奥村 与志弘, 河田恵昭, 第40回エネルギー・ 資源学会研究発表会 講演論文集, pp.44-52. |
| Analysis of Tsunami Evacuation Triggers in Indonesia | 共著 | 2021年11月 4日 | JSCE | Karina A. SUJATMIKO and Yoshihiro OKUMURA, JJSCE, Ser.B 2 (Coastal engineering), Vol.77, No.2, I_1045-I_1050. 査読有 |
| 南海トラフ巨大地震に伴う長期停電と災害 関連死 | 単著 | 2021年11月 5日 | Kansai Geo-Symposium | 奥村与志弘, Proceedings of Kansai Geo-Symposium 2021, pp.1-5. 依頼論 文 |
| Numerical Analysis of Evacuation Start in Pangandaran | 共著 | 2021年12月 7日 | IOP Conference Series: Earth and Environmental Science | Karina Aprilia Sujatmiko, Yoshihiro Okumura, IOP Conf. Ser.: Earth Environ. Sci. 925 012044. 査読有 |
| (その他, 論考・研究資料等) | | | | |
| コロナ禍に求められる力と防災 | 単著 | 2021年 1月18日 | 産経新聞社 | 『産経新聞』夕刊 4面, 関大 社会安全学 部リレーコラム |
| 計れない価値をどう守るか | 単著 | 2021年 4月19日 | 産経新聞社 | 『産経新聞』夕刊 4面, 関大 社会安全学 部リレーコラム |
| 大阪北部地震 家具転倒の危険なお | 単著 | 2021年 7月19日 | 産経新聞社 | 『産経新聞』夕刊 2面, 関大 社会安全学 部リレーコラム |
| 置き換えられてはならないもの | 単著 | 2021年11月22日 | 産経新聞社 | 『産経新聞』夕刊 2面, 関大 社会安全学 部リレーコラム |
| コロナ禍でも『思い』をつなぐ | 単著 | 2021年 9月24日 | 朝日新聞社 | 『朝日新聞』広告記事, 子ども新聞2021寄 稿文. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) | | | | |
| 東日本大震災10年の生活復興状況概説 | 単独 | 2021年 6月 6日 | 地球惑星科学連合 | 奥村与志弘, 地球惑星科学連合2021年大 会, O06-01, オンライン, 招待講演 |
| Numerical Analysis of Evacuation Start during the 2018 Palu Tsunami, Indonesia | 共同 | 2021年 7月 3日 | ITS | Karina A. Sujatmiko and Yoshihiro Okumura, the 30th International Tsunami Symposium (ITS2021), e90062, Sendai. Online presentation. |
| Tsunami Evacuation Modeling Focusing on Evacuation Start | 単独 | 2021年 8月 6日 | MSAT | Yoshihiro Okumura, The 3rd International Conference on Maritime Sciences and Advanced Technology (MSAT). Online presentation. (Invited speaker) |
| Analysis of Evacuation Generation Process during the 2018 Palu Tsunami | 共同 | 2021年 9月11日 | 自然災害学会 | Karina A. Sujatmiko, Yoshihiro Okumura, Tamaki Takai, Haruka Ishida., 第40回自然災害学会学術講演 会, III -4-4. オンライン. |

社会安全学研究 第12巻

| | | | | |
|---|-----------|-------------|---------------------------------|---|
| 津波避難訓練における無人航空機観察と地上目視観察の併用の試み | 共同 | 2021年9月11日 | 自然災害学会 | 高井環, 奥村与志弘, Karina A. SUJATMIKO, 石田晴香, 第40回自然災害学会学術講演会, I-4-5. オンライン. |
| 自動車事故対策と風水害対策の比較研究 | 共同 | 2021年9月11日 | 自然災害学会 | 石田晴香, 奥村与志弘, Karina A. SUJATMIKO, 高井環, 第40回自然災害学会学術講演会, II-3-1. オンライン. |
| 熊本市における2016年熊本地震による関連死の実態把握 | 共同 | 2021年9月11日 | 自然災害学会 | 山崎健司, 奥村与志弘, 上田千晃, 第40回自然災害学会学術講演会, II-3-6. オンライン. |
| Video analysis for calibration of evacuation start model | 共同 | 2021年12月23日 | 東京大学他 | 第11回巨大津波災害に関する合同研究集会, Karina A. Sujatmiko, Yoshihiro Okumura, オンライン. |
| 交通事故と自然災害の比較研究 | 共同 | 2021年12月23日 | 東京大学他 | 第11回巨大津波災害に関する合同研究集会, 石田晴香, 奥村与志弘, オンライン. |
| 津波避難訓練時における住民の避難開始行動の特徴 | 共同 | 2021年12月23日 | 東京大学他 | 第11回巨大津波災害に関する合同研究集会, 高井環, 奥村与志弘, オンライン. |
| 東日本大震災における災害関連死と「寒さ」の関係 | 共同 | 2021年12月23日 | 東京大学他 | 第11回巨大津波災害に関する合同研究集会, 山崎健司, 奥村与志弘, オンライン. |
| (招待講演) 災害に強く生きる | 単独 | 2021年7月8日 | 田原市教育委員会 | 田原市教育委員会「防災キャンプ事業」特別授業, 田原市立清田小学校 |
| Tsunami Disaster Reduction | 単独 | 2021年8月17日 | Institut Teknologi Bandung(ITB) | International Virtual Course 2021 "Coastal Hazard and Marine Environmental Degradation in Tropical Region", Online. |
| アフターコロナの津波防災を考える | 単独 | 2021年8月20日 | 震災対策技術展 | 第8回震災対策技術展(大阪), グランフロント梅田. |
| 5年後の福良地区をどうするか? | 単独 | 2021年9月8日 | 南あわじ市市民協働課 | 南あわじ市地域づくりチャレンジ事業プレゼンテーション, 南あわじ市福良地区公民館. |
| Utilization of AI in Civil Engineering for a Future Society | 共同 | 2021年9月10日 | 土木学会 | International Workshop for Young Engineers, Online. |
| 予想される「大規模自然災害」——企業はどう対応すべきか? | 単独 | 2021年9月28日 | 経営倫理実践研究センター(BERC) | BERC 関西西部会・講演, 関西大学梅田キャンパス |
| 南海トラフ巨大地震と内陸直下型地震~発生メカニズムと対策について~ | 単独 | 2021年10月30日 | 芦屋市 | 令和3年度芦屋市防災士養成講座, 芦屋市役所(芦屋市). |
| 2018年大阪府北部地震から何を学ぶべきか | 単独 | 2021年11月1日 | 関西大学中等部 | 特別授業, 関西大学中等部(高槻市). |
| 安全・安心な未来をつくる | 単独 | 2021年11月4日 | 淡路三原ロータリークラブ | 講演会, 南あわじ市立沼島小学校. |
| アフターコロナにおける安全・安心社会——南海トラフ巨大地震を見据えて—— | 単独 | 2021年11月27日 | 田原市 | 令和3年度田原市防災カレッジ, 田原市渥美文化会館 文化ホール. |
| 風水害による犠牲者ゼロを目指して | 単独 | 2021年12月5日 | 高槻市立五領公民館・五領地区連合自治会 | 防災フォーラム, 五領公民館(高槻市). |
| 南海トラフ巨大地震と内陸直下型地震-発生メカニズムと対策について- | 単独 | 2021年12月18日 | 兵庫県広域防災センター | 令和3年度ひょうご防災リーダー講座, 兵庫県広域防災センター講堂. |
| 伏見を含む関西圏のコロナ禍と防災・減災 | 単独 | 2021年12月20日 | 伏見の防災を考える会 | 令和3年度伏見連続講座, 伏見区役所 |
| 資金制度・研究費名 | 役割(代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) | | | | |
| 文部科学省科学研究費補助金・国際共同研究 | 分担 | 2020年~2023年 | 1,100(3,600) | インドネシアにおける仮想津波観測実験——海洋レーダ津波防災活用技術の飛躍的発展 |
| 加速基金(国際共同研究強化(B)) | | | | |
| 首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上プロジェクト | 分担 | 2017年~2021年 | 0 | 首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上に資するデータ活用に向けた連携体制の構築 |
| 関西大学教育研究高度化促進費 | 分担 | 2020年~2022年 | 0(350) | SDGsの達成に資する統一的な防災対策の構築 |

研 究 業 績

| |
|--|
| 以下、フリー記入 |
| <p>(所属学会)</p> <p>日本土木学会 日本自然災害学会 日本災害情報学会 日本地震学会 地域安全学会 AGU (アメリカ地球物理学連合)</p> |
| <p>(社会貢献活動)</p> <p><u>1.学会</u></p> <p>土木学会 地震工学委員会『土木学会地震工学論文集編集小委員会』委員 土木学会 海岸工学委員会『津波作用に関する研究レビューおよび活用研究小委員会』委員, WG1 主査 土木学会 国際部門国際センター『留学生グループ』委員 The IUGG Joint Tsunami Commission Member</p> <p><u>2.地方自治体</u></p> <p>兵庫県 教育委員会『学校安全(防災)総合支援事業』学校防災アドバイザー 兵庫県 県土整備部まちづくり局『まちづくり基本方針検討小委員会』まちづくり審議会専門委員 南あわじ市『兵庫県南あわじ市防災会議』委員 南あわじ市『福良地区円卓会議』座長 田原市『愛知県田原市防災会議』委員 田原市 教育委員会『田原校区みんな参加の防災キャンプ実行委員会』アドバイザー 高槻市 教育委員会, 小中学校用安全教育副読本の作成に係るアドバイザー 茨木市『茨木市洪水・内水ハザードマップ改訂の監修及び検討会議』委員</p> <p><u>3.その他の委員など</u></p> <p>人と防災未来センター『災害メモリアルアクション神戸 実行委員会』委員 ひょうご震災記念21世紀研究機構『南海トラフ地震に備える政策研究』研究会委員 朝日新聞名古屋本社・日本赤十字社『子ども新聞プロジェクト』アドバイザー NPO 法人 大規模災害対策研究機構 理事 (客員教員・非常勤講師) 愛媛大学 客員准教授 神戸学院大学 現代社会学部 非常勤講師</p> |
| <p>(その他業績として記載を希望する事項)</p> <p>報道・取材協力</p> <p>R03.08.06: J:COM 高槻「つながる Bousai」17時～約6分, インタビュー「大阪府北部地震から3年」(収録) R03.10.10: FM 大阪「ほうさいてらす『社会安全学部とは』」6:15～6:30 R03.10.17: FM 大阪「ほうさいてらす『大阪北部地震3年』」6:15～6:30 R03.10.27: 読売新聞「<争点を聞く 21衆院選> (5) 防災 技術革新 安全面でも」朝刊29面. R03.11.30: NHK 兵庫「Live Love ひょうご (18:30～19:00)」内のコーナー「“水害から命を守る” 南あわじの津波防災」(約8分)解説 (収録)</p> |

■ 桑 名 謹 三

以下、フリー記入

(所属学会)

日本保険学会
日本公共政策学会
日本経済政策学会
環境経済・政策学会
環境法政策学会
環境社会学会
法と経済学会
PL 研究学会
日本私法学会

(社会貢献活動)

上智大学大学院地球環境学研究科同窓会役員

研究業績

■ 河野和宏

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|------------|---|---|
| (学術論文) Preventing Fake Information Generation Against Media Clone Attacks | 共著 | 2021年1月 | IEICE Transactions on Information and Systems | N. Babaguchi, I. Echizen, J. Yamagishi, N. Nitta, Y. Nakashima, K. Nakamura, K. Kono, F. Fang, S. Myojin, Z. Kuang, H.H. Nguyen, N. T. Tieu, Vol. E104-D, No. 1, P2-11 (Invited Paper, 査読あり) |
| Generation and Detection of Media Clones | 共著 | 2021年1月 | IEICE Transactions on Information and Systems | I. Echizen, N. Babaguchi, J. Yamagishi, N. Nitta, Y. Nakashima, K. Nakamura, K. Kono, F. Fang, S. Myojin, Z. Kuang, H.H. Nguyen, N. T. Tieu, Vol. E104-D, No. 1, P12-23 (Invited Paper, 査読あり) |
| (その他、論考・研究資料等) 編集後記 | 単著 | 2021年9月 | 関西大学インフォメ ーションテクノロジー センター | 関西大学インフォメーションテクノロ ジーセンター年報2020, No. 11, P59 (査読 なし) |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 敵対的生成ネットワークによる映像改ざん 検出法の改良 | 共同 | 2021年3月4日 | 電子情報通信学会 | 電子情報通信学会技術研究報告, Vol. 120, No. 418, EMM2020-72, P28-33, オンライン (大迫勇太郎, 河野和宏, 馬 場口登) (査読なし) |
| Minecraftを活用したAIリテラシー学習ツ ールの開発 | 共同 | 2021年7月20日 | 電子情報通信学会 | 電子情報通信学会技術研究報告, Vol. 121, No. 123, EMM2021-36, P131- 135, オンライン (岸本隼佳, 河野和宏) (査読なし) |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤 研究(C) | 代表 | 2021~2023 | 910千円 (2990千円) | ユーザ視点に立脚した情報セキュリティ ・モラル学習ツールの開発 |
| 日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤 研究(C) | 分担研究者 | 2018~2021 | 0千円 (0千円) | 中国における災害時パニックおよび災害 時クレーズの発生要因についての研究 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 電子情報通信学会 (IEICE) 情報処理学会 (IPSJ) 地域安全学会 (ISSS) 日本信頼性学会 (REAJ) 公益事業学会 (JSPU) The Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE) Association for Computing Machinery (ACM) | | | | |
| (社会貢献活動) 電子情報通信学会, マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究専門委員会 (EMM研), 専門委員 (2020年4月1日~) 電子情報通信学会, 情報・システムサイエティ和文論文誌編集委員会, 編集委員 (2019年4月1日~) 吹田市個人情報保護審議会委員 (2019年10月~) 門真市個人情報保護審議会委員 (2021年6月~) 経営倫理実践研究センター (BERC), 関西研究会「アフターコロナは「デジタル時代」企業の情報セキュリティ対策は?」(2021年11月9日) | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) 情報処理安全確保支援士 (登録番号: 015391) 関西大学ITセンター副所長 (2020年10月~) | | | | |

■ 近藤 誠 司

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|---|----------------|---------|----------------|--|
| (著書) 災害報道とリアリティ ― 情報学の新たな 地平― | 単著 | 印刷中 | 関西大学出版部 | 全211ページ |
| インフォデミック その光と闇を見晴らす | 分担執筆 | 2021.4. | 浪速社 | 『新型コロナで世の中がエライことになっ たので関西大学がいろいろ考えた。』、 pp.57-70, 関西大学(編) |
| 災害報道 | 分担執筆 | 印刷中 | 丸善出版 | 『自然災害科学・防災の百科事典』(日本 自然災害学会編) |
| (学術論文) コロナ禍における社会的なつながりの再考 ― 地区防災活動の中に見出された関係性 の変容をめぐる基礎的考察 ― | 単著 | 2021.3. | 地区防災計画学会 | 地区防災計画学会誌第19号, pp.71-80. (査読あり) |
| COVID-19 インフォデミックの諸相 | 単著 | 2021.4. | 関西大学社会安全学 部 | 社会安全学研究, 第11巻, pp.85-96.(査 読あり) |
| コロナ禍における聴覚障害者の防災意識調 査 ― 滋賀県草津市におけるアンケート から ― | 共著 | 2021.4. | 関西大学社会安全学 部 | 近藤誠司・中野充博, 社会安全学研究, 第11巻, pp.109-124.(査読あり) |
| コロナ禍における在外邦人の実態調査 ― 関西大学校友会海外支部員を対象と したアンケート ― | 共著 | 2021.4. | 関西大学社会安全学 部 | 近藤誠司・土田昭司, 社会安全学研究, 第11巻, pp.125-136.(査読あり) |
| コロナ禍の情報空間に関する基礎的考察 | 単著 | 2021.4. | 関西大学社会安全学 部 | 社会安全学研究, 第11巻, pp.3-14.(査 読あり) |
| 校内放送を活用した持続的な防災教育プロ ジェクトの影響評価 ― 小学生児童の6 年間の防災意識の変化に着目して ― | 単著 | 2021.4. | 防災教育学会 | 防災教育学研究, 第1巻, 第2号, pp.83-92.(査読あり) |
| 大学時代における災害ボランティア活動の 影響に関する基礎的考察 ― 国際ボラン ティア学生協会 IVUSA を対象としたアン ケート調査より ― | 共著 | 2021.4. | 防災教育学会 | 近藤誠司・國重舞, 防災教育学研究, 第 1巻, 第2号, pp.105-116.(査読あり) |
| オープンプラットフォームがもたらす社会 的なつながりに関する基礎的考察 ― コロ ナ禍における教材動画制作プロジェクトの ポテンシャルティ ― | 単著 | 2021.4. | 社会貢献学会 | 社会貢献学研究, 第4巻, 第1号, pp.21-32.(査読あり) |
| コロナ禍における視覚障害者の防災意識調 査 ― 尼崎市「ひかり学級」受講者を対象 として ― | 単著 | 2021.4. | 社会貢献学会 | 社会貢献学研究, 第4巻, 第1号, pp.51-62.(査読あり) |
| 危機一髪事例から考える余裕避難の重要性 -2017年九州北部豪雨時の朝倉市平榎集落 における住民の避難行動- | 単著 | 印刷中 | 日本自然災害学会 | 自然災害科学, vol.40-4, in printing (ac- cepted/2021.7.5).(査読あり) |
| 限界集落の土砂災害対応計画策定に向けた 共同実践 ― 福井市高須集落におけるア クション・リサーチの効果測定 ― | 共著 | 2021.7. | 地区防災計画学会 | 近藤誠司・小山倫史, 地区防災計画学会 誌, 第21号, pp.38-50.(査読あり) |
| 新型コロナウイルス感染症流行対策に対す る2020年8月までの市民の対応 | 共著 | 印刷中 | 日本リスク学会 | 土田昭司・元吉忠寛・近藤誠司・静間健 人・浦山郁・小村佳代, リスク学研究, in printing (accepted/2021.7.21).(査読 あり) |
| コロナ禍が児童の防災学習意欲に与えた影 響 ― 校内防災放送プロジェクトの動向 に着目した傾向分析 ― | 単著 | 2021.7. | 防災教育学会 | 防災教育学研究, 第2巻, 第1号, pp.47-55.(査読あり) |
| 平成30年7月豪雨時の土砂災害に対する住 民の早期警戒・避難行動に関する考察 ― 京丹波町上乙見地区の事例 | 共著 | 印刷中 | 地盤工学会 | 小山倫史・近藤誠司・西村公貴・原澤 恒, Kansai Geosymposium2021. ― 地 下地盤環境・防災・計測技術に関する シンポジウム ― 論文集.(査読あり) |

研究業績

| | | | | |
|---|-------|------------|-----------------|--|
| Development of Resident Participation-Type Slope Measurement/Monitoring System in Mountain Region | 共著 | 2021.7. | Springer Nature | Koyama T., Kondo S., Kobayashi T., Akutagawa S., Sato T., Nakata K. and Shimojima K., Understanding and Reducing Landslide Disaster Risk, Springer Nature, Switzerland, DOI: 10.1007/978-3-030-60311-3_14 (査読あり) |
| コロナ禍に入って1年半を経過した在外邦人の状況 — 関西大学校友会海外支部員を対象としたフォローアップ調査 — | 共著 | 印刷中 | 関西大学社会安全学部 | 近藤誠司・李 舒迪・王 斤伯・蔡 一然, 社会安全学研究, 第12巻, in printing(accepted/2021.9.10) (査読あり) |
| 限界集落の避難行動計画策定に関する基礎的考察 — 福井市高須集落 令和3年7月29日の大雨に関する住民調査から — | 共著 | 2021.12. | 地区防災計画学会 | 地区防災計画学会誌第22号, pp.72-87. (査読あり) |
| 防災行政無線を活用した防災意識向上策の評価分析 — 福島県西郷村におけるアクションリサーチ — | 共著 | 2021.4. | 関西大学社会安全学部 | 近藤誠司・政岡希実, 社会安全学研究, 第12巻, in printing. (査読なし) |
| (その他, 論考・研究資料等) | | | | |
| コロナ禍における在外邦人の実態調査 — 関西大学校友会海外支部員を対象としたアンケート — | 共著 | 2021.3. | 関西大学校友会 | 関西大学校友会機関紙「関大」, 学の実化, pp.20-23. 近藤誠司・土田昭司 |
| 「広がれ! はっぴー・ほうさい」(月刊コラム) | 単著 | 2021.4~ | 草津市 | 広報草津 (第1回~第9回) |
| 「安心ほっと便り」(隔月コラム) | 単著 | 2018.7~ | 京丹波町 | 広報京丹波 (No.183, 185, 187, 189, 191, 193) (第15回~20回) |
| 百世安堵 (月刊コラム) | 単著 | 2021.4~ | 稲むらの火の館 | やかただより (第1回~第9回) |
| インフォデミック — 問われた報道のありかた — | 単著 | 2021.12. | 南山堂 | 「治療」インフォデミックと向き合う, Vol.103, no.12, pp.1516-1519. |
| 大学生がつくるラジオ放送が地域の防災力を養う | 単著 | 印刷中 | レジリエンス推進協議会 | 2021ジャパンレジリエンスアワード記念冊子, p18 |
| コロナ禍に入って1年半を経過した在外邦人の状況 — 関西大学校友会海外支部員を対象としたフォローアップ調査 — | 単著 | 印刷中 | 関西大学校友会 | 関西大学校友会機関紙「関大」, 学の実化, pp.28-29. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) | | | | |
| 現代の文脈におけるアクションリサーチの姿勢 尊厳ある縮退と集落の再生・創生プロジェクトを通して | 共同 | 2021.9.11. | 日本グループダイナミックス学会 | 日本グループダイナミックス学会第67回大会 (帝塚山大学・オンライン開催), ワークショップ 現代の文脈におけるアクションリサーチの姿勢 尊厳ある縮退と集落の再生・創生プロジェクトを通して (矢守克也・宮本匠・加藤謙介・石塚裕子・渥美公秀), 指定討論者: 寺本弘伸・檜垣龍樹・日比野愛子・近藤誠司) |
| 災害復興パラダイムを考える~カイ・エリクソンの「集合的トラウマ」の概念を手掛かりとして~ | 共同 | 2021.9.19. | 日本災害復興学会 | 日本災害復興学会2021年度岩手大会 (オンライン開催), 分科会1: 災害復興パラダイムを考える~カイ・エリクソンの「集合的トラウマ」の概念を手掛かりとして~, 企画者: 近藤誠司, 登壇者: 大門大朗・宮前良平・高原耕平・立部知保里・近藤誠司, 指定討論者: 越戸浩貴 |
| (招待講演) | | | | |
| インクルーシブ防災の重要性 ~ 福祉・コロナ・SDGs ~ | 単独 | 2021.2.4. | 堺市 | 堺市・市民人権委員会研修会, オンライン |
| みんなのぼうさい ~コロナ禍をふまえた支援のかたち~ | 単独 | 2021.3.8. | 尼崎市立花地域課 | 尼崎市防災福祉講座, すこやかホール |
| 災害多発時代に向き合うために | 単独 | 2021.3.9. | 高槻ライオンズクラブ | 高槻ライオンズクラブ総会, アンシエルデ・マリアージュ |

社会安全学研究 第12巻

| | | | | |
|---|---------------|---------------------------------|--------------------------------|---|
| 防災に関する緊急アンケートの結果について | 単独 | 2021.3.11. | 高槻市介護事業者協議会 | 高槻市介護事業者協議会防災研修, オンライン |
| CATVにおける 防災コンテンツの共同制作 ～域防災力向上プロジェクト～ | 単独 | 2021.3.21 | 京丹波町質美振興会 | 京丹波町×関西大学 事業報告会, 旧質美小学校 |
| 映画「きこえなかったあの日」トークショー | 単独 | 2021.4.18. | 第七藝術劇場 | 第七藝術劇場 |
| 災害報道の要諦 | 単独 | 2021.5.30. | 新聞労連 | 雲仙・普賢岳大火碎流30年集会プレイベント, オンライン |
| 防災教育の輪を広げる ～学び合い, 学び愛～ | 単独 | 2021.6.14. | 西宮市 | 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座 リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～ 西宮市民会館 |
| みんなのぼうさい ～いまこそインクルーシブ防災を～ | 共同 | 2021.6.21. | 龍野北高校 | 龍野北高校交流授業, 足立欣哉・弓場珠希 |
| コロナ禍がもたらしたこと | 共同 | 2021.7.3. | 尼崎市難病団体連絡協議会 | コロナ災害を乗り越える～防災福祉ミーティング～, 尼崎市小田南生涯学習プラザ・ホール |
| インクルーシブ防災 ～防災と福祉を架橋する～ | 単独 | 2021.7.12. | 西宮市 | 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座 リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～ 西宮市民会館 |
| 地域防災活動における ローカルメディアの挑戦 | 単独 | 2021.7.18. | 三原市防災士会 | 三原市防災士会ネットワーク総会, サンシープラザ4階 |
| みんなのぼうさい ～みんなが, みんなで～ | 単独 | 2021.7.20. | 木津高校 | 木津高校・特別防災授業中間報告会 |
| コロナ禍をふまえた災害情報の活用法 | 単独 | 2021.8.23. | 西宮市 | 西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座 リスクマネジメントを考える～これからの社会とは～ 西宮市民会館 |
| 防災気象情報の“賢い”利活用法 | 単独 | 2021.10.11. | 兵庫県 | ひょうご講座2021「防災・復興」, 兵庫県民会館 |
| 巨大災害に立ち向かうために ライオンズマンション高槻南の安全管理の要諦 | 単独 | 2021.10.16. | ライオンズマンション高槻南理事会 | 防災講演会2021, ライオンズマンション高槻南集会室 |
| みんなのぼうさい ～支え合い, 学び合い～ | 単独 | 2021.10.29. | 手をつなぐ育成会 | 第65回兵庫県知的障害者福祉大会 加西市民会館小ホール |
| 情報共有訓練講評 | 単独 | 2021.11.28. | 日吉台コミュニティ協議会 | 高槻市総合防災訓練日吉台小学校 |
| 防災情報は誰のもの? 共に育む知識と知恵 | 単独 | 2021.12.1. | 総務省近畿総合通信局 | 防災情報通信セミナー2021 情報を「伝える」から「伝わる」へ, KKRホテル大阪 |
| 災害多発時代の要諦 ～災害情報の受発信・共有手法～ | 単独 | 2021.12.17. | 神戸市 | 令和3年度 神戸隣接市・町長懇話会 防災担当課長会議及び合同職員研修会, オンライン |
| 防災実践のアクションリサーチ | 単独 | 2021.12.24. | 地盤工学会関西支部 | 地盤工学会関西支部 斜面災害シンポジウム 基調講演, パネルディスカッションのパネリストとしても参加, オンライン |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)・17K00471 | 代表 | 2017年度～2018年度(コロナ延長で2021年度まで継続) | 2210千円 | 地域防災活動を推進するローカルメディアの創発 |
| 関西大学2021年度地域連携活動に対する補助事業 | 代表 | 2021年度 | 100千円 | コミュニティFM放送を活用した地域防災力向上プロジェクト |

研 究 業 績

| | | | | |
|--|----|--------|-------|-----------------------|
| 尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 | 代表 | 2021年度 | 170千円 | 難病患者・障害児者の防災力向上プロジェクト |
| 日本災害復興学会研究会助成 | 代表 | 2021年度 | 200千円 | 復興パラダイム研究会 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 日本自然災害学会 | | | | |
| 日本災害情報学会 理事 (編集委員・編集幹事) | | | | |
| 日本災害復興学会 理事 (編集委員・副委員長) | | | | |
| 地区防災計画学会 幹事 | | | | |
| 日本安全教育学会 | | | | |
| 日本グループ・ダイナミックス学会 | | | | |
| 日本質的心理学会 | | | | |
| 社会貢献学会 理事 | | | | |
| 防災教育学会 | | | | |
| (社会貢献活動) | | | | |
| 尼崎市福祉計画策定部会 特別委員 | | | | |
| 堺市南区政策部会 安全安心創出・未来共創推進部会 部長 | | | | |
| 池田市総合計画審議会まちづくり部会 委員 | | | | |
| NHK 大阪放送局 「関西ラジオワイド・防災コラム」 レギュラーコメンテーター | | | | |
| 京都大学防災研究所・地震予知研究センター運営協議会委員 | | | | |
| 復興ワードマップ/復興パラダイム研究会主宰・KOBE 虹会主宰・関西なまずの会サポーター・高槻日吉台コミュニティ防災アドバイザー | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) | | | | |
| ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞) 金賞(教育機関部門) 2年連続受賞 | | | | |
| 令和2年度「1.17防災未来賞・ほうさい甲子園」大学部門・優秀賞(7年連続入賞) | | | | |
| 関西大学学長奨励表彰 3年連続受賞 | | | | |
| 関西大学地域連携センター主催 地域で活躍する若いチカラ奨励賞・プレゼンテーション大会 最優秀賞(4回出場・4回連続) | | | | |
| 京都府京丹波町質美地域「防災写真展」プロデュース(旧・質美小学校) | | | | |
| 滋賀県FMラジオ協議会主催 防災特番(2021.2.11) コメンテーター NHK 大津放送局 | | | | |
| ラジオ大阪 大阪北部地震3年 防災特番(2021.6.18) ゲスト出演 | | | | |
| その他、メディアの出演・取材 50本以上 | | | | |

■ 城下英行

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|------------|---------------|---|--|
| (学術論文) 終わらない防災実践としての防災学習 | 単著 | 2021年9月 | 後藤・安田記念東京都市研究所 | 『都市問題』第112巻、第9号、pp.4-9 |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 小学生が制作した津波 AR 防災教材とその評価 | 単独 | 2021年3月20日 | 日本自然災害学会 | 第39回日本自然災害学会学術講演会、オンライン |
| 関係からみる地域防災活動推進上の課題 | 単独 | 2021年9月12日 | 日本自然災害学会 | 第40回日本自然災害学会学術講演会、オンライン |
| Exploring stakeholders' perspectives on categorising disasters and disaster impacts | 共同 | 2021年9月24日 | Integrated Disaster Risk Management Society | IDRiM 2021, Online |
| Disaster education for tackling black swans | 単独 | 2021年10月8日 | Society for Social Studies of Science | 4S Meeting 2021, Online |
| (招待講演) 防災教育の3類型：効果的な防災教育に向けて | | 2021年1月21日 | 文部科学省・大阪府教育庁 | 令和2年度学校安全総合支援事業成果発表会、大阪私学会館 |
| Implementation of Disaster Risk Education for Tsunami Hazard in Osaka, Japan | | 2021年3月4日 | University of Management and Technology | Disaster Risk Management - Discourses from Asia and Latin America, University of Management and Technology, Pakistan, Online |
| 防災の学びとは何か 近年の災害事例を踏まえて | | 2021年7月6日 | 広島大学平和センター | 広島大学平和センター研究会、オンライン |
| クロスロードによる防災学習——子どもたちの判断力を養う取り組みを目指して—— | | 2021年7月28日 | 泉大津市教育委員会 | 令和3年度泉大津市防災学習研修会、泉大津市教育センター |
| 災害時にもサービスを継続できますか？～BCP(事業継続計画)について学びましょう～ | | 2021年8月7日 | 東淀川区の在宅医療連携を考える会 | こぶしネット第41回考える会、東淀川区医師会館&オンライン |
| 学校防災と防災管理 | | 2021年8月26日 | 高槻市立第六中学校 | 高槻市立第六中学校校内研修、高槻市立第六中学校 |
| 資金制度・研究費名 | 役割(代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 教育研究高度化促進費 | 代表 | 2020年度～2022年度 | 2110千円(4322千円) | SDGsの達成に資する統一的な防災対策の構築 |
| なにわ大阪研究センター公募研究 | 代表 | 2021年度～2022年度 | 480千円(1000千円) | 大阪の災害の実態解明とデジタルメディア技術を用いた防災教育 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本自然災害学会(企画委員、学術講演会部会) 日本安全教育学会 日本災害情報学会 地域安全学会 科学技術社会論学会(理事) 地区防災計画学会 Integrated Disaster Risk Management (IDRiM) Society | | | | |
| (社会貢献活動) 大阪府 安全教育推進委員会 委員長 泉大津市 防災会議 委員 印南町 防災会議 委員 大阪府立吹田東高等学校学校協議会 委員 大阪府立桜塚高等学校学校協議会(定時制の課程) 委員長 | | | | |

研 究 業 績

| |
|---|
| 高槻市立第七中学校 評議員 高槻市教育委員会事務「点検・評価」 堺市区別防災マップ等更新に係る協力 |
| (その他業績として記載を希望する事項) |
| President, Avoidable Deaths Network |
| 大阪教育大学 学校安全推進センター 共同研究員 |
| 一般社団法人 共生社会支援協議会 理事 |
| 特定非営利活動法人 阿武山地震・防災サイエンスミュージアム 理事 |
| 和歌山県印南町印南地区津波防災ワークショップ講師 (2021年3月22日, 印南町公民館, 2021年10月12日, 印南町公民館) |
| 大阪市東淀川区BCP学びの場講師 (2021年12月15日, 東淀川区役所) |
| ソーシャル・コミュニケーションリーダー (SCL) 養成講座「まなびのための防災教育のデザイン」(2021年9月18日, 関西大学梅田キャンパス&オンライン) |
| いわて高等教育コンソーシアム2020年度後期集中講義「危機管理と復興」の「防災教育」(2021年10月23日, オンライン) |
| 令和3年度西宮市生涯学習大学「宮水学園」ラジオ版教養講座「防災の学びを考える ― 誰もが主役の防災学習 ―」(2021年6月12日放送, さくらFM) |
| 関大の知にふれる「生活の中の防災」(2021年1月19日, 大阪府立高槻北高等学校) |
| 高槻市立玉川小学校6年生防災授業 (2021年10月15日, 高槻市立玉川小学校) |
| こぶしネット第42回考える会ファシリテーター (2021年11月13日, 東淀川区医師会館&オンライン) |

■ 菅 磨志保

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------------------|--|--|---|
| (その他、論考・研究資料等) 産学民官の連携に関する調査 | 共著 | 2021年5月 | 厚生労働省 (厚生労働行政推進 調査事業費) | 「災害発生時の分野横断的かつ長期的な マネジメント体制構築に資する研究」(代 表：浜松医科大学・尾島俊之教授)令和 2年度 総括・分担研究報告書Ⅱ-2、本 文pp.32-43を菅が執筆、pp.44-56を坪 井・山本・田村・菅が共同執筆(査読な し) |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称、場所 |
| (学会発表) 「災害ケースマネジメント」に基づく被災者 支援の可能性と課題 —2016年鳥取県中部地震における4年 間の実践事例の分析より | 共同 | 2021年3月19日 | 社会学系4学会連合 | 第7回東日本大震災研究交流会 (社会学系4学会連合) 菅・白鳥・内田・坪井・北岡・山内を代表 して菅が発表(Zoom) |
| 「災害ケースマネジメント」に向けた被災者 実態調査の可能性と課題 —令和2年7月豪雨における人吉市・ 八代市の調査事例より | 共同 | 2021年3月19日 | 社会学系4学会連合 | 第7回東日本大震災研究交流会 (社会学系4学会連合) 山本・田村・菅を代表して山本が発表 (Zoom) |
| (招待講演) これからの災害支援—その必要性と支援 団体やボランティアの役割(パネリスト) コロナ禍における市民活動の展開 | 共同 単独 | 2021年5月14日 2021年12月5日 | ピースボート災害支 援センター(PBV) 関東都市学会 | PBV設立10周年記念シンポジウム (Zoom) 2021年度関東都市学会(2021年度)秋季 大会(Zoom) |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 文部科学省科学研究費(挑戦的萌芽研究) 厚生労働行政推進調査事業費 | 研究 分担者 研究 分担者 | 2018年度 ~2021年度 2019年度 ~2021年度 | 230 (2,600/6,240) 400 (11,691/30,000) | 地域の「受援力」概念構成と応用可能性 に関する総合的研究 災害発生時の分野横断的かつ長期的なマ ネジメント体制構築に資する研究(代表: 浜松医科大学・尾島俊之教授) |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) 日本社会学会 日本都市学会・関東都市学会 日本NPO学会 地域社会学会 日本災害復興学会 日本災害情報学会 地域安全学会 | | | | |
| (社会貢献活動) 震災がつなぐ全国ネットワーク 幹事(2004年~現在に至る) 高槻市地域防災会議 委員(2012年3月~現在に至る) 特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所 理事(2015年12月~現在に至る) 内閣府「災害ボランティア活動における多様な主体による連携・協働に関する検討会」委員・座長(2018年4月~2021年3月) 内閣府「防災教育・周知啓発ワーキンググループ 災害ボランティアチーム」委員(2020年12月~2021年12月) 内閣府「感染症に配慮した避難所運営等に係るオンライン研修教材作成に関する調査分析等業務」有識者アドバイザー(2021年2月~2021 年6月) 奈良県「奈良県地域防災計画検討委員会」委員(2021年4月~現在に至る) 中央共同募金会「赤い羽根『災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ)』審査委員会」委員・座長(2021年9月~現在に至る) 大阪府「大阪府河川整備審議会」委員(2021年10月~現在に至る) 消防庁「消防を取り巻く変化を踏まえた消防防災行政研究会」アドバイザー(2021年11月~現在に至る) 特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム(JPF)「JPF国内事業審査分科会」委員(2021年12月~現在に至る) | | | | |

研究業績

■ 菅原 慎悦

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著・ 分担執筆 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--|----------------|-----------------------|--|--|
| (著書) “informed”の「ひと呼吸」を——予測の 数値に一喜一憂しないために | 分担執筆 | 2021.4 | 浪速社 | 関西大学編『新型コロナで世の中がエラ いことになったので関西大学がいろいろ 考えた。』145-162. |
| (学術論文) 新聞メディアはCOVID-19をどう報じた か?——全国紙における「接触8割減」の 内容分析—— | 共著 | 2021.3 | 関西大学 社会安全学部 | 社会安全学研究, 11, 57-81. 菅原慎悦, 小林誠道, 長井裕傑 (査読有) |
| Structural Ignorance of Expertise in Nuclear Safety Controversies: Case Analysis of Post-Fukushima Japan | 共著 | 2021.7 | American Nuclear Society | Nuclear Technology, 207 (9), 1423-1441. Kohta Juraku, Shin-etsu Sugawara (査読有) |
| 原子力分野における安全目標とその社会的 議論の批判的分析——リスク観の転換に向 けて—— | 単著 | 2021.7 | 科学社会学会 | 年報 科学・技術・社会, 30, 3-33. (査読 有) |
| Eliminating Human Agency: Why Does Japan Abandon Predictive Simulations? | 単著 | 2021.10 | Society for Social Studies of Science | Science, Technology, & Human Values doi:10.1177/01622439211051777 (査読 有) |
| (その他, 論考・研究資料等) 「統合」の時代に | 単著 | 2021.1 | 日本原子力学会 | 日本原子力学会誌, 63 (1), 71. |
| Book Review: Tomiko Yamaguchi 山口富 子 and Masato Fukushima 福島真人, eds., Yosoku ga tsukuru shakai: “Kagaku no kotoba” no tsukawarekata 予測がつく る社会:「科学の言葉」の使われ方 [Simulation, Prediction, and Society: The Politics of Forecasting] | 単著 | 2021.3 | East Asian STS | East Asian Science, Technology and Society: An International Journal, 15 (1), 101-105. |
| 採点の季節 | 単著 | 2021.4 | 日本原子力学会 | 日本原子力学会誌, 63 (4), 359. |
| 「文理協働」と人文・社会科学の「批判性」 | 単著 | 2021.4 | 日本機械学会 | 日本機械学会誌, 124 (1229), 12-17. |
| C. J. スタンダーの決断 | 単著 | 2021.7 | 日本原子力学会 | 日本原子力学会誌, 63 (7), 49. |
| ラグビー観戦と「安全」 | 単著 | 2021.8 | 関西大学教育後援会 | 華, 2021年夏号, 179, 16. |
| 安全でも適切でもなく | 単著 | 2021.10 | 日本原子力学会 | 日本原子力学会誌, 63 (10), 739. |
| 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| (学会発表) A pitfall of integrating different approaches: how to avoid cherry-picking マイクロ炉の安全及び社会的受容をめぐる 考察 | 単独 共同 | 2021.6.15 2021.9.8 | SRA-Europe 日本原子力学会 | SRA-Europe 2021 (オンライン) 日本原子力学会2021年秋の大会, 菅原慎 悦, 大概昇平, 淀忠勝, 中里道, 蒲原寛 (オンライン) |
| 気候変動による将来台風の危険性変化に関 する考察 | 共同 | 2021.9.11 | 日本自然災害学会 | 第40回日本自然災害学会学術講演会, 小 林誠道, 菅原慎悦 (オンライン) |
| 「リスク受容」と知識への着目 | 単独 | 2021.9.20 | 科学社会学会 | 科学社会学会2021年年次大会 (オンライ ン) |
| Prediction Abandoned: Japanese cases of COVID-19 and nuclear disaster | 共同 | 2021.10.8 | Society for Social Studies of Science | 4 S (Society for Social Studies of Science) Annual Meeting. Kohta Juraku, Shin-etsu Sugawara (オンライン) |
| (招待講演) 茨城県東海村「TOKAI原子力サイエンス フォーラム」特別セッションへの登壇 | 共同 | 2021.2.26 | 茨城県東海村 | 茨城県東海村「TOKAI原子力サイエン スフォーラム」(オンライン) |
| リスクコミュニケーションに着目したコメン ト及び議論 | 単独 | 2021.3.19 | 日本原子力学会 リスク部会 | 日本原子力学会2021年春の年会リスク部 会企画セッション (オンライン) |
| 「安全/安心」の二分法を超えて——原子 力の「安全目標」の議論から—— | 単独 | 2021.5.19 | 関西大学 | 関西大学メディア懇談会 (オンライン) |
| 将来世代の防護をめぐる | 単独 | 2021.6.21 | 日本保健物理学会 | 日本保健物理学会・令和3年度企画シン ポジウム (オンライン) |

社会安全学研究 第12巻

| 敢えてスイッチを切れるか | 単独 | 2021.6.25 | 科学社会学会 | 井口暁『ポスト3.11のリスク社会学』合評会（オンライン） |
|--|---------------|-------------|--------------------------------|---|
| 「リスク受容」再考 | 単独 | 2021.12.16 | TONERICO | TONERICO 第2回研究会（オンライン） |
| 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| (競争的資金) 科研費（若手研究） | 代表 | 2019-2021年度 | 1,040 (4,160) | 合理的な「最悪シナリオ」の想定は如何にあるべきか？-原子力災害リスク管理を例に |
| 科研費（基盤C） | 分担 | 2020-2022年度 | 480 (1,320) | リスクと社会の相互作用における「予測」の逆機能の批判的検討 |
| 受託研究（三菱重工業株式会社） | 代表 | 2021年度 | 500 (500) | 小型原子炉の社会的受容性に係る調査 |
| 若手研究者育成経費（関西大学） | 代表 | 2021年度 | 954 (954) | 災害研究における倫理的考慮の具体化に向けた研究 |
| 以下、フリー記入 | | | | |
| (所属学会) | | | | |
| 日本原子力学会 倫理委員会委員, 社会・環境部会, 若手連絡会 | | | | |
| 日本リスク学会 理事 | | | | |
| 日本保健物理学会 人文・社会科学的視点から考察する自然起源放射性物質含有廃棄物の取扱い専門研究会委員 | | | | |
| 科学社会学会, 日本自然災害学会 | | | | |
| Society for Risk Analysis, Society for Social Studies of Science | | | | |
| (その他業績として記載を希望する事項) | | | | |
| 東京工業大学 非常勤講師 | | | | |

研究業績書（大学院生）

| 氏名 (著書) | 著書、学術論文等の名称 | 分担執筆 単著・共著 | 発行の年月 | 発行所 | 雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨 |
|--------------------------|--|---------------|----------------|--|--|
| 【論文（査読有り）】 | | | | | |
| ＜博士3年＞ | | | | | |
| 静間 健人 | 2020年12月における新型コロナウイルスワクチンへの人々の認識と態度形成：2,500名を対象としたオンライン調査結果 | 共著 | 2021年 3月 | 社会安全研究センター | 社会安全学研究, 第11巻, 137-150. (査読有) (土田昭司, 静間健人, 浦山郁) [DOI: 10.32286/00023053] |
| Karina Aprilia Sujatmiko | VELOCITY OF LIQUEFACTION-INDUCED LANDSLIDE IN JONO-OGE TRIGGERED BY 7.5 Mw PALU EARTHQUAKE | 共著 | 2021年 7月22日 | JSCE | Karina A. SUJATMIKO, Koji ICHII, JJSCE, Ser.A 1 (Structural Engineering & Earthquake Engineering (SE/EE)), Vol.77, No.4, I_436-I_445. 査読有 |
| | Analysis of Tsunami Evacuation Triggers in Indonesia | 共著 | 2021年 11月4日 | JSCE | Karina A. SUJATMIKO and Yoshihiro OKUMURA, JJSCE, Ser.B 2 (Coastal engineering), Vol.77, No.2, I_1045-I_1050. 査読有 |
| | Numerical Simulations Using Various Models for Tsunamis Due to a Fluid or Rigid Bodies Falling Down a Uniform Slope | 共著 | 2021年 10月1日 | Fuji Technology Press Ltd. | Taro Kakinuma, Mitsuru Yanagihara, Tsunakiyo Iribe, Kuninori Nagai, Chisato Hara, Natsuki Hamada, Tatsuya Nakagaki, Karina Aprilia Sujatmiko, Ikha Magdalena, Kaori Nagai, Rika Kannonji, Songgui Chen, Tomoki Shirai, Taro Arikawa, Journal of Disaster Research Vol.16 No.7. 査読有 |
| | Unravelling the pathway of macro and micro debris in the beach of uninhabited Semak Daun reef platform, Kepulauan Seribu | 共著 | 2021年 6月1日 | IOP Conference Series: Earth and Environmental Science | Dwi Amanda Utami, Karina Aprilia Sujatmiko, IOP Conf. Ser.: Earth Environ. Sci. 789 012047. 査読有 |
| | Influence of variability to coastline dynamic in the small uninhabited reef islands of Kepulauan Seribu | 共著 | 2021年 12月7日 | IOP Conference Series: Earth and Environmental Science | Dwi Amanda Utami, Iwan P. Anwar, Karina Aprilia Sujatmiko, IOP Conf. Ser.: Earth Environ. Sci. 925 012039. 査読有 |
| | Numerical Analysis of Evacuation Start in Pangandaran | 共著 | 2021年 12月7日 | IOP Conference Series: Earth and Environmental Science | Karina Aprilia Sujatmiko, Yoshihiro Okumura, IOP Conf. Ser.: Earth Environ. Sci. 925 012044. 査読有 |
| 鷺田 正樹 | 2011年から2019年の24ストームによる高知海岸南国工区の非定常吹送流・海浜流・海浜変形解析 | 共著 | 2021年 9月30日 | 土木学会 | 土木学会論文集B3 (海洋開発), Vol.77, No.2, pp.I_367-I_372, 鷺田正樹, 室井直人, 高橋智幸, 査読有, https://doi.org/10.2208/jscejoe.77.2_I_367 |
| ＜博士2年＞ | | | | | |
| 有吉 恭子 | 避難所運営マニュアルに関する自治体職員認識について | 共著 | 4月 | 災害情報学会 | 日本災害情報学会・若手研究発表大会予稿集 |
| | 日本における避難所管理課題と避難所空間配置問題に関する研究 | 共著 | 5月 | 地域安全学会 | 地域安全学会梗概集No.48, pp. 131-134 |
| | 日本における避難所課題に占める空間配置問題についての事例研究 | 共著 | 11月 | 災害情報学会 | 日本災害情報学会第23回学会大会予稿集 |
| | 基礎自治体の災害対応における地域内資源の活用のために必要な要素に関する実証的研究—「普遍化」「越境」「連携」に着目した分析— | 共著 | 9月 | 地域安全学会 | 地域安全学会論文集No.39, pp.363-373 |
| 浦山 郁 | 2020年12月における新型コロナウイルスワクチンへの人々の認識と態度形成：2,500名を対象としたオンライン調査結果 | 共著 | 2021年3月 | 社会安全研究センター | 社会安全学研究, 第11巻, 137-150. (査読有) (土田昭司, 静間健人, 浦山郁) [DOI: 10.32286/00023053] |
| | 新型コロナウイルス感染症流行対策に対する2020年8月までの市民の対応 | 共著 | 2021年12月 | 日本リスク学会 | リスク学研究, 第31巻, 第2号, 79-88. (査読有) (土田昭司, 元吉忠寛, 近藤誠司, 静間健人, 浦山郁, 小村佳代) [DOI: 10.1144/jjra.SRA-0360] |

社会安全学研究 第12巻

| | | | | | |
|--------------------------|--|-------|---------------|---------------------------------------|---|
| 延東 晃 | An exploratory study on procurement risk management in Japanese manufacturing companies | 共著 | | Inderscience Enterprises Ltd. | Endo, A. and Kamei, K. (2022) 'An exploratory study on procurement risk management in Japanese manufacturing companies', Int. J. Procurement Management, Vol. 15, No. 1, pp.1-19. 査読有 |
| 大塚 理加 | 千葉県における令和元年台風15号による地域高齢者の被災状況と災害対応での課題 | 共著 | 2022年10月 | 地域安全学会 | 『地域安全学会論文集』39, pp.213-221. 共著者名：永松伸吾 筆頭著者 査読有 |
| | 飯田市「通いの場（いきいき教室）」参加者における避難訓練参加への関連要因の検討 | 共著 | 2022年1月 | 飯田市 | 『学輪』印刷中 共著者名：宮國康弘 筆頭著者 査読有 |
| 小村 佳代 | 新型コロナウイルス感染症流行対策に対する2020年8月までの市民の対応 | 共著 | 2021年12月 | 日本リスク学会 | リスク学研究, 第31巻, 第2号, 79-88. (査読有) (土田昭司, 元吉忠寛, 近藤誠司, 静間健人, 浦山郁, 小村佳代) [DOI: 10.11447/jira.SRA-0360] |
| <修士2年> 王 斤伯 | コロナ禍に入って1年半を経過した在外邦人の状況 ―関西大学校友会海外支部員を対象としたフォローアップ調査― | 共著 | 印刷中 | 関西大学社会安全学部 | 近藤誠司・李 舒迪・王 斤伯・蔡 一然, 社会安全学研究, 第12巻, in printing (accepted/2021.9.10) (査読あり) |
| <修士1年> 李 舒迪 | コロナ禍に入って1年半を経過した在外邦人の状況 ―関西大学校友会海外支部員を対象としたフォローアップ調査― | 共著 | 印刷中 | 関西大学社会安全学部 | 近藤誠司・李 舒迪・王 斤伯・蔡 一然, 社会安全学研究, 第12巻, in printing (accepted/2021.9.10) (査読あり) |
| | 発表・講演の題目 | 共同・単独 | 年月日 | 学会・団体等の名称 | 大会等の名称, 場所 |
| 【学会発表】 | | | | | |
| <博士3年> 静間 健人 | 要配慮者概念の拡張と復興への適用 ―脆弱性とレジリエンスの観点から― | 共同 | 2021年9月20日 | 日本災害復興学会 | 日本災害復興学会2021年度岩手大会（オンライン開催）（静間健人・永松伸吾・山崎栄一） |
| Karina Aprilia Sujatmiko | Numerical Analysis of Evacuation Start during the 2018 Palu Tsunami, Indonesia | 共同 | 2021年7月3日 | ITS | Karina A. Sujatmiko and Yoshihiro Okumura, the 30th International Tsunami Symposium (ITS2021), e90062, Sendai. Online presentation. |
| | Analysis of Evacuation Generation Process during the 2018 Palu Tsunami | 共同 | 2021年9月11日 | 自然災害学会 | Karina A. Sujatmiko, Yoshihiro Okumura, Tamaki Takai, Haruka Ishida, 第40回自然災害学会学術講演会, III-4-4. オンライン. |
| | Video analysis for calibration of evacuation start model | 共同 | 2021年12月23日 | 東京大学他 | 第11回巨大津波災害に関する合同研究集会, Karina A. Sujatmiko, Yoshihiro Okumura, オンライン. |
| <博士2年> 浦山 郁 | 第1波以降の新型コロナウイルス感染症に対する人々の思いの変化 | 共同 | 2021年11月21日 | 日本リスク学会 | 第34回日本リスク学会年次大会（オンライン開催）（浦山郁・土田昭司・静間健人） |
| | コロナ禍において重視する生活領域と対策行動 | 共同 | 2021年11月21日 | 日本リスク学会 | 第34回日本リスク学会年次大会（オンライン開催）（静間健人・土田昭司・浦山郁） |
| | 新型コロナウイルスワクチンに対する人々の認識の変化 | 共同 | 2021年11月21日 | 日本リスク学会 | 第34回日本リスク学会年次大会（オンライン開催）（土田昭司・静間健人・浦山郁） |
| 延東 晃 | Covid-19時代のリスク情報の開示 | 共同 | 2021年5月8日 | | 第13回東アジア文化交渉学会、於：二松学舎大学（動画発表） |
| | 有価証券報告書の制度改定が企業の調達リスク開示に及ぼす影響 | 単独 | 2021年9月23日 | | 日本リスクマネジメント学会第46回全国大会、オンライン開催 |
| 大塚 理加 | 地域高齢者の防災対策実施に関連する要因について 日本老年学的評価研究（JAGES）2019調査による検討 | 共同 | 2021年6月12～27日 | 日本老年社会科学学会 | 日本老年社会科学学会第63回大会 Web開催 |
| | Factors associated with disaster preparedness among community-dwelling older adults in Japan | 共同 | 2021年9月21～30日 | TSUKUBA CONFERENCE ORGANIZING COUNCIL | TSUKUBA CONFERENCE 2021 Web開催 |
| | Status and challenges of disaster preparedness among community-dwelling older adults in Japan The JAGES Cross- Sectional Study | 共同 | 2021年9月23日 | INTEGRATED DISASTER RISK MANAGEMENT | The 11th International Conference of the International Society for the INTEGRATED DISASTER RISK MANAGEMENT Web開催 |

研究業績書（大学院生）

| | | | | | |
|------------------------------------|---|----|------------------------|------------------------|--|
| 小村 佳代 | 千葉県における令和元年台風15号による地域高齢者の被災状況と災害対応での課題 | 共同 | 2021年10月30日 | 地域安全学会 | 第49回（2021年度）地域安全学会研究発表会 Web 開催 |
| | 日本国際看護師養成研修修了後の活動と課題 ～2021年度フォローアップ研修報告～ | 共同 | 2021年12月10日～2022年1月10日 | 大阪府看護協会 | 第9回 大阪府看護学会（オンデマンド配信）小村佳代, 岩佐由希子, 梶浦朋子, 白石志津香, 西村真由美, 松本美知子 |
| Chrioni TSHISWAKA TSHILUMBA <博士1年> | Understanding Compound Risk Context of Goma City using Pressure and Release Model | 共同 | 2021年11月30日 | Northumbria University | オンライン開催 Disaster and Development Society Conference: Early Career Researchers are our Future |
| 田中 健一 | 持続可能な防災まちづくりための地区防災計画づくりに関する一考察 —兵庫県宝塚市内5地区における策定事例を通して— | 単独 | 2021年3月5日 | 地区防災計画学会 | 「地区防災計画学会第7回大会」地区防災計画学会主催, 於香川大学（高松市） |
| | 津波避難想定地域における避難訓練が住民の避難行動に与える影響 —兵庫県南あわじ市福良地区の事例から— | 単独 | 2021年9月12日 | 日本自然災害学会 | 「第40回日本自然災害学会学術講演会オンライン開催」日本自然災害学会主催, 於徳島大学（徳島市） |
| <修士2年> | ファーストレスポンスによるIoT技術利用における課題—2021年7月26日の技術評価実験から— | 共同 | 2021年11月27日 | 日本災害情報学会 | 「日本災害情報学会第23回大会オンライン開催」日本災害情報学会（宮崎康文, 尹喜眞, 張喆雄, 田中健一, Yuri TIJERINO） |
| 永富早奈恵 | 日本国内における世界遺産を取り巻く地域防災計画の特徴に関する研究 | | | | 第48回（2021年度）地域安全学会研究発表会（春期）（オンライン）（永富早奈恵, 越山健治） |
| <修士1年> | 自動車事故対策と風水害対策の比較研究 | 共同 | 2021年9月11日 | 自然災害学会 | 石田晴香, 奥村与志弘, Karina A. SUJATMIKO, 高井環, 第40回自然災害学会学術講演会. II -3-1. オンライン. |
| 石田 晴香 | 交通事故と自然災害の比較研究 | 共同 | 2021年12月23日 | 東京大学他 | 第11回巨大津波災害に関する合同研究集会, 石田晴香, 奥村与志弘, オンライン. |
| 高井 環 | 津波避難訓練における無人航空機観察と地上目視観察の併用の試み | 共同 | 2021年9月11日 | 自然災害学会 | 高井環, 奥村与志弘, Karina A. SUJATMIKO, 石田晴香, 第40回自然災害学会学術講演会. I -4-5. オンライン. |
| | 津波避難訓練時における住民の避難開始行動の特徴 | 共同 | 2021年12月23日 | 東京大学他 | 第11回巨大津波災害に関する合同研究集会, 高井環, 奥村与志弘, オンライン. |
| 【招待講演】 | | | | | |
| <博士2年> | | | | | |
| 有吉 恭子 | 「災害時避難行動要支援者対策及び合理的配慮について」 | 単独 | 5月7日 | 関西国際大学 | 関西国際大学 セーフティマネジメント論 |
| | 「祈りの灯を届けよう～広がれ, つながれ, 明日に向かって」 | 単独 | 1月23日 | 特定非営利活動法人全国女性会館協議会 | 2020年度 災害支援金を原資とする防災・復興における男女共同参画事業 |
| 大塚 理加 | 「暮らしにひと工夫でおうち防災」 | 単独 | 9月30日 | 吹田市 | 吹田市立男女共同参画参画センター |
| | 地域の防災を考える～少子高齢化時代の地域防災～ | 単独 | 2021年11月20日 | 土浦商工会議所青年部 | 国立研究開発法人防災科学技術研究所 つくば本所 |
| <博士1年> | | | | | |
| 田中 健一 | 「大災害を乗り越えるための心構えと行動防災講演」 | 単独 | 2021年1月7日 | 三木市高齢者大学主催 | 「令和2年度三木市高齢者大学」三木市高齢者大学主催, 於三木市高齢者大学（三木市） |
| | ・大災害を乗り越えるための心構えと行動～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか～ ～阪神・淡路大震災, 東日本大震災等の過去の自然災害に学ぶ～ | 単独 | 2021年1月12日 | コープこうべ西神コープ委員会 | 「西神コープ委員会防災学習会」生活協同組合コープこうべ地域活動推進部主催, 於コープ西神組合員集会所（神戸市） |
| | ・大災害を乗り越えるための心構えと行動～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか～ ～阪神・淡路大震災, 東日本大震災等の過去の自然災害に学ぶ～ | 単独 | 2021年1月18日 | コープこうべ篠山コープ委員会 | 「篠山コープ委員会防災学習会」生活協同組合コープこうべ地域活動推進部主催, 於協同購入センター丹波（篠山市） |
| | ・大災害を乗り越えるための心構えと行動～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか～ ～阪神・淡路大震災, 東日本大震災等の過去の自然災害に学ぶ～ | 単独 | 2021年2月8日 | コープこうべ伊丹コープ委員会 | 「伊丹コープ委員会防災学習会」生活協同組合コープこうべ地域活動推進部主催, 於協同購入尼崎集会所（伊丹市） |

| | | | | |
|--|----|-----------------|------------------------------|--|
| ・「ひょうご防災リーダー講座」フォローアップ講座で実施したオンライン研修の内容について兵庫県議会公明党議員団へ講演] | 単独 | 2021年 2月8日 | 兵庫県公明党・ 県民会議 | 「兵庫県議会公明党議員団研修会」兵庫県議会公明党・県民会議主催，於兵庫県庁公明党議員団会議室（神戸市） |
| ・「一瞬の判断と備え～あなたは突発的な自然災害に対処できますか～」 | 単独 | 2021年 2月14日 | 長野県生涯学習 推進センター | 「令和2年度 地域づくり推進研修「生涯学習推進者実践講座【東信】」」一部オンライン配信，於上田文化会館ホール（上田市）上田市，東御市，長和町，青木村の公民館職員，社会教育関係者対象 |
| 「防災法制度・災害救助法制度」 | 単独 | 2021年 4月13日 | 関西国際大学 | 関西国際大学防災入門講座「「防災法制度・災害救助法制度」関西国際大学主催，於関西国際大学三木キャンパス（三木市） |
| 「防災について考える～避難所運営ゲームの実践を通じて～」講義・ワークショップ | | 2021年 6月8日 | 長野県生涯学習 推進センター | 「長野県生涯学習センターオンライン講座」長野県生涯学習センター主催，於長野県生涯学習センター（長野県塩尻市） |
| 「防災訓練の実践，災害と危機管理について」＜防災訓練・図上訓練，危機管理＞ | 単独 | 2021年 6月11日 | 関西国際大学 | 「関西国際大学防災入門講座」開催国際大学主催，於関西国際大学三木キャンパス内（三木市） |
| 「一瞬の判断と備え～このコロナ禍で，障がいのある方は，突発的な自然災害にどう対応すれば良いのか」 | 単独 | 2021年 7月7日 | (公益財団法人) 兵庫県身体障害 者福祉協会 | 「(公益財団法人) 兵庫県身体障害者福祉協会ピアリーダーオンライン研修会」(一部座学)(公益財団法人) 兵庫県身体障害者福祉協会主催，兵庫県身体障害者福祉協会（神戸市） |
| 「大地震発生時の初期対応について」 | 単独 | 2021年 7月12日 | トーカロ株式会 社 神戸工場 製造課 | 「トーカロ株式会社神戸工場本社製造課主催オンライン講座（一部座学）」，トーカロ株式会社神戸工場本社（神戸市西区） |
| 地域防災力向上のための避難所運営（感染症対策含む）ワークショップ（講義及び演習） | 共同 | 2021年 7月24日 | 兵庫県但馬県民 局 | 「ひょうご防災リーダー講座地域版」但馬県民局主催，豊岡市役所（豊岡市） |
| 「避難所運営対策＋地域防災の取組み事例，地域防災力向上のための避難所運営ワークショップ」（感染症対策含む）ワークショップ（講義及び演習） | 共同 | 2021年 7月25日 | 兵庫県阪神北県 民局 | 「ひょうご防災リーダー講座地域版」阪神北県民局主催，宝塚市ソリオ会館（宝塚市） |
| 「避難所運営対策＋地域防災の取組み事例，地域防災力向上のための避難所運営ワークショップ」（感染症対策含む）ワークショップ（講義及び演習） | 単独 | 2021年 7月28日 | 西宮青年会議所 | 「西宮青年会議所会員向けオンライン講座」西宮市青年会議所主催，西宮市青年会議所（西宮市） |
| 「阪神淡路大震災・東日本大震災の経験を踏まえて」～大災害を乗り越えるための心構えと行動～ | 単独 | 2021年 7月31日 | 株式会社パウレ ック | 「株式会社パウレック従業員勉強会」株式会社パウレック管理本部主催，伊丹市本社社員及び全国の事業所へのオンライン配信，株式会社パウレック本社（伊丹市） |
| ・大災害を乗り越えるための心構えと行動～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか～～阪神・淡路大震災，東日本大震災等の過去の自然災害に学ぶ～ | 単独 | 2021年 8月8日 | コープこうべ 芦屋浜コープ委 員会 | 「芦屋浜コープ委員会防災学習会」生活協同組合コープこうべ地域活動推進部主催，コープ芦屋浜組合員集会所（芦屋市） |
| 「防災訓練の実践，災害と危機管理について」＜防災訓練・図上訓練，危機管理＞ | 単独 | 2021年 9月9日 | 関西国際大学 | 「関西国際大学防災入門講座「防災訓練の実践，災害と危機管理について」」，関西国際大学神戸山手キャンパス内（神戸市） |
| 「災害時の企業の役割について 防災講演」 | 単独 | 2021年 10月6日 | 三木樹交倶楽部 主催 | 「三木樹交倶楽部研修会」三木樹交倶楽部主催，三木市生涯学習センター（三木市） |
| 避難所運営（感染症対策含む）ワークショップ（講義及び演習） | 単独 | 2021年 10月8日 | 兵庫県立龍野北 高等学校看護専 攻科 | 兵庫県立龍野北高等学校看護専攻科主催，兵庫県立龍野北高等学校看護専攻科棟（たつの市） |
| ・大災害を乗り越えるための心構えと行動～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか～～阪神・淡路大震災，東日本大震災等の過去の自然災害に学ぶ～ | 単独 | 2021年 10月14日 | コープこうべ 池田西コープ委 員会 | 「池田西コープ委員会防災学習会」生活協同組合コープこうべ地域活動推進部主催，協同購入センター豊中ふれあいホール（池田市） |
| 防災リーダー講座フォローアップ研修・地域の防災リーダーの役割についてワークショップ | 共同 | 2021年 10月17日 | 兵庫県広域防災 センター | 令和3年度兵庫県主催，兵庫県広域防センター（三木市） |

研究業績書（大学院生）

| | ・大災害を乗り越えるための心構えと行動 ～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか～ ～阪神・淡路大震災，東日本大震災等の過去の自然災害に学ぶ～ | 単独 | 2021年 10月22日 | NPO法人消費者協会宝塚 | 「宝塚生活大学講座」NPO法人消費者協会宝塚主催，宝塚市男女共同参画センター（宝塚市） |
|-----------------|--|---------------|-------------------|--------------------------------|--|
| | ・大災害を乗り越えるための心構えと行動 ～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか地域における～防災リテラシー 防災と危機管理を学ぶ～ | 単独 | 2021年 10月28日 | 小野地区地域づくり協議会 | 小野地区地域づくり協議会主催「防災研修会」小野地区地域づくり協議会主催，コミセンおの（小野市） |
| | ・「大規模地震や風水害等に対応した企業防災」について | 単独 | 2021年 10月29日 | 一般社団法人兵庫県高圧ガス保安協会 | 「兵庫県下所在の高圧ガス関係事業所研修会」一般社団法人兵庫県高圧ガス保安協会主催，兵庫県中央労働センター（神戸市） |
| | 「避難所運営対策＋地域防災の取組み事例，地域防災力向上のための避難所運営ワークショップ」（感染症対策含む）ワークショップ（講義及び演習） | 共同 | 2021年 10月30日 | 芦屋市 | 「芦屋市防災士養成講座」芦屋市主催，箕面市役所（箕面市） |
| | 「避難所運営対策＋地域防災の取組み事例，地域防災力向上のための避難所運営ワークショップ」（感染症対策含む）ワークショップ（講義及び演習） | 単独 | 2021年 11月8日 | 箕面市 | 「箕面市防災リーダー講座」箕面市主催，箕面市役所（箕面市） |
| | 防災講話 ①災害が起こった際の対応について ②コロナ禍での防災について | 単独 | 2021年 11月9日 | 新温泉町立浜坂中学校 | 新温泉町立浜坂中学校主催，新温泉町立浜坂中学校（新温泉町） |
| | ・大災害を乗り越えるための心構えと行動 ～突発的な自然災害に我々はどう対処すべきなのか～ ～阪神・淡路大震災，東日本大震災等の過去の自然災害に学ぶ～ | 単独 | 2021年 11月12日 | コープこうべ大久保コープ委員会 | 「大久保コープ委員会防災学習会」生活協同組合コープこうべ地域活動推進部主催，コープ大久保組合員集会所（明石市） |
| | ～大災害を乗り越えるための心構えと行動～ ～このコロナ禍でどう対処すべきなのか～ 豪雨災害を想定した避難所運営訓練手法HUGを学ぶ | 単独 | 2021年 11月19日 | 兵庫県教育委員会事務局教育企画課 | 「令和3年度神戸地区県立学校第2回防災教育研修会」兵庫県教育委員会事務局教育企画課主催，兵庫県のじぎく会館（神戸市） |
| | 「避難所運営対策＋地域防災の取組み事例，地域防災力向上のための避難所運営ワークショップ」（感染症対策含む）ワークショップ（講義及び演習） | 共同 | 2021年 11月27日 | 兵庫県広域防災センター | 「令和3年度ひょうご防災リーダー講座」兵庫県広域防災センター主催，兵庫県広域防センター（三木市） |
| | ・「実際の避難所運営のポイント」 | 単独 | 2021年 11月28日 | 姫路市立手柄地区連合自治会 | 「手柄校区合同防災訓練 防災講演会」姫路市立手柄地区連合自治会主催，姫路市立手柄小学校（姫路市） |
| | ～大災害を乗り越えるための心構えと行動～ ～このコロナ禍でどう対処すべきなのか～ 地域における防災リテラシー 危機管理と災害ボランティアを学ぶ | 単独 | 2021年 12月4日 | 猪名川町社会福祉協議会ボランティア活動センター | 「災害ボランティア研修会」猪名川町社会福祉協議会ボランティア活動センター主催，猪名川町社会福祉協議会（猪名川町） |
| | ひょうご防災リーダー・スキルアップ研修 ～災害時組織対応訓練体験コース～ | 共同 | 2021年 12月12日 | 兵庫県広域防災センター | 令和3年度兵庫県主催，兵庫県広域防センター（三木市） |
| 氏名 | 資金制度・研究費名 | 役割 (代表・分担) | 期間 | 2021年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円) | 研究テーマ |
| 【競争的資金】 | | | | | |
| <博士2年> 大塚 理加 | 科研費基盤C | 代表 | 2020年度～ 2022年度 | 1100 | 高齢者の防災対策を促進する要因に関する研究—コホート調査による地域レベルでの検討 |
| 以下，フリー記入 | | | | | |
| 【所属学会】 | | | | | |
| <博士3年> 静間 健人 | 日本社会心理学会 日本応用心理学会 日本災害情報学会 日本リスク学会 地区防災計画学会 | | | | |
| 久保 稔 | 日本原子力学会 | | | | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| Karina Aprilia Sujatmiko | 日本災害復興学会 日本リスク学会 リスクセンス研究会 日本土木学会 日本自然災害学会 Ikatan Sarjana Oseanologi Indonesia (インドネシア海洋学会) |
| <博士2年> | |
| 有吉 恭子 | 地域安全学会 日本災害情報学会 戦略研究学会 |
| 浦山 郁 | 日本社会心理学会 日本原子力学会 日本リスク学会 |
| 延東 晃 大塚 理加 | 日本リスクマネジメント学会 地域安全学会 日本リスク研究学会 日本社会福祉学会 日本ケアマネジメント学会 日本健康心理学会 日本認知症ケア学会 日本老年社会学会 日本公衆衛生学会 日本在宅栄養管理学会 日本老年医学会 日本在宅医療連合学会 |
| 小村 佳代 | 日本社会心理学会 日本看護協会 日本看護学教育学会 日本看護科学学会 日本災害看護学会 日本慢性看護学会 日本リウマチ看護学会 国際臨床医学会 |
| Chrioni TSHISWAKA TSHILUMBA | IDRiM Society |
| <博士1年> | |
| 田中 健一 | 日本災害復興学会 日本災害情報学会 日本建築学会 日本火災学会 都市計画学会 日本自然災害学会 日本安全教育学会 防災教育学会 |
| 【社会貢献活動】 | |
| <博士2年> | |
| 小村 佳代 | COVID-19に関する大阪府への応援派遣（保健所） |
| <博士1年> | |
| 田中 健一 | FM放送ミッキー「まちかど情報室・防災コーナー」2011年4月から現在に至るまで、月1回約15分防災コーナーを担当 |

研究業績書（大学院生）

| | |
|----------------------------|---|
| | FM放送ミッキーが発行する月刊・無料・フリーペーパーです。「かみらちお」の防災・減災レシピーコーナーの執筆を2020年4月より現在に至るまで担当 |
| 【その他業績として記載を希望する事項】 | |
| <博士3年> 静間 健人 | 淀川区医師会看護専門学校 看護専門課程（心理学〔非常勤講師〕） 東洋医療専門学校 柔道整復師学科（心理学〔非常勤講師〕） 甲南女子大学 人間科学部心理学科（心理調査法実習，心理学統計法Ⅱ〔非常勤講師〕） 梅花女子大学（社会調査法〔非常勤講師〕） |
| <博士2年> 浦山 郁 | 甲南女子大学 人間科学部心理学科（心理調査法実習〔非常勤講師〕） 大阪保健福祉専門学校 社会福祉科（心理学の基礎，心理学理論と心理的支援〔非常勤講師〕） 大精協看護専門学校 看護科（情報の科学〔非常勤講師〕） |
| 小村 佳代 | 四條畷学園大学看護学部「災害看護論」非常勤講師 倉敷看護専門学校「災害看護学」非常勤講師 |
| <博士1年> 田中 健一 | 日本防災士会 兵庫県防災士会理事 |
| <修士2年> 王 斤伯 | 2021.12.10.「みらいへのヒカリプロジェクト」（主催：一般社団法人ふたばプロジェクト）に協力 |
| <修士1年> 李 舒迪 | 2021.12.10.「みらいへのヒカリプロジェクト」（主催：一般社団法人ふたばプロジェクト）に協力 |